# 工事仕様書(上水編)

# 目 次

第1章 総則	
1.1 適用範囲	
1.2 工事の施工	
1.3 関係図書	
1.4 諸手続	
1.5 提出書類	1
第2章 資材	
2.1 採用資材	
2.2 支給材料	
2.3 リサイクル資材	
2.4 材料の検査	3
第3章 施工管理	
3.1 工事案内	
3.2 舗装切断工	
3.3 掘削工	
3.4 型枠工	
3.5 コンクリートエーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
3.6 布設工 (鋳鉄管、鋼管、ビニル管)	
3.6.1 使用材料	
3. 6. 2 布設工	
3. 6. 3 接合工	
3. 6. 4 管の穿孔	
3.6.5 ビニル管の保管	
3.7 布設工(水道配水用ポリエチレン管)	
3.7.1 管の取扱い	
3.7.2 ポリエチレン管の保管	
3.7.4 EF接合	
3.7.4 EF接合3.7.5 メカニカル接合	
3.7.6 サドル取付及び穿孔	
3.8 接合管理(水道配水用ポリエチレン管)	
3.8.1 E F接合	
3.8.2 メカニカル接合	
3.9 弁類及び消火栓設置工	
3.9.1 弁類(仕切弁、バタフライ弁、空気弁)	
3.9.2 消火栓	
3.9.3 仕切弁及び消火栓室	
3.10 埋戻し	
3.11 舗装復旧工	
3.12 水圧試験	
-: / <b>/</b> // r // r	

3.13 管洗浄	11
3.14 既設管との接続	
3.15 建設廃材 (石綿セメント管) の処理方法	
3.16 配水管明示	
3.17 道路工事現場における標示施設等の設置基準	
3.18 施工管理基準	
第4章 配水管布設工事 設計・施工基準	
4.1 適用範囲	20
4. 2 標準土工	
4.2.1 布設工	
4.2.2 不断水穿孔工 (既設管 φ 150 mm以下の標準土工)	
4. 2. 3 仮配管	
4.2.4 取付工・給水管取付工・閉塞工	26
4. 2. 5 給水管布設工	
4. 2. 6 撤去工	28
4.3 小口径配水管布設基準(水道配水用ポリエチレン管)	30
4.3.1 取付工	
4.3.2 末端取付工	31
4.3.3 バルブ設置工	32
4.3.4 布設工	32
4.3.5 閉塞工	33
4.3.6 不断水工	33
4.3.7 給水管布設工	34
4.3.8 水管橋設置工	37
4.4 小口径配水管布設基準 (ビニル管)	38
4.4.1 取付工	38
4.4.2 末端取付工	39
4.4.3 バルブ設置工	39
4.4.4 布設工	39
4.4.5 閉塞工	40
4.5 小口径配水管布設基準 (仮配管)	41
4.5.1 取付工	41
4.5.2 末端取付工	41
4.5.3 バルブ設置工	41
4.5.4 布設工	42
4.5.5 仮給水管等取付工	42
4.6 土留工	43
4.7 仕切弁室·消火栓室築造工	45
4.7.1 仕切弁室築造工	45
4.7.2 消火栓室築造工	47
4.7.3 鉄蓋類設置基準	48
4.7.4 消火栓設置基準	48

4.8 管防護工	50
4.8.1 鋳鉄管	50
4.8.2 ビニル管	53
4.9 明示テープ類仕様及び施工要領	54
4.10 水管橋標準仕様	58
附表•様式•参考資料	59

# 第1章 総則

#### 1.1 適用範囲

本仕様書は、一宮市水道事業等管理者が発注する配水管布設工事に適用するものとする。

#### 1.2 工事の施工

配水管布設工事は、すべて工事請負契約書ならびに本仕様書、土木工事標準仕様書(愛知県建設局)、 土木工事現場必携(愛知県建設局)、設計書、図面に基づいて施工し、その順序方法は本市監督員(以 下、監督員という)と協議し、その指示に従わなければならない。請負者には主として専任監督員が 対応する。

#### 1.3 関係図書

本仕様書のほかは、「コンクリート標準示方書(土木学会)」、「水道施設設計指針・解説及び水道維持管理指針(日本水道協会)」、「日本ダクタイル鉄管協会資料(日本ダクタイル鉄管協会)」、「日本水道鋼管協会資料(日本水道鋼管協会)」、「水道配水用ポリエチレン管及び管継手 設計マニュアル及び施工マニュアル(配水用ポリエチレンパイプシステム協会)」、「硬質ポリ塩化ビニル管技術資料 水道編(塩化ビニル管継手協会)」によるものとする。

#### 1.4 諸手続

道路占用、河川敷占用許可申請等は市職員において行い、道路使用許可申請、道路工事届出及び仮設物、その他敷地使用等工事の施工上必要な手続きは請負者において行うのものとする。

#### 1.5 提出書類

土木工事標準仕様書(愛知県建設局)及び土木工事現場必携(愛知県建設局)に準ずる。

#### (1) 配管作業従事者届

配管作業に従事する者の名簿、および経歴書を提出すること。

なお、GX 形及び NS 形ダクタイル鋳鉄管の配管工事は、耐震継手の講習修了者が従事するものとし、配管作業従事者届に講習修了証の写しを添付するものとする。講習修了証とは、「配水管技能者登録証(日本水道協会)」、「JDPA 継手接合研修会受講証(日本ダクタイル鉄管協会)」または、それに準ずるものとする。

また、水道配水用ポリエチレン管の配管工事は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会の 水道配水用ポリエチレン管施工講習会受講証を有する者が従事するものとし、配管作業従事者 届に受講証の写しを添付するものとする。

上記以外の配管工事の従事者は、3年以上の実務経験を有する者とし、上記の従事者を含め 仕様書、設計図書を熟知し、細心の注意をもって作業にあたらなければならない。

#### (2) 施工計画書

土木工事標準仕様書(愛知県建設局)及び土木工事現場必携(愛知県建設局)に基づき、「(3)安全管理」に必要な作業主任者および技能講習修了者の氏名を記入し、各々の免許や技能講習修了証の写しを添えて、工事着手前までに提出すること。施工計画書の記載省略項目のうち、「(6)施工方法((4)具体的な施工方法(特殊工法のみ)(ウ)監督員による段階確認等」につい

ては、施工計画書に記載しなければならない。「(8) 緊急時の体制及び対応」については、悪天 候時の対応として作業中止の基準を明記すること。

#### 記入例:

#### 悪天候時の対応

悪天候(強風・大雨・大雪等)による自然災害が予測される場合は、作業を中止する。天候が回復した後、現場点検を行い監督員へ報告する。

#### 作業中止の基準

強風	10 分間の平均風速が毎秒 10 メートル以上
大雨	1回の降雨量が50ミリメートル以上
大雪	1回の降雪量が25センチメートル以上
中震以上の地震	震度階数 4 以上
暴風	瞬間風速が毎秒30メートルを超える風

## (3) 耐震管布設及び継手耐震補強チェックシート

耐震管布設工事及び継手耐震補強工事の際に提出すること。併せて配水管の管割図及び給水管の詳細図を作成し、出来形管理測定結果報告書に整理し提出すること。管割図には施工日、管延長、管 No、継手 No を記入すること。

# (4) その他監督員が必要と認めた書類

ただし、完成書類のうち、設計金額 130 万円以下の工事については、工事写真帳、耐震管チェックシート、出来形管理測定結果報告書、マニフェスト管理台帳以外の書類は、監督員が特に指示した場合を除き省略することができる。また、災害復旧工事等の緊急を要する工事については、監督員が必要ないと認めた書類は省略することができる。

#### (5) 竣工図

工事竣工後、すみやかに竣工図を作成し、電子データを提出すること。 データ形式については、ファイル形式(DWG, PDF)で提出すること。

# (6) 電子納品

工事写真については、「工事写真の電子納品実施要領」に基づくものとする。

その他の書類については、電子納品の対象としない。

ただし、電子納品を希望する場合は、詳細な取扱い等、監督員との協議又は指示に従うことと する。

# 第2章 資材

## 2.1 採用資材

配水管布設工事に使用する材料は、附表の材料承認一覧に記載のもの(JIS 規格品、JWWA 規格品、 JDPA 規格品、PTC 規格品又は本市承認品)とする。なお、給水装置に使用する材料で本章に記載の無いものは一宮市給水装置工事指針に準ずるものとする。ただし、それら以外の材料(以下「未承認品」という。)を使用する必要が生じた場合については、水道技術管理者の承認を受けるものとする。

工事材料の品質規格に関する資料(製品カタログ等)については、すべての使用材料や製造業者を 記入し、未承認品を使用する場合は承認図等の資料を添付し、工事着手前までに提出すること。

# 2.2 支給材料

- (1) 本市より支給する材料の引渡場所は、本市が指定する。
- (2) 前項に掲げる材料の保管は、請負者の責任で行い、破損又は紛失したときは請負者が賠償の責を 負わなければならない。

# 2.3 リサイクル資材

使用する資材は、リサイクル資材の率先利用を図るため、「愛知県あいくる材率先利用方針」を 遵守し、あいくる材として認定されている資材の利用拡大に努めること。

なお、あいくる材の使用に関する市への書類提出は不要とする。

# 2.4 材料の検査

配水管布設工事に使用する材料で JIS 規格品、JWWA 規格品、JDPA 規格品、PTC 規格品又は本市承認品については、製品検査を省略できるものとする。

# 第3章 施工管理

#### 3.1 工事案内

- (1) 工事契約後、速やかに監督員と打合せをし、町会長、近隣住民、学校等へ工事の PR を行うこと。
- (2) 給水管の布設等で宅地内へ踏み入る必要がある場合は、地権者に工事内容を説明し了承を得ておくこと。特に、コンクリート、庭木等が係わる場合は、復旧方法等について十分な説明を行うこと。

#### 3.2 舗装切断工

舗装切断は、工事看板設置後に現場代理人立会いのもとで行い、交通誘導警備員を配置すること。

#### 3.3 掘削工

- (1) 掘削にあたっては、設計図書に基づいて施工すること。素掘及び土留設置に係わらず、掘削箇所の土質の変化等、現場状況に応じて必要がある場合は、掘削中の土砂等の崩壊及び掘削後の付近地盤の沈下を防止するように、安全かつ確実な施工を行うこと。
- (2) 現場の都合により監督員が掘削方法、施工順序等を変更させることがある。
- (3) 機械掘削を原則とするが、他の地下埋設物と近接する場合は人力掘削とし、床均しを含む。
- (4) 掘削の範囲は管布設の工程と照合し、その日のうちに埋戻しの出来る範囲とし、残土ならびに交通の障害となるものは即日片付けなければならない。
- (5) 水路等の下部を横断布設する場合は、過掘りによる構造物及び周辺地盤の沈下を防止する対策を講じ、安全かつ確実な施工を行うこと。

#### 3.4 型枠工

- (1) 型枠材料は虫食い、腐食、変形等があってはならない。
- (2) 型枠には十分剥離材を塗布し、取外しの際コンクリートに支障のないようにすること。
- (3) 型枠取外しの時期はすべて監督員の指示によること。

# 3.5 コンクリートエ

- (1) 使用セメントは JIS R5211 の高炉セメント (B種) とする。
- (2) 骨材は清浄であって、泥、木片、草等の不純物が混入してはならない。
- (3) コンクリートを打設する前に打設場所を十分清浄にすること。

#### 3.6 布設工 (鋳鉄管、鋼管、ビニル管)

# 3.6.1 使用材料

- (1) 材料はすべて「第2章 資材」に記載してあるものを使用しなければならない。
- (2) 請負者使用材料は監督員の確認を受けてから使用すること。また、監督員の指示により試験を行うことがある。また、試験に要する費用については、請負者の負担とする。

#### 3.6.2 布設工

#### (1) 管の取扱い

管の小運搬、吊込み、据付け、その他取扱いの際は、常に周到な注意を払わなければならない。

#### (2) 管の清掃

管清掃にあたっては、受口内面及び挿し口の端部から約40cmまでの外面に付着している油、砂、 わら屑、その他の異物を取り除き十分清掃するとともに、押輪、ゴム輪を清掃してから管の定置を 行わなければならない。

#### (3) 切断面の処置

鋳鉄管切断面へ補修剤を塗り、切断箇所の保護を施す。なお、補修剤については、市の承認を受受けた製品とする。

#### (4) 管の据え付け

ダクタイル鋳鉄管の据え付けに当たってはメーカー表示マークの中心を管頂にして据え付ける。 耐震継手形ダクタイル鋳鉄管の布設は、口径によらずポリエチレンスリーブで防食を施すこと。

#### (5) 作業終了後の処置

布設した管は、毎日作業終了後管端を木蓋等で覆い、土砂、泥水等が入らないようにすること。 また、作業の工程上直ちに埋戻しを行わないときは、滞水による土砂の崩壊及び管の浮上等がない ように水替えを完全に実施し、万全の処置を取らなければならない。

## 3.6.3 接合工

#### (1) 鋳鉄管接合

受口内面、挿し口外面及びゴム輪の外面に継手用滑材を塗り、間隔が偏らないように取付ける。 メカニカル継手においては、その後ボルトを差し込み、片締めとならないように均等に締め付け なければならない。なお、T頭ボルト・ナットのK形の標準締め付けトルクは表-3.1のとおりとし 、GX 形は押輪の施工管理用突部と受口が接触するまで行うものする。また、押しボルトの締付ト ルクは 100 N・m とする。

使用管口径 (mm)	締め付けトルク (N・m)	ボルト径 (mm)
75	60	M16
100~600	100	M20
700~800	140	M24

表-3.1 K形ダクタイル鋳鉄管の締め付けトルク値表

# (2) 鋼管接合

原則として小口径管は伸縮可とう継手接合とし、接合部はポリエチレンスリーブで防食を施すこと。それ以外の方法は、監督員の承認を得てから行う。また、配水本管については溶接接合とし、その工法は「4.10 水管橋標準仕様」によらなければならない。

#### (3) ビニル管接合

水道用ゴム輪形硬質ポリ塩化ビニル管継手及び TS 継手の接合方法は、本仕様書「1.3 関係図書」 に示すビニル管の資料によるものとする。

#### (4) 滑材関係

管の接合に使用する VP 接合材、滑材及び管口補修剤はすべて水道用とし、本市の承認を受けたものを使用しなければならない。

#### 3.6.4 管の穿孔

- (1) 割丁字管を使用する場合は本管に取付けた後、「3.12 水圧試験」に基づき水圧試験を行い、これに合格しなければならない。
- (2) 割丁字管の取り出し部の管軸は水平を原則とする。埋設物その他の関係で水平にし難いときは、監督員の確認を受けて適当な勾配をつけるものとする。
- (3) バッグ式止水工法 (BS 工法) は、エアバッグ・ウォーターバッグ・エアープラグの止水工法であり、施工は監督員の立会いのもと行うこと。
- (4) サドル分水栓の穿孔は水を吐かせながら行い、給水管においては宅地内の蛇口にて出水の確認を 行い、必要に応じてメーターストレーナー等に切り粉等が詰まっていないか点検すること。
- (5) 穿孔完了後の切り粉、切断片等は、完全に管の外へ排出しなければならない。
- (6) 穿孔機は確実に取付け、その仕様に応じたドリルやカッターを使用すること。特に、水道用ダクタイル鋳鉄管については、モルタルライニング用と内面エポキシ樹脂粉体塗装用でドリルやカッターが異なるので、注意すること。
- (7) サドル分水栓の穿孔完了後、本管管種がダクタイル鋳鉄管については、密着コアを挿入すること。
- (8) 管の穿孔完了後は、ポリエチレンスリーブまたは防食フィルムを取り付けることにより防食対策を施すこと。

# 3.6.5 ビニル管の保管

風通しがよく直射日光の当たらない所で、熱気がこもらない方法でシート掛けを施すこと。また、 出来るだけ井桁積みとし、その高さ 1.5m 以下で管が崩れないよう、必ず歯止めを施さなければなら ない。

#### 3.7 布設工(水道配水用ポリエチレン管)

#### 3.7.1 管の取扱い

- (1) トラックからの積み降ろしの際など、管や継手を放り投げたりして衝撃を与えないこと。
- (2) トラックでの運搬の際、管が吊り具や荷台の角に直接当たらないようにクッション材で保護すること。
- (3) 小運搬を行うときは、必ず管全体を持ち上げて運び、引きずったり滑らせたりしないこと。

# 3.7.2 ポリエチレン管の保管

- (1) 管や継手の保管は、屋内保管を原則とし、入荷時の荷姿のまま保管すること。現場で屋外保管する場合は、シートなどで直射日光を避けるとともに、熱気がこもらない環境(風通し等)を保つこと。
- (2) 管の保管は平坦な場所を選び、まくら木を約1m間隔で敷き、不陸が生じないようにして横積みすること。なお、管の積み段数は7段以下(呼び径50~100)とし井桁積みはしないこと。
- (3) 管、継手とも土砂、洗剤、溶剤、油等が付着する恐れがある場所及び火気等の側には絶対置かないこと。

#### 3.7.3 布設工

- (1) ポリエチレン管は、埋設管路に適用するものとし、露出配管等紫外線の影響を受けるような場所には適用しない。
- (2) 管を布設する前に掘削構内に石やアスファルト塊等の異物がないことを確認し、異物がある場合は除去してから施工すること。
- (3) 水場あるいは雨天時にEF (エレクトロフュージョン)接合を行う必要がある場合は、水替、雨よけ等の必要な措置を講じ、接合部の水の付着を防止すること。なお、現場状況(地下水位、既設管の止水状況等)により、EF接合が困難な場合は監督員の指示によること。
- (4) EF接合に使用する電源は交流 100 Vで、発電機を使用する場合は、出力電圧が 100 V 近辺で安定し、必要な電源容量(概ね 2 K V A)が確保されたものをコントローラ専用として使用すること。施工可能な環境温度範囲は、-10  $^{\circ}$   $^{\circ$
- (5) ポリエチレン管の布設は、口径によらず溶剤浸透防護ポリエチレンスリーブで防食を施すこと。
- (6) 曲げ配管は、やむを得ない理由がある場合に限り、下表に示す最小半径までとする。曲げ半径の施工管理方法として、長さ1mの角材やスケール等をポリエチレン管の内側に当て、その隙間寸法Aを測定することで、過度な曲げが生じていないか確認することが可能である。(図-3.1参照)曲げ配管部におけるEF接合作業は避けること。曲げ配管部にEF接合箇所がある場合は、あらかじめEF接合を行ったうえで配管すること。

表-3.2 曲げ配管の最小半径

呼び径 (mm)	50	100
最小曲げ半径 (m)	5. 0	9.5
1m区間における	95	10
最大隙間寸法A(mm)	25	13



# 3.7.4 EF接合

# (1) 管の切断

管の切断は、所定のパイプカッタを用いて、管軸に対して管端が直角になるように切断すること。切断面に食い違いが生じた場合は、再度切断を行うか、グラインダー等でバリや食い違いを平らに仕上げる。高速砥石タイプの切断工具は、熱で管切断面が変形する恐れがあるため、使用してはならない。なお、斜め切れは呼び径に関わらず5mm以内とすること。

# (2) 管の清掃

管に有害な傷(管肉厚の10%以上の深さの傷)がないか点検のうえ、管に付着している土や汚れをペーパータオルまたは清潔なウエスで清掃すること。清掃は、管端から200mm以上の範囲を管全周に渡って行うこと。

# (3) 融着面の切削

管端から測って規定の差込長さの位置に標線を記入する。次に削り残しや切削むらの確認を容易にするため、切削面(管端から標線まで)をマーキング(油性ペン等で管周に「なみ線」等を描く)し、スクレーパを用いて管表面を切削(スクレープ)する。切削が不十分な場合は融着不良となる場合があるため、完全に切削すること。また、削り残りが生じた場合は、カンナ式スクレーパで、マーキングが完全に消えるまで切削すること。

削りすぎた場合(約0.2mmを超える場合)は再度管切断からの作業を行うこと。

# (4) 融着面の清掃

清掃は、きれいな素手で行い(手が荒れる場合にはナイロン手袋等を使用する)、軍手等手袋は使用しないこと(軍手に付着した汚れが浸み出したり、軍手自体の可溶成分が溶け出して、融着不良が発生する恐れがある)。管の切削面と接合する継手受口の内面全体をエタノールまたはアセトン等を浸み込ませたペーパータオルで清掃を行い、融着面の油脂等を完全に拭き取る。

切削融着面を清掃する場合、ティッシュペーパーなどは「けば」が出るので使用してはならない。

## (5) マーキング

切削・清掃済みの管に継手受口を挿入し、端面に沿って円周方向にマーキングする。このとき、清掃面に触れないよう注意すること。

#### (6) 管と継手の挿入・固定

融着面の切削・清掃済の管挿し口を継手受口に標線まで挿入し、クランプを用いて管を固定する。このとき、叩き込み挿入や斜め挿入は行ってはならない。

#### (7) 融着準備

継手とコントローラの適合を確認のうえ、コントローラの電源を入れる。コントローラは通電中に電圧降下が大きくなった場合は作動しなくなるため、電源(発電機)はコントローラ専用とすること。また、発電機使用による冬期施工では、必ず暖気運転を行い使用すること。継手の端子に出力ケーブルを接続し、コントローラに付属のバーコードリーダで継手の融着データを読み込むこと。

#### (8) 融着

コントローラのスタートボタンを押して通電を開始する。ケーブルの脱落や電圧降下により 通電中にエラーが発生した場合は、新しい材料を用いて最初からやり直すこと。

# (9) 確認

継手受口のインジケータが隆起していることを確認すること。インジケータの隆起が確認できない場合、またはコントローラの表示が正常終了を示していない場合は融着不良であり、この場合は接合部分を切り取り、新しい材料を用いて最初から作業をやり直すこと。

# (10) 冷却

コントローラの通電終了時は内部温度が200℃以上になっており樹脂が溶けた状態であるので、規定の冷却時間をとること。通電終了時刻に下表の口径別冷却時間を加えた冷却完了時刻を継手に記入し、冷却完了時刻になるまでクランプで固定したままにすること。なお、冷却は自然放置冷却で行い、水をかけたりして冷却してはならない。

 呼び径 (mm)
 50
 75
 100
 150
 200

 冷却時間 (分)
 5
 10
 10
 10
 15

表-3.3 口径別冷却時間

※呼び径75~200については参考表記

#### (11) 固定の解除

冷却終了後にクランプを外す。クランプを外す時も必要以上に動かしたりして、無理な力を

加えてはならない。なお、管路内への通水は、最後のEF接合が終了しクランプを外せる状態になった後、呼び径50~75の場合は20分、呼び径100の場合は30分、呼び径150の場合は45分、呼び径200の場合は60分経過した後に行うこと。

# 3.7.5 メカニカル接合

(1) 管端の処理及び清掃

管端が直角になるように切断し、管端面のバリを取り除いたうえで管端から200mm程度の内外面を清潔なウエス等で油・砂等の異物を除去する。また、管端の外周部の面取りを行うことで挿入が容易になるので適宜行うこと。

(2) インナーコアの取付

インナーコアに付着した汚れを清潔なウエス等で清掃し、管に挿入する。インナーコアが入り にくい場合は、角材等を当ててプラスチックハンマー等で軽く叩いて挿入する。

(3) 標線の記入

標線を記入し接合作業を行うこと。

(4) 滑剤の塗布と挿入

管端、継手本体受口のゴム内面に滑剤を塗布し、本体を指定の挿入量まで挿入すること。

(5) 締め付け

各ボルト・ナットを定められた状態になるまで締め付けること。

(6) 防食シートの被覆

金属の腐食を防止するため、ポリエチレンスリーブによる防食を施すこと。

## 3.7.6 サドル取付及び穿孔

- (1) 管に傷がないかを点検のうえ、管に付着している土、汚れ等を清潔なウエスで清掃すること。
- (2) サドルに土、汚れ等が付着していないことを確認し、管にサドルを取付けること。
- (3) 穿孔を行う場合は、手動の穿孔機を用い専用のホルソーで行うこと。電動の穿孔機は、回転が早く摩擦により管を傷めることがあるので使用しないこと。
- (4) ポリエチレン管については、溶剤浸透防護スリーブを切断・加工してサドルに被覆すること。 それ以外の管については、金属部分の腐食を防止するため、防食シートで被覆すること。

## 3.8 接合管理(水道配水用ポリエチレン管)

#### 3.8.1 EF接合

EF接合の接合管理については、全ての継手部において「水道配水用ポリエチレン管EF接合チェックシート」(配水用ポリエチレンパイプシステム協会様式)を作成し、監督員に提出すること。

#### 3.8.2 メカニカル接合

押輪と継手本体がメタルタッチしている状態で、各メーカーで指定している標準挿入量の標線まで 押輪端面が挿入されていることを確認すること。また各メーカーのチェックシートを作成し、監督員 に提出すること。

#### 3.9 弁類及び消火栓設置工

# 3.9.1 弁類(仕切弁、バタフライ弁、空気弁)

弁の開閉方向は、 $\phi$  50 mm以上は右開き左閉じとする。ただし、ビニル管  $\phi$  50 mmにおいては左開き右閉じとする。設置は、開栓器が操作できる位置、高さとし、スピンドルまでの間隔は 200~1,100 mmとする。なお、 $\phi$  50 mm以上の仕切弁、バタフライ弁については、ラミネート製の表示プレート(添付資料参照)を設置すること。

## 3.9.2 消火栓

消火栓の設置は、「4.7.4 消火栓設置基準」に基づいて施工すること。 なお、カップリングまでの間隔は230~400 mmとする。

#### 3.9.3 仕切弁及び消火栓室

- (1) 仕切弁及び消火栓室の下部ボックスは本市指定の物とし、現場の状況によりそれによることが 出来ない場合には、監督員の承認を得て他の方法で施工するものとする。
- (2) 鉄蓋枠は本市指定の物とし、歪み、がたつき等のないものでなければならない。また、鉄蓋の設置は「4.7.3 鉄蓋類設置基準」に基づいて施工すること。

## 3.10 埋戻し

埋戻しは監督員の承認を得てから行うこと。特に、管天端までは、管に損傷をあたえない機材にて入念に胴締めを行い、埋戻し土は良質な土砂を用い厚さ 20cm 以下を一層としその都度、十分締固めを行わなければならない。

管周りの砂については表 3-4 に示す粒度範囲の新材を使用し、再生材の使用は行わない。また、ポリエチレンスリーブが被覆してある場合は、破らないよう十分注意して埋戻さなければならない。

ふるいの呼び寸法 (mm)	ふるい通過重量百分率(%)
4. 75	100
2.00	50~100
0.075	0~10

表-3.4 粒度範囲

# 3.11 舗装復旧工

- (1) 表層は天候及び交通により激しい影響を受けるので均質で密なものとなるように特に入念に施工しなければならない。
- (2) 舗装は監督員が承諾した場合を除き、雨天、低温時等では行ってはならない。
- (3) 主骨材の敷均し、目潰し材の散布は所定量を一様になるよう注意して行わなければならない。 また、主骨材の敷均しはプライムコートの瀝青材が路盤面に完全に吸着されてから行うこと。
- (4) アスファルト乳剤の散布は加圧式散布機により行い、アスファルトの温度、散布時の気温、骨材の乾燥状態等に注意し、骨材面へのアスファルトの付着及び浸透が悪くならないように、ま

た、一様に散布するように注意しなければならない。なお、アスファルト舗装の混合物の敷き 均し時の温度は、110℃を下廻らないこと。

- (5) 転圧はローラーで各層ごとに骨材が十分噛み合い、密になるまで入念に行わなければならない。 なお、ローラーで転圧できない部分はタンパーで十分突き固め、スムーサーで仕上げなければ ならない。
- (6) 必要に応じ表層及び基層のサンプルの採集及び分析結果の提出を求めることがある。

# 3.12 水圧試験

(1) 布設管路において、表-3.5 に定める対象路線は原則として水圧試験によって管路の水密性、安全性を監督員立会いのもと確認すること。また、試験結果に応じて適切な措置を講じること。 なお、空気圧での試験は行わないこと。施工条件などの止むを得ない制約がある場合には、この限りではない。

管径 (mm)	試験対象基準	
φ 50~ φ 100	水道配水用ポリエチレン管においてEF接合を伴う管路	
φ 150~ φ 350	緊急輸送道路、堤防道路、重要給水路線	
基幹管路	全路線	

表-3.5 水圧試験対象路線

- (2) 水道配水用ポリエチレン管においてEF接合を伴う管路は、水圧 0.75MPa まで加圧し5分間置き、5分間経過後、0.75MPa まで再加圧する。その後、0.50MPa まで減圧し、1時間経過後に0.40MPa 以上保持すれば合格とする。それ以外の管路においては、水圧 0.50MPa まで加圧し、10分経過後に0.40MPa 以上保持すれば合格とする。
- (3) 割丁字管において穿孔を行う際は、取付後、水圧 0.75MPa まで加圧して 5 分経過後に水圧の低下が見られなければ合格とする。
- (4) 試験結果について、水圧試験結果報告書(添付様式参照)を作成して監督員に提出すること。
- (5) 溶接継手構造の管路については、溶接部の放射線透過試験か、それが適用できない場合は、超音波探傷試験を実施することにより、水圧試験の代わりとすることができる。

#### 3.13 管洗浄

管の洗浄作業は監督員の指示に従って行い、請負者が勝手に行ってはならない。

#### 3.14 既設管との接続

- (1) 断水を伴う工事実施日は、工事の進捗状況及び飲食店、学校等の現場周辺環境を考慮し、監督員と協議のうえで決定すること。
- (2) 既設管との接続工事は断水時間を極力短くするため、円滑な作業ができるよう十分な作業員を配置し、配管資材を確認し、機器を十分準備し、迅速かつ確実に施工しなければならない。
- (3) 既設管の切断に先立ち、監督員の指示立会いのうえ、管種等を調べ、設計書に示された既設管であることを確認したうえで施工しなければならない。
- (4) 水道配水用ポリエチレン管を止水する場合、凍結時に管が脆くなるため、凍結工法は採用しない。

<sup>※</sup>部分的な移設箇所は監督員立会いのもと目視により確認すること。

(5) 水道配水用ポリエチレン管 φ100を圧着する場合、スクイズオフ工法とすること。 スクイズオフ工法とは、配水用ポリエチレンパイプシステム協会推奨品のHPPE用スクイズオフ機 を使用して圧着する工法。潰し過ぎ防止装置(ストッパー)があり完全止水ではないため、既設管との接続はメカニカル接合となる。また、管の圧着部に矯正工具を取り付けて円形に復元する。 この際、矯正工具をすぐに外すのではなく、締め付けた状態で15分程度保持する。矯正後、圧着部には、補強用ソケットもしくはメカニカルソケットを被せて補強する。補強用ソケットで補強する場合、スクイズオフ機を設置する前に、圧着部を手かんなで全周スクレープする必要がある。

#### 3.15 建設廃材(石綿セメント管)の処理方法

- (1) 石綿セメント管の布設替工事に従事する際は、石綿作業主任者(石綿作業主任者技能講習修了者または平成18年3月31日以前の特定化学物質等作業主任者技能講習修了者)を選任し、安全のために必要な措置を講ずること。また事前に講習終了証の写しを提出すること。
- (2) 石綿セメント管を撤去する際は、できるだけ継手から外すようにし、切断は極力避けること。やむを得ず切断する場合は、管体に散水するなどして湿潤の状態を保ち、石綿粉塵が飛散しないよう適切な措置を講じること。
- (3) 石綿セメント管を撤去した場合は、建設廃材としての産業廃棄物の処理基準に基づいて行うこと。 また、撤去後の処分は速やかに行い、処分状況については処理証明書を監督員に提出すること。
- (4) その他、「石綿障害予防規則」(平成17年7月1日施行)を遵守すること。

## 3.16 配水管明示

- (1) 管上、中間明示テープ及び管探知ワイヤーを「4.9 明示テープ類仕様及び施工要領」に基づいて施工すること。
- (2) 水道配水用ポリエチレン管において管上明示テープの明示方法は、胴巻テープ(1回半巻き)とする。また胴巻テープの間隔は、管 1 本  $(5\,\mathrm{m})$  あたり 4 箇所で、管の両端から  $1\,5\sim2\,0\,\mathrm{cm}$  並びに中間 2 箇所の明示とし、切管使用時も  $2\,\mathrm{m}$ 以上とならないようにする。 それ以外の管において、 $\phi$  350  $\mathrm{m}$ m以下なら胴巻テープ(1回半巻き)とする。 $\phi$  400  $\mathrm{m}$ m以上は、 胴巻テープ(1回半巻き)と管上テープの組み合わせとする。また、 胴巻テープの間隔は、管の両端から 30~50  $\mathrm{cm}$ 並びに中間は胴巻き間隔が  $1.0\,\mathrm{m}$  以上とならないようにする。
- (3) 管探知ワイヤーは、仕切弁、消火栓および空気弁設置箇所においても切断せず、弁筐内でよじり合わせて地上から手の届く位置まで立ち上げておく。

#### 3.17 道路工事現場における標示施設等の設置基準

小口径配水管布設工事、仮設工事及び部分的な切り回し工事等を行う場合、工事中看板、工事予告 看板、工事説明看板、工事情報看板の工事内容は「水道管を埋設しています」とすること。

φ50 mm以上の耐震管を含む工事を行う場合は、「地震に強い水道管に入れ替えています」とすること。ただし、特殊な作業や現場の状況・作業内容等によっては、監督員と協議するものとする。 図-3.2(a),(b)保安設備標準様式図参照

# 3.18 施工管理基準

この施工管理基準は、一宮市上下水道部が発注する配水管布設工事について適用する。ただし、設計図書に明示されていない仮設構造物等は除くものとする。

また、施工条件等により、この施工管理基準によりがたい場合、もしくはこの施工基準に定めのない工種については、監督員と協議の上、施工管理を行うものとする。

図-3.3(a),(b)出来形管理基準及び規格値(上水道編)、及び表-3.6写真管理基準 写真撮影箇所一覧表(上水道編)参照

注)電子小黒板を使用し配管状況等を撮影する場合、電子小黒板に使用材料を記入し、配管図は写真帳 に別途記載すること。

# 仮設工事及び部分的な切り回し工事等を行う場合

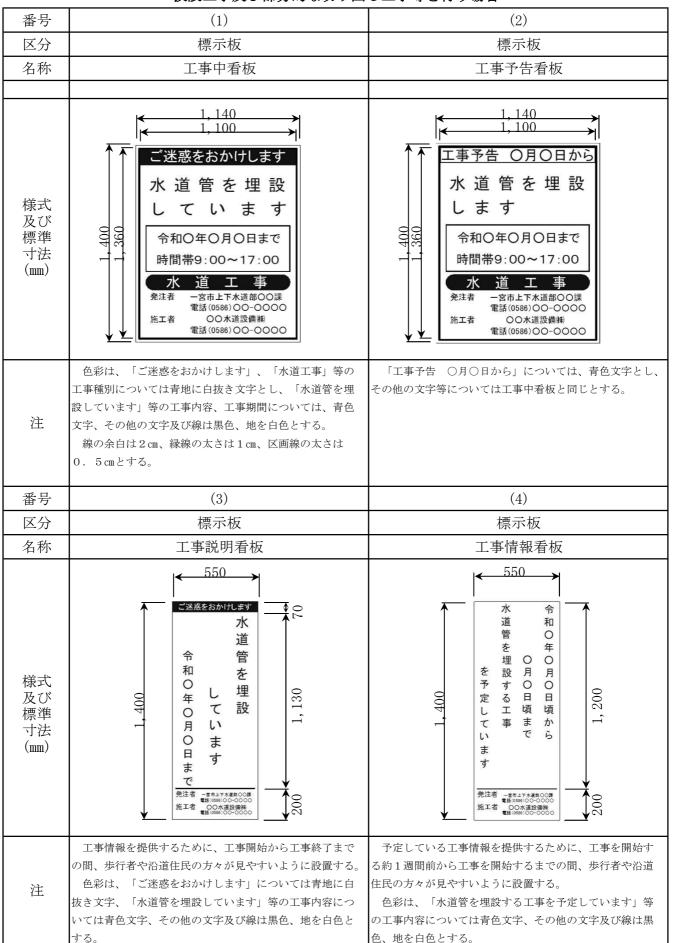


図-3.2(a) 保安設備標準様式図

# φ50mm以上の耐震管を含む工事を行う場合

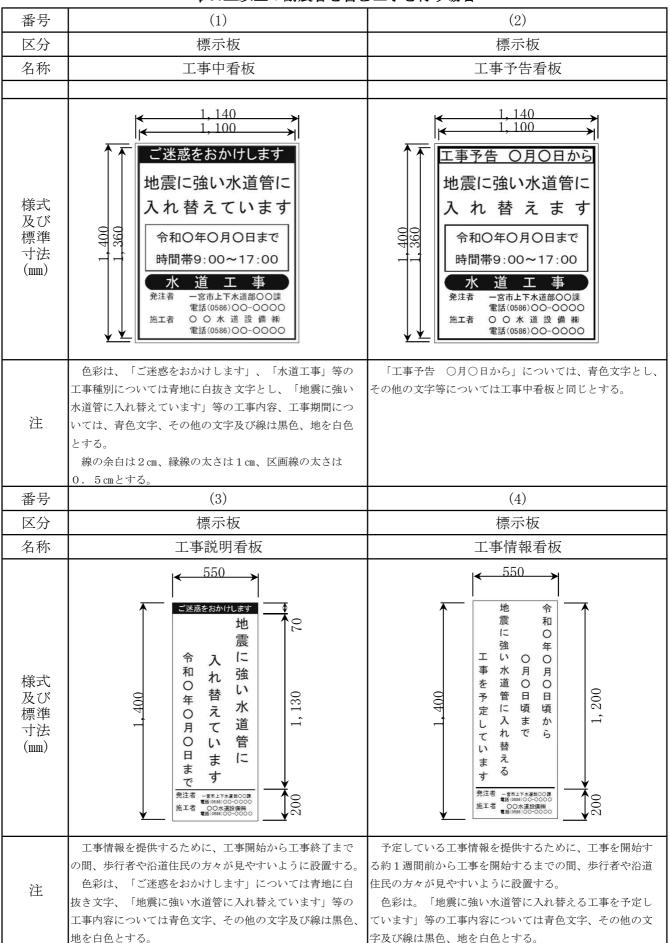


図-3.2(b) 保安設備標準様式図

出来形管理基準及び規格値 (上水道編)

(mm)

	工種	測定項目	規格値
答	官路堀削[開削]		±30 -50
路掘削		がは日リ甲臼 D	-50
管路埋	砂埋戻	管上厚さ h' 砂基礎厚さ h" ※ <sub>1</sub>	設計値以上 設計値以上
戻			
	管布設[開削]	延長 L	-15L/1000
管布設 [ 開削 ]		土被りH	±30
	管布設[推進]	総延長 L	-200
管士			-200
布設 [推進]		土被り H	±50
	掘削 管路埋戻 管布設 [開削] 管布設 [推進	路掘削     管路埋戻     管布設 [開削]     管布設 [推進]       砂埋     有品 [推進]       管布設 [推進]     管布設 [推進]	<ul> <li>管路掘削[開削]</li> <li>煙上厚さ h' 一砂基礎厚さ h' ※」</li> <li>管布設[開削]</li> <li>管布設[開削]</li> <li>運転 L 上被り H</li> <li>一を布設[推進]</li> <li>総延長 L 延長 0 上被り H</li> </ul>

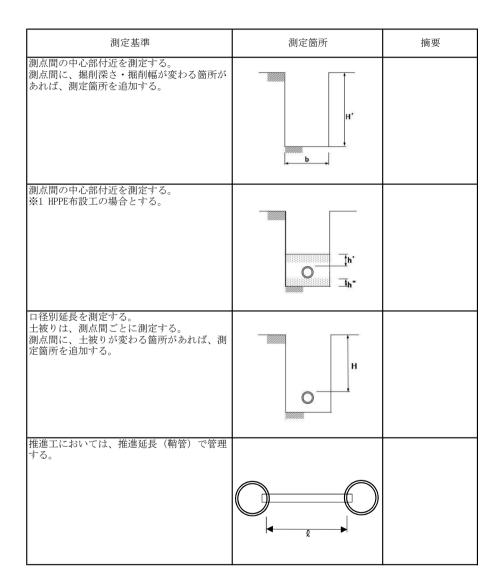


図-3.3(a) 出来形管理基準及び規格値(上水道編)

出来形管理基準及び規格値 (上水道編)

(mm)

		工種	測定項目	規格値
付帯工	舗装復旧工	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	厚さ t 幅 b	-45 -50
		アスファルト舗装工 (上層路盤工)	厚さ t 幅 b	-20 -50
		アスファルト舗装工 (基層工)	厚さ t 幅 b	-12 -25
		アスファルト舗装工 (表層工)	厚さ t 幅 b 面積 A	-9 -25 設計値以上
		区画線工	延長 L (15cm 換算)	設計値以上

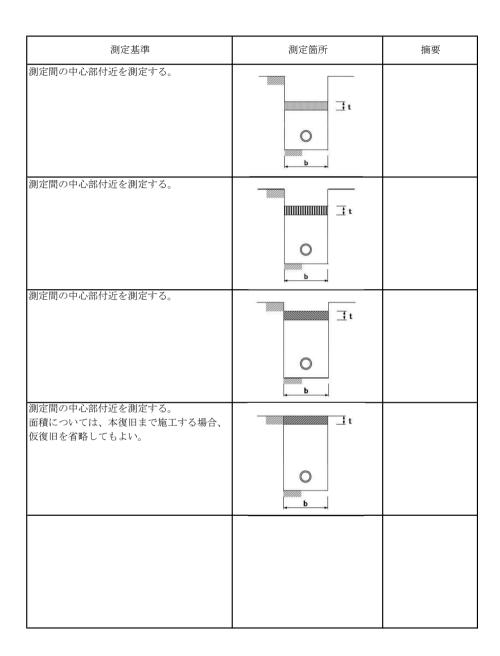


図 - 3.3(b) 出来形管理基準及び規格値(上水道編)

		区分·工和	İ	<u>写</u> 頻 度	真 操 影 箇 所	備	
			*	地点、地点間毎に1回	全景	W	
30	前		着手前	全箇所	治水箇所全景、メーターBOX付近		
	成			二日  17    地点、地点間毎に1回	全景		
		完成		全箇所	給水箇所全景、メータ-BOX付近		
				各品目毎	各種材料		
		使用材料		1工事毎に1回	保管状況		
		安全管理		1工事毎に1回	各種標識類、保安設備の設置状況、交通誘導警備員の配置状況		
		試掘		必要に応じて	地下埋設物、地下水位、土質など		
そ	の他	関係構造		必要に応じて	家屋、壁、側溝、境界杭等など		
		その他		必要に応じて	監督員が指示したもの		
					掘削状況		
			掘削工	地点間毎に1回	床均し状況		
					幅、深さ		
					埋戻状況		
			埋戻工	地上眼左1-15	敷均し状況		
		管路土工	(管回り)	地点間毎に1回	締固め、胴締め、転圧状況		
					厚み		
					埋戾伏況		
			埋戻工	地上門乞(-1년	敷均し状況		
			(路床、路体)	地点間毎に1回	転圧伏況		
					厚み		
				  地点間毎に1回。出幅、土被り変化点。	土被り、出幅		
			布設完了	地点毎に1回			
				切管・異形管使用箇所	配管状况		
			吊り込み状況	地点間毎に1回	吊り込み、据え付け状況		
			中間テープ	地点間毎に1回	完了状況		
			管切断状況	1工東気に1回	切断、バリ取り、補修剤塗布、溝切、挿しロリング取付、		
			挿し口加工 (DIP-GX)	1工事毎に1回	挿入長マーキング		
	高口		管切断状況	1工事毎に1回	切断、切削長マーキング、スクレープ、清掃、挿入長マーキング		
	配水		挿し口加工 (HPPE)	工事時に1日	初前、初前及、 コンノ、ハノレ ン、肩 im、i 中八及、 コンノ		
	管	管布設工	接合状況(DIP-GX)	  1工事毎に1回	ライナ設置状況、滑剤塗布状況、挿入状況、ボルト締め付け状況、		
		B 17 IX	IX II VIVO (D.I. GAT)		ゴム輪位置確認		
			接合状況(HPPE)	1工事毎に1回	融着状況、インジケータの確認、冷却(5分)		
			接合完了	1工事毎に1回	のみ込み量の確認		
			洗管、水質試験	実施毎に1回、水質試験実施時	洗管用配管完了、洗管状況、水質試験状況 BTDD(が水)に		
			既設管接続等	全接続箇所	既設管状況		
		-	<b>エルゲーム 中川 エ ウ</b>	全箇所	取付工、末端取付工、閉塞工状況、防食措置		
			不断水割丁宇	全箇所	施工状況、切片、水圧試験、埋戻状況		
			业水工 水圧試験	全箇所全箇所	施工状況、道具、材料水圧		
			・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必要に応じて	障害物の寸法、深さ、離隔		
			での他 舗装版切断工	1工事毎に1回	切断状況、濁水吸引状況		
			舗装版破砕工	地点間毎に1回	破砕積込状況、既設舗装厚		
					転圧状況		
			下層路盤工	地点間毎に1回	幅、厚み		
		舗装工			乳剤散布状況、完了		
					転圧状況		
			表層工	地点間毎に1回	幅、厚み		
					到着温度、敷き均し温度		
					コア採取状況		
	弁類	仕切弁	設置工	全箇所	仕切弁設置状況、弁室設置状況		
	設置	仕切弁:	设置工(不断水)	全箇所	仕切弁設置状況、切片、水圧試験、弁室設置状況		
	消火栓	消火栓	·····································	<b>今</b> 答託	治心於亞黑什河 在克亞黑什河		
	設置	月次任	以但上	全箇所	消火栓設置状況、弁室設置状況		
			掘削工	5箇所に1回	機械掘削状況、人力掘削状況		
					埋戻状況		
			埋戻工	5箇所に1回	敷均し状況		
			(管回り)		締め固め、胴締め、転圧状況		
		管路土工		全箇所	厚み		
					埋戻状況		
			埋戻工 (路床、路体)	5箇所に1回	敷均し状況		
			(四小、岭冲)		転圧状況		
	給		4A = 1, 64 T= 1.1	A ##=#	厚み		
	水 管		給水管取付	全箇所	取付完了、防食シート被覆完了、コア取付状況		
	-		給水管布設	全箇所	配管完了 - *****		
		管布設工	由限= →	5等部に1回	土被り		
		B .7 W.	中間テープ	5箇所に1回	中間テープ設置完了		
			給水バルブ 	全箇所	設置完了 ボール・オーターPOY記案字フィーター取付字ファウル外に状況		
			編状装直 舗装版切断工	全箇所	ボール止水、メーターBOX設置完了、メーター取付完了、宅内後旧状況		
			舗装版破砕工				
		舗装工	<b>긂衣</b> 似似件上		- 転圧状況		
- 1				下層路盤工	5箇所に1回	キムノエ 1へ / ル	

		区分・エ		写	真 撮影 箇所	
		E/7 =	<u> </u>	頻度	項 目	備考
	給 水	舗装工	表層工	5箇所に1回	乳剤散布状況、完了 転圧状況	
	管	胡表工	双信工 「個別に「個		幅、厚み	
				地点間毎に1回	機賊掘削状況、人力掘削状況	
			掘削工	地点毎に1回	幅、深さ	
		管路土工	埋戻工	地点間毎に1回	締め固め、胴締め、転圧状況	
		БМТТ	(管回り)	地点間毎に1回	厚み	
			埋戻工	地点毎に1回	転圧状況	
			(路床、路体)	地点間毎に1回	厚み	
			既設管状況	全箇所	既設管の土被り、出幅	
	耐	継手	清掃	全箇所全箇所	清掃完了状況  設置完了状況	
	震	耐震	金具設置	土 凹 / 1   口径、種類毎に1回	設置状況	
	補強	補強工	ポリエチレンシート被覆		ポリエチレンシート被覆完了状況	
	工		中間テープ	地点間毎に1回。地点毎に1回。	完了状況	
			舗装版切断工	-	-	
			舗装版破砕工	地点間毎に1回。地点毎に1回。	破砕積込状況	
			下層路盤工	地点間毎に1回	転圧状況	
		舗装工		地点毎に1回	幅、厚み	
					乳剤散布状況、完了	
			表層工	地点間毎に1回 地点毎に1回	転圧状況幅、厚み	
					到着温度、敷き均し温度	
					掘削状況	
			掘削工	地点間毎に1回 地点毎に1回	床均し状況	
		管路土工		地点毎に1回	幅、深さ	
			埋戻工	地点間毎に1回	転圧状況	
				地点毎に1回	厚み	
			布設完了	地点間毎に1回。地点毎に1回。	土被り、出幅	
		管布設工	\4 hh	地点間毎に1回。地点毎に1回。	配管状況	
	仮	官仰政工	洗管	地点間毎に1回。地点毎に1回。 全接続箇所	洗管状況 既設管状況	
	配		既設管接続等	全箇所	取付工、末端取付工、閉塞工状況、防食借置	
	管 工	管撒去		上	撤去状況	
施			舗装版切断工	-	-	
工 状			舗装版破砕工	地点間毎に1回。地点毎に1回。	破砕積込状況、既設舗装厚	
況			下層路盤工	地点間毎に1回	転圧状況	
		舗装工	1 相如血工	地卓毎に1回	幅、厚み	
			表層工		乳剤散布状況、完了	
				地点間毎に1回 地点毎に1回	転圧状況	
				地点毎に1回	幅、厚み 到着温度、敷き均し温度	
	充	閉塞工		  全箇所	閉塞、立ち上げ状況	
	填 工	×1	注入状況	1施工毎に1回	注入状況、流出確認、PH管理	
	I	注入工	注入量	1工事毎に1回	注入量	
			舗装版切断工	_	_	
			舗装版破砕工 上層路盤工	_	_	
				地点間毎に1回	乳剤散布状況、完了	
					転圧状況	
					幅、厚み 到着温度、敷き均し温度	
					コア採取状況	
					乳剤散布状況、完了	
		舗装工			転圧状況	
			基層工	地点間毎に1回	幅、厚み	
					到着温度、敷き均し温度、開放温度	
	付				コア採取状況	
	帯				乳剤散布状況、完了	
	エ		+	地上明与1-15	転圧状況	
			表層工	地点間毎に1回	幅、厚み	
					到着温度、敷き均し温度、開放温度 コア採取状況	
		区画線	!I	  1工事毎に1回	施工伏況	
					設置完了状況	
		管路土	.用工	種頬毎に1回 	土留材検収	
		水替工		1工事毎に1回	設置伏況	
		道路	撤去工	全箇所	施工前、施工状況、完了状況	
		付属物 撒去工	設置工		施工前、施工状況、完了状況	
		地公工				
		植栽工	撤去工	全箇所	施工前、施工状況、完了状況	
		濁水処	設置工	全箇所	施工前、施工状況、完了状況	
		As殼処				
		Co殼処				
建設副	産物処理	残土処		処分先毎に1回	処分状況	
		廃プラ				
		_	ップ処理			

# 第4章 配水管布設工事 設計・施工基準

#### 4.1 適用範囲

本章に記載する内容は、管径 50 mm~600 mmの配水管のうち一般的なものを対象とする。なお、管径 700 mm以上の配水管及び、特殊な条件下の工事現場においては、本基準を参考とし別途検討すること。

## 4.2 標準土工

## 4.2.1 布設工

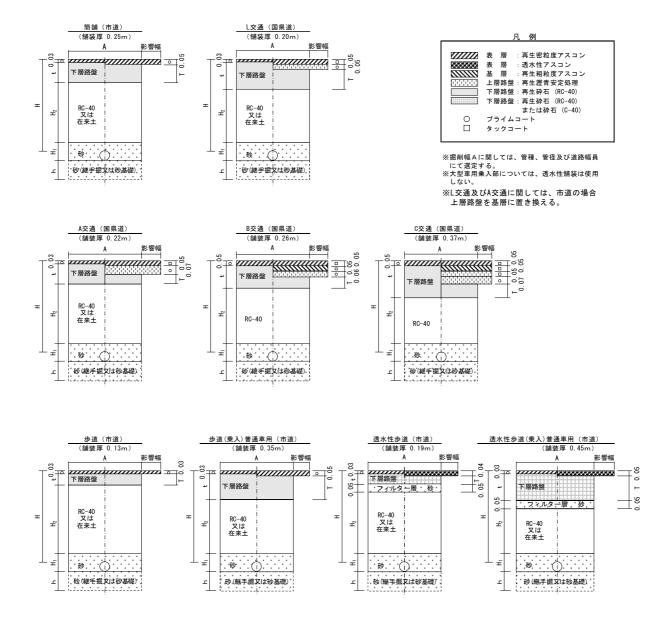


図-4.1 布設工 標準土工事図及び路面復旧図

表-4.1 標準土工 寸法表

お選目			1	生工 寸法表	<u> </u>		60 T IC	l
# 2			Н	A	(継手掘除く)		h	L
中の		市道				-		
日・泉道(単道)   日・泉道   日・泉道(単道)   日・泉道   日・泉道(単道)   日・泉道(単道)   日・泉道(単道で漫)   日・泉道   日・泉道(単道で漫)   日・泉道   日・泉道(単道で漫)   日・泉道   日・泉道(単道で漫)   日・泉道   日・泉道(単道で漫)   日・泉道   日・泉道(単道で漫)   日・泉道   日・泉		国・県道(歩道)	0. 60		0. 76		砂基礎	
日・泉道(平道区交通)	φ 50HPPE			0. 60		0. 16	0.10	-
### 1								
### (中国語)		市道						
田 県道(福道) 1.00 1.06 1.26 1.26 1.26 1.26 1.26 1.26 1.26 1.2		国・県道(歩道)	0.80		0. 86			
## 100HPF	φ 50۷Ρ	国・県道(車道)	1. 00	0. 60	1.06	0. 16	_	-
10		国・県道(車道C交通)	1. 20		1. 26			
中10HPFE         国・県道(年達)         一般節 有物色 1.00         1.00         1.23 1.23         1.23 1.23         0.33 2.23         砂墨砲 0.10         1.20         1.20         1.20         1.20         1.20         1.20         1.20         1.20         1.20         1.20         0.60         1.12         0.22         0.30         0.50         0.50         0.60         1.12         0.20         0.50 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>								
日・県道(単道)	4 100UDDE	国・具道 (先道) 一般部	0.80	0.00	1. 03	0.00	砂基礎	
市道   一般部   1.00	φ Ιυυπρρε			0.60		0. 33	0. 10	_
中国								
ф 10001P     日・県道 (事進)     市舊地     1,00     0,65     1,12     0,22     0,30     0,50       面・県道 (事道)交通)     1,00     【6X】     1,12     0,22     0,30     0,50       申 (15001P)     国・県道 (事道)交通)     1,20     (GX】     1,17     0,27     0,30     0,50       申 (2001P)     国・県道 (事道)交通)     1,20     (GX】     1,22     0,32     0,30     0,50       申 (2001P)     国・県道 (事道)交通)     1,20     (GX】     1,22     0,32     0,30     0,50       申 (25001P)     国・県道 (事道)交通)     1,20     (GX】     1,27     0,37     0,30     0,50       申 (25001P)     国・県道     1,00     (GX】     1,27     0,37     0,30     0,50       国・県道 (事道)交通)     1,20     (GX】     1,27     0,37     0,30     0,50       国・県道     1,00     (GX】     1,27     0,37     0,30     0,50       国・県道     1,00     (GX】     1,32     0,42     0,30     0,50       国・県道     1,20     1,00     1,57     0,42     0,30     0,50       自・県道     1,20     1,00     1,57     0,47     0,30     0,50       自・県道     1,20     1,05     1,57     0,63     0,60     0,80		市街地	1. 00		1. 12			
日 県道(車道)	4 100D I D		0.80	0.60		0.22	0.20	0.50
国・県道(車道C交通)	φισσιε				1. 12	0. 22	0.30	0.50
1.00		国・県道(車道C交通)	1. 20		1. 32			
ф 150D1P 信用       国・県道 (単連C交通)       【NS. K】 0.70 (0.75)       1.37       0.27 (0.75)       0.30 (0.75)       0.50         ф 20001P 信用       市道 国・県道 (車連C交通)       1.00 (NS. K】 0.75       1.22 (NS. K】 0.75       0.32 (NS. K】 0.75       0.30 (NS. K】 0.75       0.37 (NS. K】 0.85       0.37 (NS. K】 0.85       0.37 (NS. K】 0.85       0.30 (NS. K】 0.85       0.42 (NS. K】 0.85       0.44 (NS. K】 0.85		市道	1 00		1 17			
国・県道(車道C交通)	φ150DIP	国・県道	1.00	[NS, K]	1.17	0. 27	0. 30	0. 50
中央2001P   日・県道   1.00   1.00   1.22   0.32   0.30   0.50     田・県道 (車道C交通)   1.20   0.75   1.42   1.27   1.42   1.27     本 2501P   国・県道 (車道C交通)   1.20   0.85   1.27   0.37   0.30   0.50     田・県道 (車道C交通)   1.20   0.80   1.47		国・県道(車道C交通)	1. 20		1. 37			
Φ 20001P       国・県道       UNS, KI 0.75       0.32       0.30       0.50         Φ 25001P       市道       1.20       1.00       IGXI 0.65 INS, KI 0.70 INS, KI 0.70 INS, KI 0.70 INS, KI 0.85 INS, KI 0.85 INS, KI 0.85 INS, KI 0.85 INS, KI 0.95 IN		市道	1 00	[GX]	1 22			
市道	φ200DIP	国・県道	1.00	[NS, K]	1. 22	0. 32	0. 30	0. 50
中部		国・県道(車道C交通)	1. 20	0. 75	1. 42			
φ 250DIP       国・県道       0.30       0.30       0.50         車・県道 (車道0交通)       1.20       1.00       1.47       0.30       0.50         市道 (車・県道 (車道0交通)       1.00       1.00       1.32 (NS, K1 0.00) %2		市道	1.00		1. 27			
市道	φ250DIP	国・県道		[NS, K]		0. 37	0. 30	0. 50
φ 300DIP     国・県道     1.00     0.70 (0.75) (NS, K) (NS,		国・県道(車道C交通)	1. 20		1. 47			
φ 300D1P       国・県道       0.85       0.42       0.30       0.50         φ 350D1P       市道       1.20       1.00 ※2 INS, K1 OND ※2 INS, K1 OND ※2 INS, K1 OND W2		市道	1.00	0. 70 (0. 75)	1.32			
$\phi$ 350DIP     市道     1. 20 $\frac{1.00}{1.00} \times \frac{1.52}{1.00}$ 1. 52 $\phi$ 350DIP     市道     1. 20 $\frac{1.00}{1.00} \times \frac{1.57}{1.00}$ 1. 57     0. 47     0. 30     0. 50 $\phi$ 400DIP     市道     1. 20 $\frac{1.05}{1.00} \times \frac{1.05}{1.00}$ 1. 63     0. 53     0. 60     0. 80 $\phi$ 450DIP     市道     1. 20 $\frac{1.10}{1.00} \times \frac{1.10}{1.00}$ 1. 68     0. 58     0. 60     0. 80 $\phi$ 500DIP     市道     1. 20 $\frac{1.15}{1.00} \times \frac{1.15}{1.00} \times \frac{1.15}{1.00}$ 1. 73     0. 63     0. 60     0. 80 $\phi$ 600DIP     市道     1. 20 $\frac{1.30}{1.30} \times \frac{1.30}{1.00} \times \frac{1.83}{1.00}$ 0. 73     0. 60     0. 80	ტ 300D IP	国・県道		0. 85		0 42	0.30	0.50
φ 350DIP     国・県道     1. 20     1. 00 ※2     1. 57     0. 47     0. 30     0. 50       φ 400DIP     市道     1. 20     1. 05 ※2     1. 63     0. 53     0. 60     0. 80       φ 450DIP     市道     1. 20     1. 10 ※2     1. 68     0. 58     0. 60     0. 80       φ 500DIP     市道     1. 20     1. 15 ※2     1. 73     0. 63     0. 60     0. 80       φ 600DIP     市道     1. 20     1. 30 ※2     1. 83     0. 73     0. 60     0. 80	, , , , ,	国・県道(車道C交通)	1. 20	0.85 (1.00) ¾ <sub>2</sub>	1. 52	5	5. 55	5, 55
国・県道	ტ 350DIP	市道	1 20	1 00 %	1 57	0 47	0.30	0.50
φ 400DIP     国・県道     1. 20     1. 05 ※2     1. 63     0. 53     0. 60     0. 80       φ 450DIP     市道     1. 20     1. 10 ※2     1. 68     0. 58     0. 60     0. 80       φ 500DIP     市道     1. 20     1. 15 ※2     1. 73     0. 63     0. 60     0. 80       φ 600DIP     市道     1. 20     1. 30 ※2     1. 83     0. 73     0. 60     0. 80	Ψ 333011	国・県道	1. 20	00 //2	1. 57	U. 41	0. 30	0. 00
国・県道	φ 400N IP	市道	1 20	1.05 💥	1 63	0.53	0 60	0.80
φ 450DIP     □・県道     1. 20     1. 10 ※2     1. 68     0. 58     0. 60     0. 80       φ 500DIP     市道     □・県道     1. 20     1. 15 ※2     1. 73     0. 63     0. 60     0. 80       φ 600DIP     市道     □・県道     1. 20     1. 30 ※2     1. 83     0. 73     0. 60     0. 80	7 100011	国・県道	1.20		1. 00	0.00	0.00	0.00
Φ 500DIP     市道     1. 20     1. 15 ※2     1. 73     0. 63     0. 60     0. 80       Φ 600DIP     市道     1. 20     1. 30 ※2     1. 83     0. 73     0. 60     0. 80	φ450DIP	市道	1. 20	1. 10 💥 2	1. 68	0. 58	0.60	0.80
φ 500DIP     国・県道     1. 20     1. 15 ※2     1. 73     0. 63     0. 60     0. 80       φ 600DIP     市道     1. 20     1. 30 ※2     1. 83     0. 73     0. 60     0. 80	,			2				
国・県道     市道     1. 20     1. 30 ※2     1. 83     0. 73     0. 60     0. 80	φ500DIP		1. 20	1.15 💥 2	1. 73	0. 63	0.60	0. 80
φ 600DIP				_				
国・県道	φ600DIP		1. 20	1.30 💥 2	1. 83	0. 73	0. 60	0.80
※1. ゆ75については、ゆ100に準ずる。								

<sup>※&</sup>lt;sub>1</sub>. φ75については、φ100に準ずる。 ※<sub>2</sub>. 建込簡易土留使用時。 ※<sub>3</sub>. 標準寸法以外の土被りについて、寸法表において土被りしか変わらない場合は「簡舗 H=1.2」 のように図面表記することで特殊土工事の表記を省略することができる。 ※<sub>4</sub>. 掘削幅 A () 内数値は、パックホウ山積0.45m³使用時。

表-4.2(a) φ50HPPE布設工標準土工 数量表

	舗装種別	下層路盤	表基上	層層層	掘削幅 A	土被り H	賄砂 H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	砂基礎 h	補足 材厚	下層路盤工 (人力)	フィルター層
		cm		cm	m	m	m	m	m	m	cm	cm
	簡舗	20	As	5				0. 25		-	t=22 (2層)	-
	L交通	20	As	10				0. 20		-	t=27 (2層)	-
	A交通	10	As	12				0. 28		-	t=19	-
市道	歩道	10	As	3	0. 60	0. 60	0. 16	0. 37	0. 10	-	t=10	_
	歩道(乗入)	30	As	5				0. 15		_	t=32(2層)	_
	透水性歩道	10	As	4				0. 31		_	t=11	5
	透水性歩道 (乗入)	35	As	5				0. 05		-	t=37(2層)	5
1	A交通	10	As	12		0. 90		0. 58		1	t=19	_
国 県道	B交通	10	As	16	0. 60	1. 00	0. 16	0. 64	0. 10	_	t=21 (2層)	_
八坦	C交通	15	As	22		1. 20		0. 73		_	t=32(2層)	_

注) 市道 L交通において、道路管理者が指定する道路については、T=30cm

表-4.2(b) **夕50VP布設工標準土工** 数量表

	舗装種別	下層路盤 T	基	層層層	掘削幅	土被り H	賄砂 H₁	H <sub>2</sub>	補足材厚	下層路盤工 (人力)	フィルター層
		cm		cm	m	m	m	m	m	cm	cm
	簡舗	20	As	5				0. 45	-	t=22(2層)	-
	L交通	20	As	10				0. 40	-	t=27(2層)	-
	A交通	10	As	12				0. 48	-	t=19	-
市道	歩道	10	As	3	0. 60	0. 80	0. 16	0. 57	-	t=10	-
	歩道(乗入)	30	As	5				0. 35	-	t=32(2層)	-
	透水性歩道	10	As	4				0. 51	-	t=11	5
	透水性歩道 (乗入)	35	As	5				0. 25	_	t=37(2層)	5
	A交通	10	As	12		1.00	·	0. 68	-	t=19	-
国県道	B交通	10	As	16	0. 60	1. 00	0. 16	0. 64	_	t=21 (2層)	-
	C交通	15	As	22		1. 20		0. 73	-	t=32(2層)	-

注) 市道 L交通において、道路管理者が指定する道路については、T=30cm

	舗装種別		下層路盤 T	表基上	層層層	掘削幅 A	土被り H	賄砂 H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	砂基礎 h	補足 材厚	下層路盤工 (人力)	フィルター層
			cm		cm	m	m	m	m	m	m	cm	cm
	簡舗	一般部 市街地	20	As	5		0. 80 1. 00		0. 45 0. 65		-	t=22(2層)	-
	L交通	一般部 市街地	20	As	10		0. 80 1. 00		0. 40 0. 60		1	t=27(2層)	-
	A交通	一般部 市街地	10	As	12		0. 80 1. 00		0. 48 0. 68		-	t=19	-
市道	歩道	一般部 市街地	10	As	3	0. 60	0. 80 1. 00	0. 23	0. 57 0. 77	0. 10	-	t=10	-
	歩道(乗入)	一般部 市街地	30	As	5		0. 80 1. 00		0. 35 0. 55		-	t=32(2層)	-
	透水性歩道	一般部 市街地	10	As	4		0. 80 1. 00		0. 51 0. 71		-	t=11	5
	透水性歩道 (乗入)	一般部 市街地	35	As	5		0. 80 1. 00		0. 25 0. 45		-	t=37(2層)	5
J	A交通		10	As	12		1. 00		0. 68		ı	t=19	-
国県道	B交通		10	As	16	0. 60	1. 00	0. 23	0. 64	0. 10	-	t=21 (2層)	_
水垣	C交通	\ <del></del> \ \-	15	As	22		1. 20		0. 73		-	t=32(2層)	-

注) 市道 L交通において、道路管理者が指定する道路については、T=30cm

表-4.2(d) **0100DIP布設工標準土工** 数量表

	舗装種別		下層路盤	基	層層層	掘削幅 A	土被り H	賄砂 H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	補足材厚	下層路盤工 (人力)	フィルター層
			cm		cm	m	m	m	m	m	cm	cm
	簡舗	一般部 市街地	20	As	5		0. 80 1. 00		0. <b>4</b> 5 0. <b>6</b> 5	_	t=22(2層)	-
	L交通	一般部 市街地	20	As	10		0. 80 1. 00		0. 40 0. 60	-	t=27 (2層)	-
	A交通	一般部 市街地	10	As	12	[GX]	0. 80 1. 00		0. 48 0. 68	-	t=19	-
市道	歩道	一般部 市街地	10	As	3	0.60 [NS, K]	0. 80 1. 00	0. 22	0. 57 0. 77	-	t=10	-
	歩道(乗入)	一般部 市街地	30	As	5	0. 65	0. 80 1. 00		0. 35 0. 55	_	t=32(2層)	-
	透水性歩道	一般部 市街地	10	As	4		0. 80 1. 00		0. 51 0. 71	-	t=11	5
	透水性歩道 (乗入)	一般部 市街地	35	As	5		0. 80 1. 00		0. 25 0. 45	_	t=37(2層)	5
国	A交通		10	As	12	[GX]	1. 00		0. 68	_	t=19	-
県道	B交通		10	As	16	0.60 [NS, K]	1. 00	0. 22	0. 64	_	t=21 (2層)	-
/\.Z	C交通		15	As	22	0. 65	1. 20		0. 73	-	t=32(2層)	_

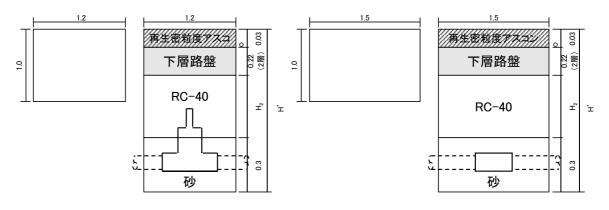
注) 市道 L交通において、道路管理者が指定する道路については、T=30cm

表-4.2(e) **夕150DIP布設工標準土工** 数量表

	舗装種別	下層路盤 T	基	層層層	掘削幅	土被り H	賄砂 H₁	H <sub>2</sub>	補足材厚	下層路盤工 (人力)	7ィルター層
		cm		cm	m	m	m	m	m	cm	cm
	簡舗	20	As	5				0. 65	_	t=22(2層)	_
	L交通	20	As	10				0. 60	-	t=27 (2層)	-
	A交通	10	As	12	[GX]			0. 68	-	t=19	-
市道	步道	10	As	3	0.60 [NS, K] 0.70	1.00	0. 27	0. 77	-	t=10	-
	歩道(乗入)	30	As	5	(0. 75)			0. 55	-	t=32(2層)	-
	透水性歩道	10	As	4				0. 76	-	t=11	5
	透水性歩道 (乗入)	35	As	5				0. 50	-	t=37(2層)	5
	A交通	10	As	12	[GX]	1.00		0. 68	-	t=19	-
国県道	B交通	10	As	16	0.60 [NS, K] 0.70	1.00	0. 27	0. 64	-	t=21 (2層)	_
术坦	C交通	15	As	22	(0. 75)	1. 20		0. 73	-	t=32(2層)	-

<sup>※</sup> 掘削幅 A() 内数値は、バック約山積0.45m³使用時。注) 市道 L交通において、道路管理者が指定する道路については、T=30cm

# 4.2.2 不断水穿孔工 (既設管Φ150mm以下の標準土工)



〇 :プライムコート

図-4.2(a) 不断水バルブ箇所 標準土工事図

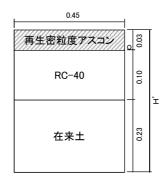
図-4.2(b) 不断水割T箇所 標準土工事図

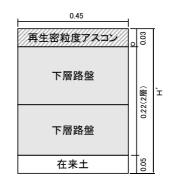
表-4.3 不断水穿孔工標準土工 数量表

ľ		掘削深 H'	$H_2$	舗装切断工	埋戻工 砂(機械)	その他
L		m	m	m	m3	
ľ	不断水バルブ	1. 2	0.65	4. 4	0.36	
	/下陸[/八/・//レン	1. 4	0.85	4. 4	0. 30	その他工種は各舗装種別による
ſ	不断水割T	1. 2	0.65	5. 0	0.45	「でツルエル単な石・神教性別による
L	/ [ 四 / / / ] [ ]	1. 4	0.85	5.0	0.45	

<sup>※</sup>数量表H2は簡舗の場合であり、それ以外は別途検討する。

# 4.2.3 仮配管





〇:プライムコート

図-4.3(a) 仮配管布設工 標準土工事図

図-4.3(b) 仮配管撤去工 標準土工事図

_				表-4.4 仮配行	雪工標準土.	L 数量表			10m当り
ľ		<del>1</del> 中 水 1 2 元			掘削工	埋原	冥工.	n 友 的几 一十	7 <del>1).</del> [
I		掘削深 H'	舗装切断工	舗装破砕工	(機械)	在来土	RC-40	路盤工 RC-40	残土 処分工
ı		11			(1茂1水)	(機械)	(機械)	NO 10	たカエ
l		m	m	<u>m²</u>	m³	m³	m³	m²	m³
ľ	布設	0.36	10	4. 5	1. 40	1.04	0.45	-	0.36
I	撤去	0.3	-	4. 5	1. 22	0. 23	-	t=22(2層) 4.5	0. 99

<sup>※</sup>数量表は簡舗の場合であり、それ以外は別途検討する。

# 4.2.4 取付工・給水管取付工・閉塞工

給水管取付工は、一宮市上下水道部給水装置工事指針に準ずる。

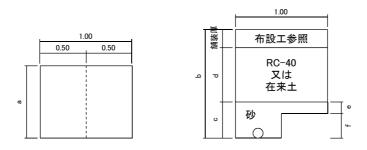


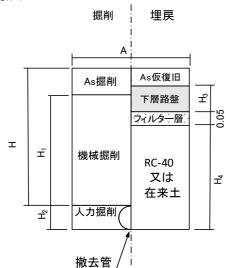
図-4.4 取付工・給水管取付工・閉塞工 標準土工事図

# 4.2.5 給水管布設工

一宮市上下水道部給水装置工事指針に準ずる。

※側溝等の下部を横断布設する場合は、同口径の鋼管を打ち抜き後に新設管を挿入するなど、構造物及び周辺地盤の沈下防止の対策を講じるものとする。

# 4.2.6 撤去工



※フィルター層は透水性舗装のみ計上

図-4.5 撤去工 標準土工事図

表-4.5 取付工標準土工 数量表

		舗装種別	下層 路盤 T	表基上	層	а	b	С	d	e	f
			cm		cm	m	m	m	m		
		簡舗	20	As	5				0.25		
	サドル分水栓取付け	L交通	20	As	10	0.80	1.20	0.70	0.20	0.26	0.44
	( <b>φ</b> 150mm以下)	A交通	10	As	12	0.80	1.20	0.70	0.28	0.20	0.44
		歩道	10	As	3				0.37		
		歩道(乗入)	30	As	5				0.15		
		簡舗	20	As	5				0.25		
市道	本管切取り	L交通	20	As	10	1.20	1.20	0.70	0.20	0.26	0.44
	本官切取り	A交通	10	As	12	1.20	1.20	0.70	0.28	0.20	0.44
		歩道	10	As	3				0.37		
		歩道(乗入)	30	As	5				0.15		
		簡舗	20	As	5				0.25		
	サドル分水栓取付け	L交通	20	As	10	0.80	1.40	0.90	0.20	0.26	0.64
	$(\phi 200 \text{mm} \sim \phi 350 \text{mm})$	A交通	10	As	12	0.60	1.40	0.90	0.28	0.20	0.04
		歩道	10	As	3				0.37		
		歩道(乗入)	30	As	5				0.15		
	サドル分水栓取付け	A交通	10	As	12				0.48		
	( 6 150mm以下)	B交通	10	As	16	0.80	1.40	0.70	0.44	0.26	0.44
	(φ100111112)	C交通	15	As	22				0.33		
国∙県道		A交通	10	As	12				0.48	,	
当 不坦	本管切取り	B交通	10	As	16	1.20	1.40	0.70	0.44	0.26	0.44
		C交通	15	As	22				0.33		
	┃ サドル分水栓取付け	A交通	10	As	12				0.48		
	$(\phi 200 \text{mm} \sim \phi 350 \text{mm})$	B交通	10	As	16	0.80	1.60	0.90	0.44	0.26	0.64
	(サ200mm	C交通	15	As	22		1⊥ T	20	0.33		

注) 市道 L交通において、道路管理者が指定する道路については、T=30cm

表-4.6 給水管取付工標準土工 数量表

		舗装種別	下層 路盤 T	表 基 上	層層	а	b	С	d	е	f
			cm		cm	m	m	m	m		
		簡舗	20	As	5				0.35		
	サドル分水栓取付け	L交通	20	As	10	0.80	1.20	0.60	0.30	0.30	0.30
	(φ150mm以下)	A交通	10	As	12	0.60	1.20	0.00	0.38	0.30	0.30
		歩道	10	As	3				0.47		
		歩道(乗入)	30	As	5				0.25		
		簡舗	20	As	5				0.35		
市道	本管切取り	L交通	20	As	10	1.20	1.20	0.60	0.30	0.30	0.30
	本官切取り	A交通	10	As	12	1.20	1.20	0.00	0.38	0.30	0.30
		歩道	10	As	3				0.47		
		歩道(乗入)	30	As	5				0.25		
		簡舗	20	As	5				0.35		
	サドル分水栓取付け	L交通	20	As	10	0.80	1.40	0.80	0.30	0.30	0.50
	$(\phi 200 \text{mm} \sim \phi 350 \text{mm})$	A交通	10	As	12	0.80	1.40	0.80	0.38	0.30	0.50
		歩道	10	As	3				0.47		
		歩道(乗入)	30	As	5				0.25		
	サドル分水栓取付け	A交通	10	As	12				0.58		
	( <i>o</i> 150mm以下)	B交通	10	As	16	0.80	1.40	0.60	0.54	0.30	0.30
	(φ 100,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	C交通	15	As	22				0.43		
■・県道		A交通	10	As	12				0.58		
当 不足	本管切取り	B交通	10	As	16	1.20	1.40	0.60	0.54	0.30	0.30
		C交通	15	As	22				0.43		
	サドル分水栓取付け	A交通	10	As	12				0.58		
	$(\phi 200 \text{mm} \sim \phi 350 \text{mm})$	B交通	10	As	16	0.80	1.60	0.80	0.54	0.30	0.50
	(サ 上学 L 本	C交通	15	As	22		1-1. T	20	0.43		

注) 市道 L交通において、道路管理者が指定する道路については、T=30cm

表-4.7 標準土工 寸法表 (撤去)

		As	土被り	表-4.7 標準土 <u>-</u> 掘削幅			仮復旧	下層路盤	フィルター	
		掘削厚	H m	A	H <sub>1</sub> m	H <sub>2</sub> m	厚	H <sub>3</sub>	/1///   層   m	H <sub>4</sub>
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0. 05	0. 60 0. 80		0. 55 0. 75			0. 22 (2層)	_	0. 41 0. 61
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	0. 60 0. 80		0. 50 0. 70		0. 03	0.27 (2層)	_	0. 36 0. 56
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 12	0. 90 1. 00		0. 78 0. 88			0. 19	_	0. 74 0. 84
		0. 16	1. 00 1. 20		0. 84 1. 04			0.21 (2層)	_	0.80 1.00
φ50	 C交通 (舗装厚0.37m)	0. 22	1. 20	0. 60	0. 98	0.06	0. 05	0.32 (2層)	_	0.89
	歩道 (舗装厚0.13m)	0. 03	0. 60 0. 80		0. 57 0. 77			0. 10	_	0. 53 0. 73
	歩道乗入 (舗装厚0.25m)	0. 05	0. 80 0. 70 0. 80		0. 65 0. 75			0. 22(2層)	_	0. 73 0. 51 0. 61
	透水性歩道 (舗装厚0.19m)	0. 04	0. 60		0. 56		0. 03	0. 11	0. 05	0. 47
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m)	0. 05	0. 80 0. 80		0. 76 0. 75			0.37 (2層)	0. 05	0. 67 0. 41
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0. 05	0.80		0. 75			0. 22 (2層)	_	0.68 (0.67) (0.66)
	 L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	1. 00 0. 80		0. 95 0. 70		0. 03	0. 27 (2層)	_	0. 88 (0. 87) (0. 86) 0. 63 (0. 62) (0. 61)
		0. 12	1. 00 0. 80		0. 90 0. 68			0. 19		0. 83 (0. 82) (0. 81) 0. 71 (0. 70) (0. 69)
	B交通 (舗装厚0.26m)	0. 16	1.00	TOV VD HDDE	0. 88	[HPPE]		0. 21 (2層)	_	0. 91 (0. 90) (0. 89) 0. 87 (0. 86) (0. 85)
φ100	C交通 (舗装厚0.37m)	0. 22	1. 20 1. 20	[GX, VP, HPPE] 0. 60	1. 04 0. 98	0.13 【DIP】	0. 05	0. 32 (2層)	_	1. 07 (1. 06) (1. 05) 0. 96 (0. 95) (0. 94)
-	歩道 (舗装厚0.13m)	0. 03	0. 80	[NS, K] 0.65	0. 77	(0. 12) 【VP】		0. 10	_	0.80 (0.79) (0.78)
	歩道乗入 (舗装厚0.25m)	0. 05	1. 00 0. 80		0. 97 0. 75	(0.11)		0. 22 (2層)	_	1. 00 (0. 99) (0. 98) 0. 68 (0. 67) (0. 66)
	透水性歩道(舗装厚0.19m)	0. 04	1. 00 0. 80		0. 95 0. 76		0. 03	0.11	0. 05	0. 88 (0. 87) (0. 86) 0. 74 (0. 73) (0. 72)
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m)	0. 05	1. 00 0. 80		0. 96 0. 75			0.37 (2層)	0. 05	0. 94 (0. 93) (0. 92) 0. 48 (0. 47) (0. 46)
	簡舗 (舗装厚0. 25m)	0. 05	1. 00 1. 00		0. 95 0. 95			0. 22 (2層)	_	0. 68 (0. 67) (0. 66)
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	1.00		0. 90		0. 03	0. 27 (2層)	_	0. 87
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 10	1. 00		0. 88		0.00	0. 19	_	0. 95
	B交通 (舗装厚0. 26m)	0. 12	1. 20	【GX, VP】	1. 04			0. 21 (2層)	_	1.11
d 150	C交通 (舗装厚0.37m)	0. 22	1. 20	0.60 [NS, K]	0. 98	0. 17	0. 05	0. 32 (2層)	_	1.00
Ψ100	歩道 (舗装厚0.13m)	0. 22	1. 00	0. 70 (0. 75)	0. 97	0.17		0. 02 (2/4)	_	1.04
	歩道乗入 (舗装厚0.25m)	0.05	1.00	(0.75)	0. 95			0. 22 (2層)	_	0. 92
	透水性歩道(舗装厚0.19m)	0.03	1. 00		0. 96		0. 03	0. 22 (2/4)	0. 05	0. 98
		0.04			0. 95			0. 11		0. 72
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m) 簡舗 (舗装厚0.25m)	0.05			0. 95			0. 37 (2層)	<u> </u>	0. 72
		0.03			0. 90		0. 03	0. 22 (2層)		0.97
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10			0. 88		0.03	0. 27 (Z)音) 0. 19		1.00
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 12			1. 04			0. 19		1.16
4 200	B交通 (舗装厚0.26m) 	0. 10		【GX】 0.60		0.00	0. 05			
φ 200			1. 20	[NS, K] 0.75	0. 98	0. 22		0.32 (2層)	_	1.05
	歩道 (舗装厚0.13m)	0.03	1.00		0. 97			0.10	_	1.09
	歩道乗入 (舗装厚0.25m)	0.05	1.00		0. 95		0. 03	0. 22 (2層)	0.05	0.97
	透水性歩道(舗装厚0.19m)	0.04	1.00		0. 96			0.11	0.05	1. 03
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m)	0. 05	1.00		0. 95			0.37 (2層)		0.77
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0.05			0. 95		2 22	0. 22 (2層)		1.02
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10			0. 90		0. 03	0.27 (2層)	_	0.97
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 12	1.00		0. 88			0. 19	_	1.05
,	B交通 (舗装厚0.26m)	0. 16		[GX]	1. 04	0.0=	0. 05	0.21 (2層)	_	1. 21
$\phi$ 250	C交通 (舗装厚0.37m)	0. 22	1. 20	0.65 [NS, K]	0. 98	0. 27		0.32 (2層)	_	1.10
	歩道 (舗装厚0.13m)	0. 03	1.00	0.80	0. 97			0. 10	_	1.14
	歩道乗入(舗装厚0.25m)	0. 05	1.00		0. 95		0. 03	0.22 (2層)		1.02
	透水性歩道(舗装厚0.19m)	0. 04	1. 00		0. 96			0. 11	0. 05	1. 08
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m)	0. 05	1. 00		0. 95			0.37 (2層)	0. 05	0. 82

		As掘削厚 m	土被り H m	掘削幅 A	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	仮復旧 厚 m	下層路盤 H <sub>3</sub>	フィルター 層 m	H <sub>4</sub>
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0. 05	1. 00	[GX] 0.70	0. 95			0. 22 (2層)	_	1. 07
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	1.00	(0. 75)	0. 90		0. 03	0. 27 (2層)	_	1.02
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 12	1. 00	[NS, K] 0.85	0. 88			0. 19	_	1. 10
	B交通 (舗装厚0.26m)	0. 16	1. 20	[GX] 0.85 (1.00) % <sub>2</sub>	1. 04		0. 05	0. 21(2層)	_	1. 26
φ 300	C交通 (舗装厚0.37m)	0. 22	1. 20	[NS, K] 0. 95 (1. 00) ※ <sub>2</sub>	0. 98	0. 32	0.00	0.32 (2層)	_	1. 15
	歩道 (舗装厚0.13m)	0. 03	1. 00	[GX]	0. 97			0. 10	_	1. 19
	歩道乗入(舗装厚0.25m)	0. 05	1.00	0. 70 (0. 75)	0. 95		0. 03	0.22 (2層)	_	1. 07
	透水性歩道(舗装厚0.19m) 	0. 04	1. 00	[NS, K] 0.85	0. 96			0. 11	0.05	1. 13
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m)	0. 05	1.00		0. 95			0.37 (2層)	0. 05	0. 87
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0. 05	1. 20		1. 15			0. 22 (2層)	_	1. 32
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	1. 20	•	1. 10		0. 03	0.27 (2層)	_	1. 27
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 12	1. 20		1. 08			0. 19	_	1. 35
φ 350	B交通 (舗装厚0.26m) 	0. 16 0. 22	1. 20		1. 04	0.27	0. 05	0.21 (2層)	_	1.31
φ 350	歩道 (舗装厚0.13m)	0. 22	1. 20	1.00 💥 2	0. 98 1. 17	0. 37		0. 32 (2層) 0. 10	_	1. 20
	歩道 (舗装厚0.15m) 	0. 03	1. 20		1. 17			0. 10	_	1.32
	透水性歩道(舗装厚0.19m)	0.03	1. 20		1. 16		0. 03	0. 22 (2/ <del>a</del> ) 0. 11	0. 05	1.38
	透水性步道 (舗装厚0.45m)	0. 05	1. 20		1. 15			0. 37 (2層)	0.05	1. 12
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0. 05	1. 20		1. 15			0. 22 (2層)	-	1. 38
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	1. 20		1. 10		0. 03	0. 27 (2層)	_	1. 33
		0. 12	1. 20		1. 08			0. 19	_	1. 41
	B交通 (舗装厚0.26m)	0. 16	1. 20		1. 04			0. 21(2層)	_	1. 37
φ 400	 C交通 (舗装厚0.37m)	0. 22	1. 20	1.05 💥 2	0. 98	0. 43	0. 05	0. 32(2層)	_	1. 26
	歩道 (舗装厚0.13m)	0. 03	1. 20	1.00 //2	1. 17			0. 10	_	1.50
	歩道乗入 (舗装厚0.25m)	0. 05	1. 20		1. 15		0.00	0. 22(2層)	_	1. 38
	透水性歩道(舗装厚0.19m)	0. 04	1. 20		1. 16		0. 03	0. 11	0. 05	1. 44
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m)	0. 05	1. 20		1. 15			0.37 (2層)	0. 05	1. 18
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0. 05	1. 20		1. 15			0. 22(2層)	_	1. 43
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	1. 20		1. 10		0. 03	0. 27 (2層)	_	1. 38
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 12	1. 20		1. 08			0. 19	_	1. 46
	B交通 (舗装厚0.26m)	0. 16	1. 20		1. 04		0. 05	0.21 (2層)	_	1. 42
φ <b>4</b> 50	C交通 (舗装厚0.37m)	0. 22	1. 20	1.10 × <sub>2</sub>	0. 98	0. 48		0.32 (2層)	_	1. 31
	歩道(舗装厚0.13m) 	0. 03	1. 20		1. 17			0. 10	_	1. 55
	歩道乗入(舗装厚0.25m)	0. 05	1. 20		1. 15		0. 03	0. 22(2層)	_	1. 43
	透水性歩道(舗装厚0.19m) 	0. 04	1. 20		1. 16			0. 11	0.05	1.49
	透水性歩道乗入(舗装厚0.45m)	0. 05	1. 20		1. 15			0.37 (2層)		1. 23
	簡舗 (舗装厚0.25m)	0.05	1. 20		1. 15		0.00	0.22 (2層)		1.48
	L交通 (舗装厚0.30m)	0. 10	1. 20		1. 10		0. 03	0.27 (2層)	_	1.43
	A交通 (舗装厚0.22m)	0. 12 0. 16	1. 20		1. 08			0.19	_	1. 51
	B交通 (舗装厚0.26m) 	0. 16	1. 20	1. 15 💥 <sub>2</sub>	0. 98	0. 53	0. 05	0. 21 (2層) 0. 32 (2層)	_	1.47
ψ 300		0. 22	1. 20	1.10 282	1. 17	v. J3		0. 32(2階)	_	1. 60
	歩道 (舗装厚0.13m) 	0. 03	1. 20		1. 17			0. 10		1.48
	透水性歩道 (舗装厚0.19m)	0.03	1. 20		1. 13		0. 03	0. 22 (2)音) 0. 11	0. 05	1.54
	透水性步道乗入(舗装厚0.45m)	0. 04	1. 20	20	1. 15			0. 11		1. 28
W 17F1	透水性多道米人 (舗装序0.45mm)  こついては、 φ100に準ずる。	0.00	1. 20		1.10			5. 07(2階)	0.00	1. 20

# 4.3 小口径配水管布設基準(水道配水用ポリエチレン管)

#### 4.3.1 取付工

#### $(1)\ 100\sim350\times50$

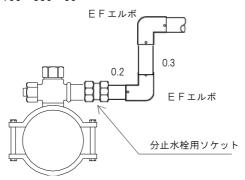


図-4.6(a) 取付工(100~350×50)標準図

表-4.8(a) 取付工(100~350×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
分水栓	(本管口径)×50	1 糸	組
分止水栓用ソケット	50	1 (	固
EFェルホ゛	50	2 1	固
密着コア	50	1 (	固
ポリエチレンスリ-フ゛	_	1 5	式

- ·HPPE50 0.5mは、布設工で計上する。
- ・本管管種がDIPの場合については、密着コアを使用すること。
- ・分止水栓用ソケット部はポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。

#### $(2) 75 \times 50$

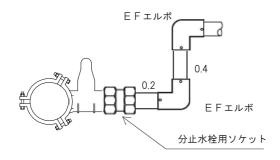


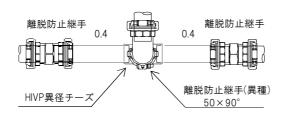
図-4.6(b) 取付工(75×50)標準図

#### 表-4.8(b) 取付工(75×50)材料表

品名	形状寸法	数量
割丁字管 弁付外ねじ型	75×50	1 組
分止水栓用ソケット	50	1 個
EFェルホ゛	50	2 個
ポリエチレンスリ-フ゛	_	1 式

- ·HPPE50 0.6mは、布設工で計上する。
- ・分止水栓用ソケット部はポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。

# (3) $65 \times 50$



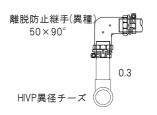


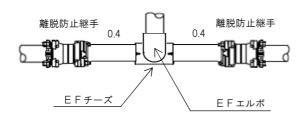
図-4.6(c) 取付工(65×50)標準図

表-4.8(c) 取付工(65×50)材料表

品名	形状寸法	数量	1
HIVP-TS	65	0.8	m
HIVP-TS	50	0.3	m
HIVP異径チ-ズ	65×50	1	個
離脱防止継手(異種)	50×90°	1	個
離脱防止継手	65	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリ-フ <sup>*</sup>	_	1	式

・離脱防止継手箇所はポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

# $(4) 50 \times 50$



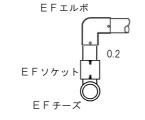


図-4.6(d) 取付工(50×50)標準図

# 表-4.8(d) 取付工(50×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
HPPE	50	0.8	m
EF #-    \	50	1	個
EFェルホ゛	50	1	個
EFソケット	50	1	個
離脱防止継手	50	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	_	1	式

- ·HPPE50 0.2mは、布設工で計上する。
- ・既設管種がHPPEの場合はインナーコアを使用すること。
- ・離脱防止継手箇所はポリエチレンスリーブを使用し防 食を施すこと。

#### $(5)\ 30\sim40\times50$

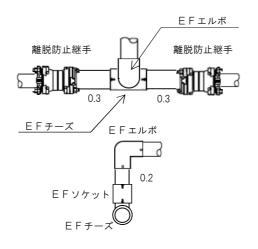


図-4.6(e) 取付工(30~40×50)標準図

#### 表-4.8(e) 取付工(30~40×50)材料表

品名	形状寸法	数量	1
HPPE	50	0.6	m
EFチ-ズ	50	1	個
EFェルホ゛	50	1	個
EFソケット	50	1	個
離脱防止継手	(本管口径)×50	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	_	1	式

- ・HPPE50 0.2mは、布設工で計上する。
- ・離脱防止継手箇所はポリエチレンスリーブを使用し防 食を施すこと。

# 4.3.2 末端取付工

 $(1) 50 \times 50$ 

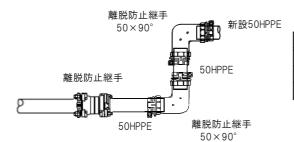


図-4.7(a) 末端取付工(50×50)標準図

表-4.9(a) 末端取付工(50×50)材料表

品名	形状寸法	数量
離脱防止継手	50×90°	2 個
離脱防止継手	50	1 個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリ-フ <sup>*</sup>		1 式

- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し防 食を施すこと。
- ・既設管種がHPPEの場合はインナーコアを使用すること。

#### $(2)\ 30\sim40\times50$

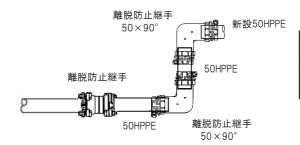


図-4.7(b) 末端取付工(30~40×50)標準図

#### 表-4.9(b) 末端取付工(30~40×50)材料表

品名	形状寸法	数量
離脱防止継手	50×90°	2 個
離脱防止継手	(本管口径)×50	1 個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリ-フ <sup>*</sup>	_	1 式

- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。
- ・既設管種がHPPEの場合はインナーコアを使用すること。

#### 4.3.3 バルブ設置工

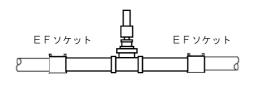


図-4.8 バルブ設置工(50)標準図

表-4.10 バルブ設置工(50)材料表

品名	形状寸法	数量
HPPE挿し口付仕切弁 (ソフトシール弁体)	50	1 個
EFソケット	50	2 個

#### 4.3.4 布設工

表-4.11(a) HPPE布設工 材料表 10m当り

品名	形状寸法	数量
EF受口付直管	50	10.0 m
管上明示テープ	_	2.4 m
中間明示テープ	_	10.0 m
管探知ワイヤー	_	10.0 m

表-4.11(b) EF継手工(50×50チーズ) 材料表

品名	形状寸法	数量
EFチ-ズ	50	1 個
EFソケット	50	1 個

表-4.11(c) EF継手工(50) 材料表

品名	形状寸法	数量
EFソケット	50	1 個

表-4.11(e) EF継手工(50×45°~11<sup>1</sup>/<sub>4</sub>°) 材料表

品名	形状寸法	数量
EF両受ベンド	50	1 個

表-4.11(d) EF継手工(50×90°) 材料表

品名	形状寸法	数量
EFェルホ゛	50	1 個

表-4.11(f) 離脱防止継手工(50×50チーズ) 材料表

品名	形状寸法	数量
離脱防止継手(チーズ)	50×50	1 個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	_	1 式

- ・HPPEとHPPEを接合の場合は、インナーコアを使用すること。
- ・離脱防止継手箇所はポリエチレンスリーブを使用し防 食を施すこと。

表-4.11(g) 離脱防止継手工(50) 材料表

品名	形状寸法	数量
離脱防止継手	50	1 個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリ-フ <sup>*</sup>	_	1 式

- ・HPPEとHPPEを接合の場合は、インナーコアを使用すること。
- ・離脱防止継手箇所はポリエチレンスリーブを使用し防 食を施すこと。

表-4.11(h) 離脱防止継手工(50×90°) 材料表

品名	形状寸法	数量
離脱防止継手	50×90°	1 個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリ-フ <sup>*</sup>		1 式

- ・HPPEとHPPEを接合の場合は、インナーコアを使用すること。
- ・離脱防止継手箇所はポリエチレンスリーブを使用し防 食を施すこと。

#### 4.3.5 閉塞工

表-4.12(a) 閉塞工(25~50) 材料表

品名	形状寸法	数量	
離脱防止キャップ	25~50	1 個	
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリ-フ <sup>*</sup>	_	1 式	

<sup>・</sup>ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。

表-4.12(b) 閉塞工(HPPE50) 材料表

品名	形状寸法	数量
EFキャップ	50	1 個

表-4.12(c) 閉塞工(13、20) 材料表

品名	形状寸法	数量	
断水器用コマ	13, 20	1 個	
HIVPキャップ	13、20	1 個	

#### 4.3.6 不断水工

既設管への接続等でHPPE管をスクイズオフ工法を施した箇所は、メカニカル継手等のHPPE用継手又はEFソケットで保護すること。また、VP不断水工箇所を保護等する場合は、伸縮可とう継手を使用すること。

表-4.13(a) 不断水工(HPPE50) 材料表

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	•
品名	形状寸法	数量
メカニカル又はHPPE用 継手	50	1 個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリ-フ <sup>*</sup>		1 式

<sup>・</sup>ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。

表-4.13(b) 不断水工(HPPE50) 材料表

品名	形状寸法	数量
EFソケット	50	1 個

#### 4.3.7 給水管布設工

#### (1) 給水管等取付工 φ 20, φ 25

表-4.14(a) 給水管等取付工(分水栓, 20,25) 材料表

品名	形状寸法	数量	
サドル付分水栓	(本管口径)×20,25	1	組
PEユニオンソケット	(取付口径)	1	個
保護テープ	-	1	式
密着コア	20,25	1	個

- ・サドル付分水栓は本管管種に適合した物を使用すること。
- ・本管管種がDIPの場合については、密着コアを使用すること。
- ・本管口径が $\phi$ 65mmの場合は、石綿セメント管用 $\phi$ 50mmの物を使用する。

#### (2) 給水管等取付工φ30~φ50

表-4.15(a) 給水管等取付工( $\phi$ 75~350× $\phi$ 30~50) 材料表

品名	形状寸法	数量	
サドル付分水栓	(本管口径)×(取付口径)	1	組
分止水栓用ソケット	(取付口径)	1	個
離脱防止継手	(取付口径)	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	-	1	式
密着コア	(取付口径)	1	個

- φ75×φ50のみ、不断水割丁字管(弁付外ねじ型) を使用する。
- ・本管が $\phi$ 50HPPEの場合の $\phi$ 50× $\phi$ 30は、分水栓を使用することとし、上表のとおりとする。
- ・サドル付分水栓、不断水割丁字管は本管管種に適合 した物を使用すること。
- ・分止水栓用ソケット、離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。
- ・本管管種がDIPの場合については、密着コアを使用すること。

### (3) ボール止水栓設置工

表-4.16(a) ボール止水栓設置工(A) 材料表

品名	形状寸法	数量	
ボール止水栓	(メーター口径)	1	個
PEユニオンロンク゛ェルホ゛90°	(取付口径)	1	個
PE管	(取付口径)	1.5	m
PEエルボ	(取付口径)	1	個
逆止弁付パッキン	(メーター口径)	1	個
保護テープ	-	1	式

- ・人力による掘削、埋戻を0.3×1.0×0.8=0.24㎡ 計上
- ・メーターロ径13mmの場合、PEユニオンロングェルボ90°は 20×13を使用する。

#### (4)給水管布設工

表-4.17(a) 給水管布設工(20,25) 材料表 10m当り

X(2) 440711111	X_(=0)=0) 11/11/X	
品名	形状寸法	数量
PE管(1種)	(取付口径)	10.0 m

表-4.14(b) 給水管等取付工(チーズ, 20,25) 材料表

品名	形状寸法	数量	:
HIVP-TS	(本管口径)	0.6	m
離脱防止継手(チーズ)	(本管口径)×(取付口径)	1	個
離脱防止継手	(本管口径)	2	個
PEエルホ <sup>*</sup>	(取付口径)	2	個
保護テープ	_	1	式
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	_	1	式

- ・離脱防止継手(チーズ)は、異種管用(塩ビ管×PE管用) を使用すること。
- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

表-4.15(b) 給水管等取付工( $\phi$ 50× $\phi$ 30~40) 材料表

品名	形状寸法	数量	
本管管材(HIVP-TS、HPPE)	(本管口径)	0.6	m
離脱防止継手(チーズ)	(本管口径)×(取付口径)	1	個
離脱防止継手	(本管口径)	2	個
離脱防止継手	(取付口径)×90°	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	_	1	式

- ・給水同時取出しの場合、本管管材、本管口径の離脱 防止継手は計上しない。
- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。
- ・本管が $\phi$ 50HPPEの場合の $\phi$ 50× $\phi$ 30は、分水栓を使用する。

表-4.16(b) ボール止水栓設置工(B) 材料表

品名	形状寸法	数量	
ボール止水栓	(メーター口径)	1 1	個
VPメーター用ソケット	(メーター口径)	1 1	個
袋ナット、パッキン	(メーター口径)	1 1	個
逆止弁付パッキン	(メーター口径)	1 1	個

表-4.16(c) ボール止水栓設置工(C) 材料表

品名	形状寸法	数量
ボール止水栓	(メーター口径)	1 個
逆止弁付パッキン	(メーター口径)	1 個

・止水栓のみ取り替える時に計上する。

表-4.17(b) 給水管布設工(30~50) 材料表 4m当り

品名	形状寸法	数量
SGP-VB	(取付口径)	4.0 m

<sup>・</sup>SKXソケット、ポリエチレンスリーブについては、 必要に応じて計上する。

#### (5) 給水バルブ設置エ

一宮市上下水道部給水装置工事指針に準ずる。

表-4.18(a) 給水バルブ設置工(φ20,25) 材料表

品名	形状寸法	数量	
青銅製仕切弁	φ 20,25	1	基
PEおねじソケット	φ 20,25	2	個
保護テープ	_	1	扗

表-4.19 仕切弁室築造工(給水用,道路用)材料表

品名	形状寸法	数量	
バルブ筐(鋳鉄製)	丸型 φ230×150	1	個
調整リング	$\phi$ 230 × 30	1	個
下枡上部	$\phi$ 230 × 150	1	個
下枡中部	$\phi$ 230 × 150	1	個
下枡下部	$\phi$ 230 × 200	1	個
底板(コンクリート)	$\phi500\times205\times60$	1	組

#### (6) 宅地内バルブ設置エ

一宮市上下水道部給水装置工事指針に準ずる。

表-4.20(a) 宅地内バルブ設置工(φ20,25) 材料表

品名	形状寸法	数量	
青銅製仕切弁	φ 20,25	1	基
PEおねじソケット	φ 20,25	1	個
VPおねじソケット	φ 20,25	1	個
PEエルボ	φ 20,25	2	個
HIVPエルボ	φ 20,25	2	個
保護テープ	-	1	式

- ・既設管接続のための材料・手間を含む。
- ·人力による掘削、埋戻を0.3×1.0×0.8=0.24m計上。
- ・PE管及びVP直管については、給水管布設工にて計上。

表-4.21(a) 仕切弁室築造工(A型) H=0.5 材料表

品名	形状寸法	数量	
バルブ筐(鋳鉄製)	丸型 φ230×150	1	個
下枡上部	$\phi$ 230 × 150	1	個
下枡下部	$\phi$ 230 × 200	1	個
底板(コンクリート)	$\phi$ 500 × 205 × 60	1	組

#### (7) 宅地内布設工

表-4.22 宅地内給水管布設工(VP) 材料表 8m当り

品名	形状寸法	数量	
VP	φ 13 <b>~</b> 25	8	m
HIVPソケット	φ13 <b>~</b> 25	2	個

<sup>・</sup>人力による掘削、埋戻を0.3×1.0×0.3=0.09㎡/m 計上

表-4.18(b) 給水バルブ設置工(φ30~50) 材料表

品名	形状寸法	数量	Ĺ
青銅製仕切弁	<i>φ</i> 30∼50	1	基
離脱防止継手	<i>φ</i> 30∼50	1	個
分止水栓用ソケット	φ30 <b>~</b> 50	2	個
末 <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	-	1	式

・分止水栓用ソケット、離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。

表-4.20(b) 宅地内バルブ設置工(φ30~50) 材料表

	•		
品名	形状寸法	数量	
青銅製仕切弁	<i>φ</i> 30∼50	1	基
伸縮可とう継手	<i>φ</i> 30∼50	1	個
分止水栓用ソケット	<i>φ</i> 30∼50	2	個
離脱防止継手	φ30∼50×90°	2	個
HIVPエルボ	<i>φ</i> 30∼50	2	個
ポリエチレンスリーフ゛	-	1	式

- ・既設管接続のための材料・手間を含む。
- ・人力による掘削、埋戻を0.3×1.0×0.8=0.24m計上。
- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。
- ・離脱防止継手 Ø 30については、片落ちソケット32× V30とする。
- ・SGP-VB及びVP直管については、給水管布設工にて計上。

表-4.21(b) 仕切弁室築造工(B型) H=0.5 材料表

品名	形状寸法	数量
<b>バルブ筐(VU製</b> )	φ 150 × 500	1 個
底板(樹脂製)	φ 225 × 10	1 組
保護テープ	-	1 式

表-4.23 メーター移設工(φ13~25) 材料表

品名	形状寸法	数量	
VP	φ13 <b>~</b> 25	1.0	m
VPメーターソケット	φ13 <b>~</b> 25	1	個
HIVPソケット	φ13 <b>~</b> 25	2	個
伸縮可とう継手	φ 13 <b>~</b> 25	2	個
防食テープ	_	1 式	

・人力による掘削、埋戻を0.3×1.0×0.3=0.09㎡/箇所 計上

表-4.24 宅地内閉塞工( ф 13~25) 材料表

品名	形状寸法	数量	
断水器用コマ	φ13 <b>~</b> 25	1	個
HIVPキャップ	φ13 <b>~</b> 25	1	個

<sup>・</sup>人力による掘削、埋戻を0.3×1.0×0.3=0.09㎡/箇所 計上

表-4.25(b) 給水管接続工(φ20,φ25) 材料表

品名	形状寸法	数量	
PE管用継手ソケット	$\phi$ 20, $\phi$ 25	1	個
PE管用継手エルボ	$\phi$ 20, $\phi$ 25	1	個
保護テープ	-	1	式

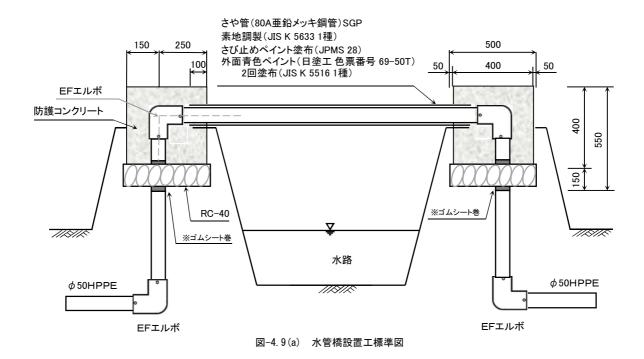
表-4.25(a) 給水管接続工(φ13) 材料表

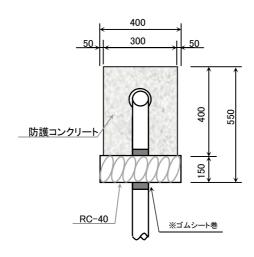
品名	形状寸法	数量	Ė
PE管用継手異径ソケット	φ 20 × 13	1	個
PE管用継手エルボ	φ20	1	個
保護テープ	-	1	式

表-4.25(c) 給水管接続工( $\phi$ 30~ $\phi$ 50) 材料表

品名	形状寸法	数量	
離脱防止継手	φ 30~ φ 50	1 個	
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	_	1 式	

<sup>・</sup>離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。





※ゴムシート巻き コンクリートと埋設部の境界では、応力集中および外面傷 を防ぐために厚さ10mm程度のゴムシートを巻き、保護すること。

図-4.9(b) 水管橋設置工 防護コンクリート寸法図

### 4.4 小口径配水管布設基準(ビニル管)

#### 4.4.1 取付工

#### (1) 100~350×50

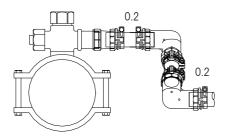


図-4.10 取付工(100~350×50)標準図

#### $(2) 75 \times 50$

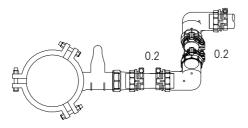
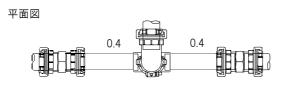


図-4.11 取付工(75×50)標準図

#### (3) $65 \times 50$



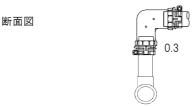


図-4.12 取付工(65×50)標準図

#### (4) $50 \times 50$

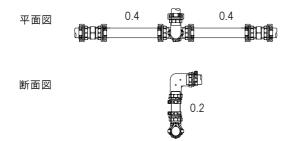


図-4.13 取付工(50×50)標準図

表-4.26 取付工(100~350×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
分水栓	(本管口径)×50	1	組
分止水栓用ソケット	50	1	個
離脱防止継手	50 × 90°	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	-	1	式
密着コア	50	1	個

- ・HIVP-TS 50 0.4mは、布設工で計上する。
- ・分止水栓用ソケット、離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。
- ・本管管種がDIPの場合については、密着コアを使用すること。

表-4.27 取付工(75×50)材料表

		•	
品名	形状寸法	数量	
割丁字管	75 × 50	1	組
弁付外ねじ型	73 ^ 30	'	小口
分止水栓用ソケット	50	1	個
離脱防止継手	50 × 90°	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	-	1	扗

- •HIVP-TS 50 0.4mは、布設工で計上する。
- ・分止水栓用ソケット、離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。

表-4.28 取付工(65×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
HIVP-TS	65	0.8	m
HIVP異径チーズ	65 × 50	1	個
離脱防止継手	50 × 90°	1	個
離脱防止継手	65	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	-	1	式

- ・HIVP-TS 50 0.3mは、布設工で計上する。
- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

表-4.29 取付工(50×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
HIVP-TS	50	0.8	m
離脱防止継手(チーズ)	50 × 50	1	個
離脱防止継手	50 × 90°	1	個
離脱防止継手	50	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	_	1	式

- •HIVP-TS 50 0.2mは、布設工で計上する。
- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

#### (5) $30 \sim 40 \times 50$

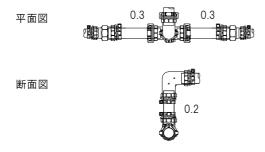


図-4.14 取付工(30~40×50)標準図

### 4.4.2 末端取付工

#### $(1) 50 \times 50$

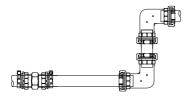


図-4.15 末端取付工(50×50)標準図

#### (2) $30 \sim 40 \times 50$

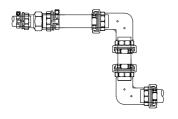


図-4.16 末端取付工(30~40×50)標準図

#### 4.4.3 バルブ設置エ



図4.17 バルブ設置工(50)標準図

#### 4.4.4 布設工

表-4.34(a)(HI)VP-RR布設工 材料表 10m当り

		10m当り
品名	形状寸法	数量
(HI)VP-RR	50	10.0 m
管上明示テープ	-	10.0 m
中間明示テープ	-	10.0 m
管探知ワイヤー	-	10.0 m

表-4.30 取付工(30~40×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
HIVP-TS	50	0.6	m
離脱防止継手(チーズ)	50 × 50	1	個
離脱防止継手	50×(本管口径)	2	個
離脱防止継手	50 × 90°	1	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	ı	1	式

- ・HIVP-TS 50 0.2mは、布設工で計上する。
- ・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

表-4.31 末端取付工(50×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
離脱防止継手	50 × 90°	2	個
離脱防止継手	50	1	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	-	1	式

・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

表-4.32 末端取付工(30~40×50)材料表

2			
品名	形状寸法	数量	
離脱防止継手	50×(本管口径)	1	個
離脱防止継手	50 × 90°	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	_	1	式

・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

表-4.33 バルブ設置エ(50)材料表

品名	形状寸法	数量	
青銅製仕切弁	50	1	基
分止水栓用ソケット	50	2	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	ı	1	式

- $\cdot$   $\phi$  30  $\sim$   $\phi$  50の仕切弁の接合部は、外ねじ型とする。
- ・分止水栓用ソケット箇所は、ポリエチレンスリーブを 使用し防食を施すこと。

表-4.34(b) HIVP-TS布設工 材料表

20m当り

品名	形状寸法	数量
HIVP-TS	50	20.0 m
管上明示テープ	-	20.0 m
中間明示テープ	-	20.0 m
管探知ワイヤー	-	20.0 m

<sup>-</sup>・継手は、別途計上する。

表-4.35(a) 離脱防止継手工(50) 材料表

品名	形状寸法	数量	Ē
離脱防止継手	50	1	個
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	-	1	式

<sup>・</sup>離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

表-4.35(C) 離脱防止継手工(50×50) 材料表

品名		数量	
離脱防止継手(チーズ)	50 × 50	1 個	
<b>ポリエチレンスリーフ</b> ゛	=	1 式	

<sup>・</sup>離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

## 4.4.5 閉塞工

表-4.36(a) 閉塞工( $\phi$ 13, $\phi$ 20) 材料表

品名	形状寸法	数量
断水器用コマ	φ 13, φ 20	1 個
HIVPキャップ <sup>°</sup>	φ 13, φ 20	1 個

表-4.35(b) 離脱防止継手工(50×90°~11<sup>1</sup>/<sub>4</sub>°)材料表

品名	形状寸法	数量	
離脱防止継手	50 × 90° ~ 11 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> °	1 個	
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ <sup>*</sup>	-	1 式	

・離脱防止継手箇所は、ポリエチレンスリーブを使用し 防食を施すこと。

表-4.36(b) 閉塞工(φ25~50) 材料表

品名	形状寸法	数量	
離脱防止キャップ	$\phi$ 25 $\sim$ $\phi$ 50	1 個	
ホ <sup>°</sup> リエチレンスリーフ゛	_	1 式	

-ポリエチレンスリーブを使用し防食を施すこと。

## 4.5 小口径配水管布設基準 (仮配管)

#### 4.5.1 取付工

#### (1) $100 \sim 350 \times 50$

表-4.37 取付工(100~350×50)材料表

品名	形状寸法	数量
分水栓	(本管口径)×50	1 組
TSエルボ	HIVP製φ50	2 個
HIユニオン	HIVP製φ50	1 個
密着コア	50	1 個

<sup>・</sup>本管管種がDIPの場合については、密着コアを使用すること。

## $(2) 75 \times 50$

表-4.38 取付工(75×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
割丁字管	75 × 50	1 組	
弁付外ねじ型		1 小丘	
TSエルボ	HIVP製 φ50	2 個	
HIユニオン	HIVP製φ50	1 個	

#### (3) $50 \times 50$

表-4.39 取付工(50×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
HIVP-TS	φ 50	1.0 m	
TSエルボ	HIVP製φ50	1 個	
TSチーズ	HIVP製φ50×φ50	1 個	
伸縮可とう継手	$\phi$ 50	2 個	
防食テープ	φ30~φ50用	2 箇所	

・伸縮可とう継手箇所は、防食テープを使用し 防食を施すこと。

#### (4) $30 \sim 40 \times 50$

表-4.40 取付工(30~40×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
HIVP-TS	φ30~40	0.6 m	
HIVP-TS	$\phi$ 50	0.4 m	
TSエルボ	HIVP製 φ50	1 個	
TSチーズ	HIVP製φ50×φ50	1 個	
伸縮可とう継手	φ30~40	2 個	
TS径違ソケット	HIVP製φ50×φ30~φ40	2 個	
防食テープ	φ30~φ50用	2 箇所	

・伸縮可とう継手箇所は、防食テープを使用し 防食を施すこと。

#### 4.5.2 末端取付工

#### (1) $50 \times 50$

表-4.41 末端取付工(50×50)材料表

品名	形状寸法	数量	
TSエルボ	HIVP製φ50	2 個	
伸縮可とう継手	φ 50	1 個	
防食テープ	φ30~φ50用	1 箇所	

・伸縮可とう継手箇所は、防食テープを使用し 防食を施すこと。

### (2) 30~40×50

表-4.42 末端取付工(30~40×50)材料表

	品名	形状寸法	数量	Ē
ľ	HIVP-TS	<i>φ</i> 30∼40	0. 52	m
	TS径違ソケット	HIVP製φ50×φ30~φ40	1	個
	TSエルボ	HIVP製φ50	2	個
ſ	伸縮可とう継手	φ30~40	1	個
	防食テープ	φ30~φ50用	1	箇所

・伸縮可とう継手箇所は、防食テープを使用し 防食を施すこと。

#### 4.5.3 バルブ設置エ

表-4.43(a) 仮給水バルブ設置工50(車道用) 材料表

品名	形状寸法	数量		
ゲートバルブ	50	1	個	
TSバルブソケット	HIVP製φ50	2	個	
仕切弁用筐(宅地内B型)	鋳鉄製 枠蓋共150×500	1	個	
仕切弁用桝(底板·宅地内B型)	樹脂製225×10	1	個	
保護テープ	-	1	式	

・工事で仮配管を行った後、同じ工事で撤去する場合、ゲートバルブ、仕切弁用筐・枡は、3回転用とする。

表-4.43(b) 仮給水バルブ設置工50(歩道用) 材料表

品名	形状寸法	数量		
ゲートバルブ	50	1 個		
TSバルブソケット	HIVP製 φ50	2 個		
仕切弁用筐	樹脂製φ150×200	1 個		
仕切弁用蓋	樹脂製φ150	1 個		
普通レンガ	210 × 100 × 60	2 個		

・工事で仮配管を行った後、同じ工事で撤去する 場合、ゲートバルブ、仕切弁用筐は、3回転用 とする。

### 4.5.4 布設工

エルボ、チーズ及び閉塞部については、生松丸太、末口 6 cm×1.2mの杭を打つこと。 埋設深度が浅く、原因工事等により仮設した水道管が損傷する恐れがあるためスプレーによるマーキングで埋設位 置の表示を行うこと。また必要に応じて防護措置を施すこと。

表-4.44 仮給水硬質塩化t\*ニル管布設工(VP-TS) 材料表 10m当り

品名	形状寸法	数量	ŧ
VP-TS	φ50×5.0m	2	本
TSソケット	50	2	個

<sup>・</sup>仮配管を行った後、同じ工事で撤去する場合、直管は3回転用とする。

#### 4.5.5 仮給水管等取付工

仮設配水管は埋設深度が浅いため、仮給水管にゲートバルブを設置する場合は垂直方向から90°倒して水平方向に 設置する等、現場状況に応じて保安を確保する。既設給水管との接続は道路内で行う。

表-4.45 仮給水管等取付工 材料表

品名	形状寸法	数量		
HIVP	φ20~40	2	m	
TS径違チーズ	HIVP製φ50×φ20~φ40	1	個	
TSエルボ	HIVP製φ20~φ40	2	個	
ゲートバルブ	φ20~40	1	個	
TSバルブソケット	HIVP製φ20~φ40	2	個	
伸縮可とう継手	φ20~40	1	個	

<sup>・</sup>工事で仮配管を行った後、同じ工事で撤去する 場合、ゲートバルブは3回転用とする。

#### 軽量鋼矢板・アルミ矢板土留設置工標準図 平 面 図 L-1500 軽量鋼矢板・アルミ矢板 腹起し L m 軽量金属支保 \_\_\_\_ 断面図 H≦2.00m $3.50 \mathrm{m} \le \mathrm{H} \le 3.80 \mathrm{m}$ $2.00 \text{m} \le \text{H} \le 3.50 \text{m}$ 掘削幅 掘削幅 掘削幅 腹起し L=4.00m 軽量金属支保 掘削深 H≦2.00m 切梁 組削深 2.00m<H≦3. 50m (H≦3.80n 20m程度 軽量鋼矢板・アルミ矢板 軽量鋼矢板・アルミ矢板 軽量鋼矢板・アルミ矢板 計算ケースは、次のとおりとする。 軽量鋼矢板標準図 (参考) 支保工位置 掘削深 支保段数 一段目 三段目 二段目 有効長 333 $H \leq 2.0 m$ 1段 GL-0.85m 規格性能 (軽量鋼矢板) 掘削底面から0.80m GL-0.50m 2段 矢板1枚につき 壁幅1mにつき $3.5 < H \le 3.8 m$ 3段 GL-0.50m 一段目,三段目の中間 掘削底面から0.80m **1**23 14.2 kg/m 42.6 kg/m<sup>2</sup> 土質条件及び土圧算定式 土質条件 土質区分: 礫質土 砂質土 粘性土 単位重量: $\gamma = 20 \text{kN/m}3$ $\gamma = 19kN/m3$ $\gamma = 18kN/m3$ アルミ矢板標準図 (参考) 粘着力: C = 0C = 0C = 25 kN/m2せん断摩擦角: φ=35° $\phi = 30^{\circ}$ 有効長 333 規格性能(アルミ矢板) 上載荷重:10 kN/m2 壁幅1mにつき 地下水位:掘削底面以下 (水圧は考慮しない) 矢板1枚につき 主働土圧の計算式は、ランキン・レザール式を採用する。 5.0 kg/m 15.0 kg/m<sup>2</sup> 支保工荷重分担は、下方分担法を採用する。 軽量鋼矢板・アルミ矢板設置基準 掘削深 H (m) 矢板長 (m) 支保工段数 腹起し 切梁 $1.\,5\,<\,\mathrm{H}\,\leqq\,1.\,8$ 軽量金属支保工材料表 1段支保 断面係数 $1.8 < H \le 2.0$ (100m、1段当り) 2.5 腹起し材 50.0本 $2.0 < H \le 2.3$ 2.5 L=2.0m, 3.0m 腹起し長さ4m 切梁材 50.0本 $2.3 < H \le 2.8$ 3.0 60cm3 以上 水圧式又はネジ式 2段支保 $2.8 < H \le 3.3$ 3.5 L=4.0m $3.\,3\,<\,H\,\leqq\,3.\,5$ 4.0 120cm3 以上 $3.\,5\,<\,\mathrm{H}\,\leqq\,3.\,8$ 4.0 3段支保

図-4.18

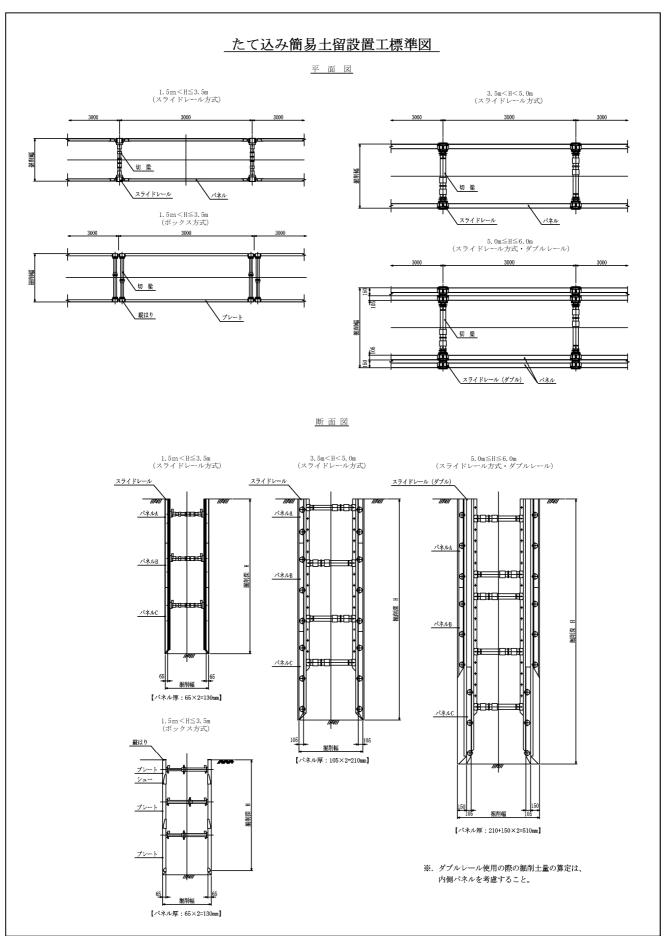


図-4.19

## 4.7 仕切弁室・消火栓室築造工

### 4.7.1 仕切弁室築造工

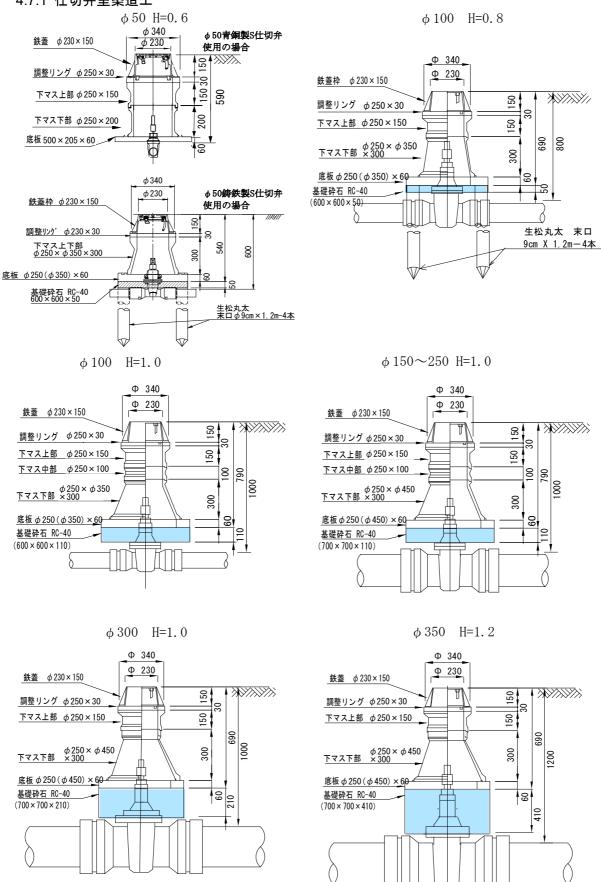


図-4.20 仕切弁室築造工標準図

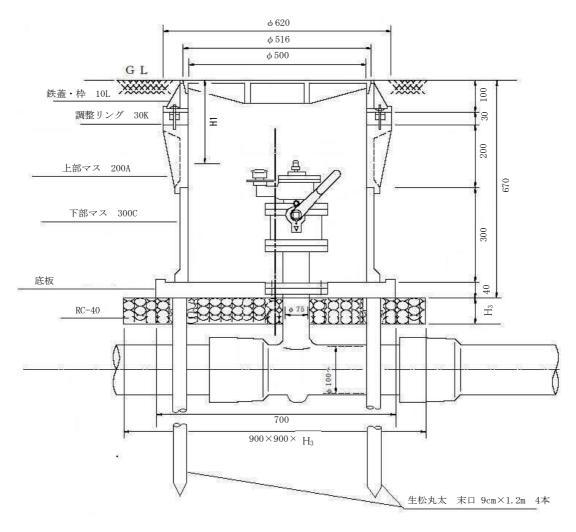
表-4.46 仕切弁室築造工 材料表

品名	形状寸法	φ	50	φ 75, φ 100		φ 150~ φ 250	φ 300	φ 350	単位
		H=0.6	H=1.0	H=0.8	H=1.0	H=1.0	H=1.0 H=1.2		
鉄蓋	$\phi$ 230×150	1	1	1	1	1	1	1	組
	$\phi$ 250×10	1	1	ı	-	ı	ı	ı	個
	φ 250×10 (傾斜用 3%)	ı	1	1	ı	1	ı	ı	個
調整リング	φ 250×10 (傾斜用 5%)	_	ı	ı	_	ı	_	_	個
	$\phi$ 250 $\times$ 30	1	1	1	1	1	1	1	個
	$\phi$ 250 $\times$ 50	1	ı	ı	-	ı	ı	ı	個
下枡上部	$\phi$ 250×150	1	1	1	1	1	1	1	個
	$\phi$ 250×100	-	1	ı	1	1	-	-	個
   下枡中部	$\phi$ 250×150	-	-	-	-	-	-	-	個
1.4江十月	$\phi$ 250×200	-	-	-	_	_	-	_	個
	$\phi$ 250×300	-	1	ı	-	ı	-	-	個
	$\phi$ 250×200	1	1	ı	-	ı	-	-	個
下枡下部	$\phi 250 \times \phi 350 \times 300$ ( $\phi 75, 100$ )	ı	ı	1	1	ı	ı	ı	個
	$\phi 250 \times \phi 450 \times 300$ ( $\phi 150 \sim 350$ )	1	1	1	-	1	1	1	個
	$500 \times 205 \times 60$	1	1	ı	-	ı	ı	ı	個
底板	$\phi 250 (\phi 350) \times 60$	-	ı	1	1	ı	_	_	個
	$\phi 250 (\phi 450) \times 60$	_	ı	ı	-	1	1	1	個
杭	$\phi$ 9cm $ imes$ 1.2m	-	ı	4	-	ı	_	_	本
基礎砕石	RC-40	-	ı	0.02	0.04	0.05	0.10	0.20	$ m m^3$

注)砂利道の仕切弁室仕上げは、周辺1.0㎡に厚3cmの舗装(再生密粒)を施すこと。

## 4.7.2 消火栓室築造工

消火栓室築造標準図



注)H1については、23cm≤H1≤40cmとなるように設置すること。

図-4.21(a) 消火栓室築造工標準図

表-4.47(a) 消火栓室築造工 基礎砕石寸法表

	基礎砕石 H <sub>3 mm</sub>
土被りH=800	30
土被りH=1000	230

要式パール穴を右2ヶ所

図-4.21(b) 消火栓鉄蓋標準図

表-4.47(b) 消火栓室築造工 材料表

品名	形状寸法	数量		
蓋・枠	$\phi$ 500 • $\phi$ 600	1	組	
調整リング	30K	1	個	
上部枡	200A	1	個	
下部枡	300C	1	個	
底板	40S	1	個	
杭	φ 9cm×1.2m	4	本	
基礎砕石	RC-40(土被りH=800)	0.02	m³	
<b>圣</b> 诞件4	RC-40(土被りH=1000)	0.19	m³	

注) 砂利道の弁室仕上げは、周辺1.0㎡に厚3cmの舗装 (再生密粒) を施すこと。

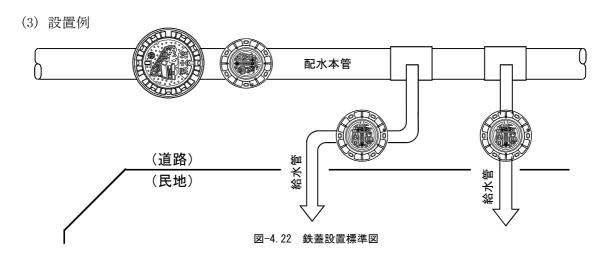
#### 4.7.3 鉄蓋類設置基準

丸型仕切弁鉄蓋及び消火栓鉄蓋の設置基準は、下記のとおりとする。

- (1) 丸型仕切弁蓋の使い分け
  - ・無着色;車道及びカラー舗装されない歩道
  - ・着色 : カラー舗装及びインターロッキングによる歩道

#### (2) 設置基準

- ・本管の仕切弁及び消火栓の鉄蓋は、交差点に向かって鉄蓋の文字が読めるように 設置する。
- ・道路内に設置する給水管用仕切弁の鉄蓋は、民地に向かって鉄蓋の文字が 読めるように設置する。
- ・尾西・木曽川地区において、φ50mm以上の仕切弁鉄蓋を設置する場合は、鉄蓋 裏側全面に黄色スプレーを塗布すること。



#### 4.7.4 消火栓設置基準

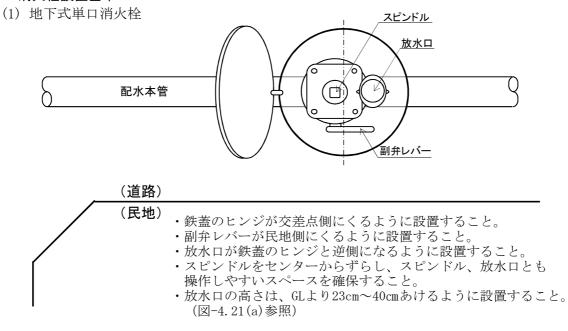


図-4.23 地下式単口消火栓設置標準図

## (2) 空気弁付地下式単口消火栓

φ200以上の配水管において、必要と判断される箇所に使用する。

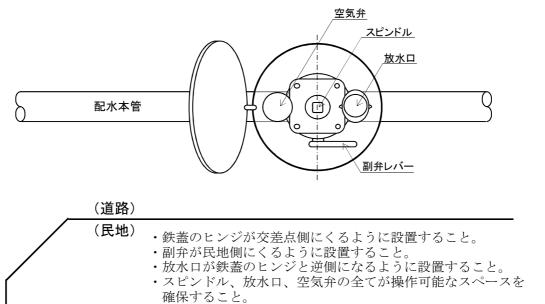


図-4.24 空気弁付地下式単口消火栓設置標準図

(図-4.21(a)参照)

・放水口の高さは、GLより23cm~40cmあけるように設置すること。

### 4.8 管防護工

#### 4.8.1 鋳鉄管

#### (1) 離脱防止の方法

管路の異形管継手周辺部をライナ、特殊押輪等により拘束し、隣接管及び異形管に対する周囲 の地盤の拘束力や抗力の働きによる不平均力を分散し、吸収させ管路を安定させるものである。

### (2) 拘束延長

表-4. 48 (a)、4. 48 (b) に GX 及び NS 形の、表-4. 49 に K 形の標準的な拘束延長を示す。なお、異形管前後の拘束延長の合計が 50mを超えるものについては、原則としてコンクリート防護工を併用するものとする。

T 字 管 曲管 管末, 仕切弁 (分岐部) 呼径 土被り0.6m 以上 土被り 土被り 土被り 土被り 45° 90°  $22^{1}/_{2}^{\circ}$ 0.6m 以上 1.0m  $11^{1}/_{4}^{\circ}$ 0.8m 1.2m 乙字管  $\phi$  75 5.5 4.5 4.0 1.0  $\phi$  100 7.0 5.5 5.0 1.0  $\phi$  150 9.5 8.0 6.5 4.0 1.0 1.0 1.0  $\phi$  200 10.0 12.0 8.5 10.0  $\phi$  250 14.5 12.0 6.0 2.0  $\phi$  300 7.0 7.0 14.0 16.5 12.0

表-4.48(a) DIP-GX, NS 拘束延長(曲管, T字管, 管末, 仕切弁)

			曲	管			T 字 管 (分 岐 部)						管末, 仕切弁	
	土被り 1.2m			土被り1.5m			土被り1.2m			土被り1.5m				土被り1.4m
呼 径		450	201/0		450	201 / 0	1+ 77	1+ 7/7	1+ 77	++ ^*	1+ 77	++ ***	土被り	※()内の数値は
	90°	45°	22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	90°	45°	22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	枝管	枝管	枝管	枝管	枝管	枝管	1.2m	NS 形で土被り
		乙字管	11 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> °		乙字管	11 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> °	φ 300	φ 350	φ 400	φ 300	φ 350	φ 400		1.5m
4 050	0.0	2.0	1.0	7.0	2.0	1.0		7.0			7.0		10 5	12.0
φ 350	8.0	3.0	1.0	7.0	3.0	1.0	_	7.0	_	_	7.0	_	13.5	(11.0)
/ 400	0.0	4.0			4.0								45.0	13.0
φ 400	9.0	4.0	1.0	8.0	4.0	1.0	6.0	_	7.0	5.0	_	7.0	15.0	(12.5)

<sup>・</sup>上表の設計条件は、設計水圧: 0.75 MPa、管と土との摩擦係数:  $\mu=0.3$ (ポリエチレンスリーブ有り)とする。

<sup>・</sup>数値は拘束延長 L(単位 m)を示し、土圧がかかる有効長内での確保延長になる。

<sup>・</sup>有効長表記数値未満にはライナが必要となる。

表-4.48(b) DIP-GX, NS 拘束延長(片落管)

呼	径		C	ξX			1	NS	
+45	小管	土被り							
大管	小居	0.8m	1.0m	1.2m	1.4m	0.8m	1.0m	1.2m	1.5m
φ100	φ75	3.0	2.5	2.0	1.5	3.0	2.5	2.0	1.5
φ150	φ100	5.0	4.0	3.5	3.0	5.0	4.0	3.5	3.0
φ 200	φ 100	-	_	_		8.5	7.0	6.0	5.0
ψ 200	φ 150	5.0	4.0	3.5	3.0	5.0	4.0	3.5	3.0
	φ 100	-	_	_	_	11.5	9.5	8.5	7.0
$\phi$ 250	φ 150	_	_	_		9.0	7.5	6.5	5.0
	φ 200	5.0	4.5	3.5	3.0	5.0	4.5	3.5	3.0
	φ 100	14.5	12.0	10.5	9.0	14.5	12.0	10.5	8.5
φ300	φ 150	12.0	10.0	8.5	7.5	12.0	10.0	8.5	7.0
φ 300	φ 200	9.0	7.5	6.5	5.5	9.0	7.5	6.5	5.5
	φ 250	5.0	4.0	3.5	3.0	5.0	4.0	3.5	3.0
	φ 150	_	_	10.5	9.5	_	_	10.5	9.0
4.050	φ 200	_	_	9.0	8.0	_	_	9.0	7.5
$\phi$ 350	φ 250	_	_	6.5	5.5	_	_	6.5	5.5
	φ 300	_	_	3.5	3.0	_	_	3.5	3.0
	φ 150	-	_	_	_	_	_	12.5	10.5
	φ 200	-	_	11.0	19.0	_	_	11.0	9.0
φ <b>400</b>	φ 250	-	-	_	_	_	_	9.0	7.5
	φ 300	-	_	6.5	11.0	_	_	6.5	5.5
	φ 350	_	_	_		_	_	3.5	3.0

- ・上表の設計条件は、設計水圧: 0.75 MPa、管と土との摩擦係数:  $\mu = 0.3$ (ポリエチレンスリーブ有り)とする。
- ・数値は拘束延長 L (単位 m) を示し、土圧がかかる有効長内での確保延長になる。
- ・有効長表記数値未満にはライナが必要となる。

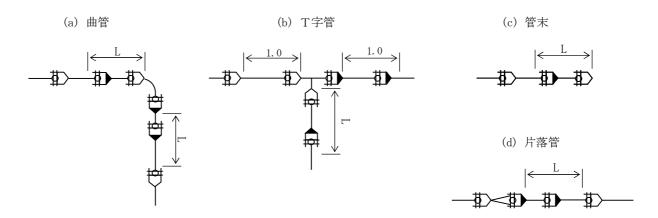


図-4.25 DIP-GX ライナ取付け箇所

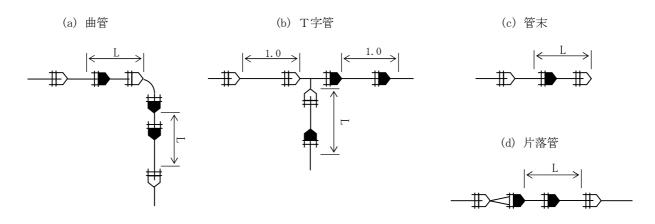


図-4.26 DIP-NS ライナ取付け箇所

表-4.49 DIP-K 拘束延長 (設計水圧:1.0 MPa)

呼径			曲行	<b></b>		ŕ	管末	T字管		片落管	備考	
呼往		90°		45°	$22^{1}/_{2}^{\circ}$	11 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> °	仕切弁		1	十官	月 洛官	7用 石
φ 75		3.5		2.0	ı	ı	*	3. 9	*	3. 9	ı	数値は拘束延長を示す。(単位 m)
φ 100		4. 5		2.6	_	_	*	4. 9	*	4.9	1.0	特殊押輪は全てクサビ型とする。
φ 150	*	6. 4		3. 7	-	-	*	6. 9	*	6. 9	2.0	* :杭打工を併用する。
φ 200	*	8. 2		4. 9	-	-	*	8.8	*	8.8	2.0	コ:コンクリート防護を併用する。
φ 250	*	10.0	*	6.0	2.6	-	*	10. 7	*	10. 7	2.0	
φ 300	コ	11.6	*	7. 1	3. 1	-	コ	12.0	コ	12.0	2.0	φ300×90° 曲管は垂直上下弦設
φ 400	コ	12.0	*	9.0	3. 9	2. 7	コ	12.0	コ	12.0	2.0	置のみコンクリート防護工を併用する。
φ 500	コ	12.0	*	10.9	4. 7	3. 3	コ	12.0	コ	12.0	3. 0	

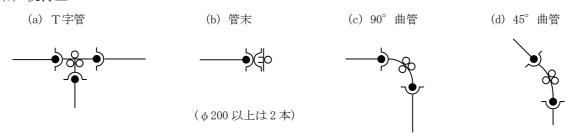
## 特殊押輪の取付け箇所は

・ 曲管 :曲り部の拘束延長内とする。

・T字管:分岐部の拘束延長内とする。

・片落管:上流部を拘束するものとし、その管径差の合計延長内とする。

## (3) 杭打工



※杭は生松丸太、末口9cm×1.2mとする。

図-4.27 杭打工標準図

#### (4) コンクリート防護工

口径の大きい管路や異形管部の多い複雑な管路では、拘束延長が重なって管路のほとんどが離脱防止継手による剛構造管路にならざるを得ない場合が生じる。その結果、配管設計上の支障となり、鎖構造管路の機能を十分に発揮できないと判断される場合はコンクリートによる防護を施すものとする。

コンクリート防護工を使用する際のコンクリート形状寸法と拘束延長は、一体化管路部で保持できる水圧分と防護コンクリートで保持できる水圧分の合計が設計水圧となるように行うこと。

#### 4.8.2 ビニル管

### (1) 離脱防止の方法

分岐部、曲り部または断面積減少部には、内圧の不均衡によって振動や滑動が生じ、接合部に 脱出力が作用するため、これらの部分に離脱防止金具を取付けることにより、脱出力を抑えると ともに、ビニル管のもつ特性(可とう性:最大5°,伸縮性:-13 mm~+30 mm)を確保する。

### (2) 拘束延長

	呼径			曲管		管末	T字管		片落管		
	叶生	$90^{\circ}$	45°	22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	$11^{1}/_{4}^{\circ}$	仕切弁	直線部	分岐部	刀 洛官		
Ī	φ 50	2.0	-	_	_	2. 0	2. 0	2. 0	-	_	
Ī	φ 75	4.0	2. 0	1. 0	_	4. 0	1.0	4. 0	$\phi$ 100 × $\phi$ 75	1. 0	
	φ 100	5. 0	3. 0	1.0	_	5.0	2. 0	5. 0	$\phi$ 150× $\phi$ 75	3. 0	
	φ 150	7. 0	4. 0	2.0	-	7. 0	3. 0	7. 0	φ 150× φ 100	2. 0	

表-4.50 (HI) VP-RR 管 拘束延長

- ・表中の数字は拘束延長 L を示す。(単位: m)
- ・標準土被りが確保できない場合には、別途検討すること。

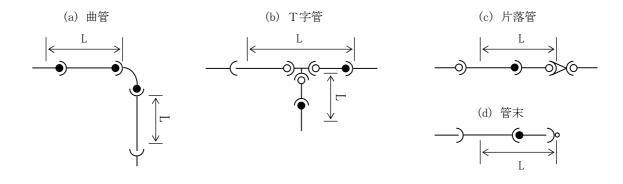


図-4.28 離脱防止金具取付け箇所

### 4.9 明示テープ類仕様及び施工要領

- (1) 管明示テープ
  - ① 使用目的

水道配水管に直接張り付け、本市上水道配水管であることを明示するために使用する。

② 材質、形状寸法、色、特性

材質………塩化ビニル製:耐薬品性でバクテリアによる腐蝕の恐れのないもので生地の 色及び表示する文字の顔料は変色しないものであること。

形状寸法……厚さ 0.2mm 以上、幅 50mm、長さ 20m/巻

色………青

特性………JIS C2336 (電気絶縁用ビニル粘着テープ) による

③ 表示の方法

「一宮市上水道」………黒文字

## (2) 中間明示テープ

① 使用目的

水道配水管・給水管の管上30~50cmに敷設し、水道管の破損事故防止のために使用する。

② 材質、形状寸法、色、特性

材質………ポリエチレンクロス織、シングル:耐薬品性でバクテリアによる腐蝕の恐れのないもので、生地の色及び表示する文字は変色しないものであること。

形状寸法……幅 150mm、長さ 50m/巻

色………青

特性……JIS K6772 (ビニルレザークロス) による

③ 表示の方法

『水道管注意!!この下に水道管あり、一宮市上下水道部』 ………黒文字

## (3) 管探知ワイヤー

① 使用目的

布設した水道管(水道配水用ポリエチレン管・硬質塩化ビニル管)の管上にワイヤーを取り付け、位置及び深さを探知する。

② 材質、構造

芯線及びカーボン入り導体ゴム

芯線………JIS C3152 (スズメッキ軟銅線)

導体ゴム……クロロブレンゴム

③ 形状、寸法

芯線……公称断面積 2.0mm² (7/0.6)、外径 1.8mm

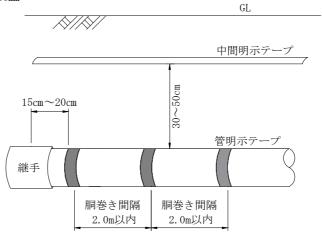
導体ゴム……被覆ゴム厚さ 1.3mm、仕上り外径 4.4mm

標準巻き長……100m

## (4) 施工要領

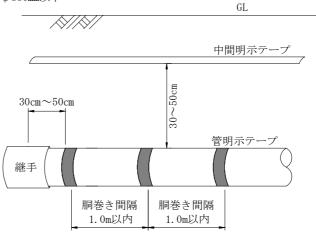
## ① 管明示テープ、中間明示テープ

### ( $\mathcal{T}$ ) HPPE $\phi$ 50mm, HPPE $\phi$ 100mm

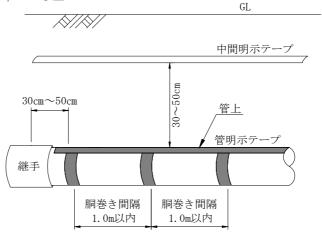


※管1本(5m)4箇所で、管の両端から15~20cm並びに中間2箇所

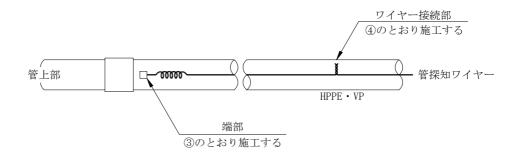
## (イ) (ア) 以外の管のうち φ 350mm以下



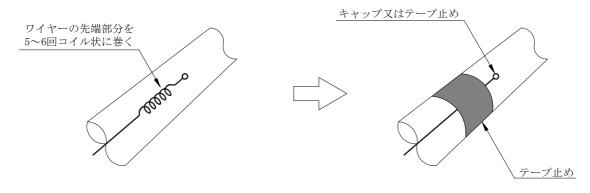
### (ウ) (ア) 以外の管のうち φ 400mm以上



### ② 管探知ワイヤー

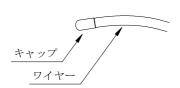


## ③ 端部施工方法

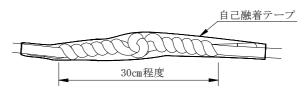


## ④ 接続部施工方法

ワイヤーの先端部は水分が入ると錆が 生じ、内部に進行するため、必ず指定 のキャップで先端部の処理すること。

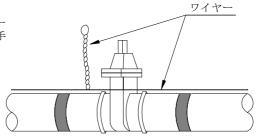


ワイヤーとワイヤーを結び、先端を相手のワイヤーに巻き付ける。 巻き付けた上から自己融着テープでテーピングする。



## ⑤ 仕切弁・消火栓・空気弁部施工方法

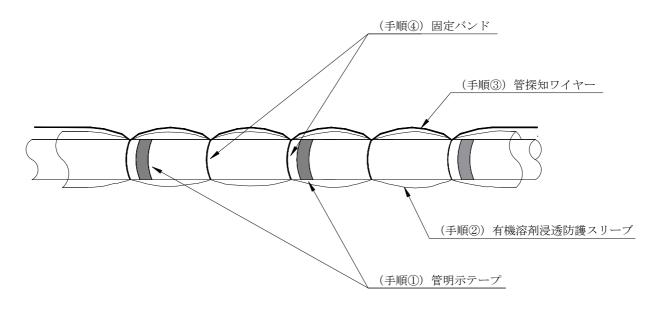
仕切弁筐・消火栓および空気弁筐内において、ワイヤーは切断せず、ねじって折返して輪をつくり、地上から手が届く位置まで立ち上げること。



### (5) 施工手順(水道配水用ポリエチレン管)

水道配水用ポリエチレン管の管明示テープおよび管探知ワイヤーは、下記の手順で行う。施工性 を鑑みて、管探知ワイヤーは有機溶剤浸透防護スリーブの外に取り付ける。

- 手順① 管明示テープを管体に貼り付ける
- 手順② 有機溶剤浸透防護スリーブを管体に被せる
- 手順③ 管頂に管探知ワイヤーを設置する
- 手順④ 固定バンドで管探知ワイヤーごと固定する



### (6) 地下埋設管企業別表示テープの色彩(全国統一)

水道管……青

下水管……茶

ガス管……緑

電話線……赤

電力線……オレンジ

#### 4.10 水管橋標準仕様

本節は配水管布設において、河川等横断にあたり設置する水管橋(ステンレス鋼管)について規定するものである。

- (1) 水管橋(ステンレス鋼管)の材料について、直管は JIS G3459, JIS G3468 の規格品、継手管は JIS B2312 (ステンレス鋼), JIS B2313 (ステンレス鋼) の規格品とし、それ以外の材料を使用する場合は、水道技術管理者の承認を受けるものとする。
- (2) 水管橋の製作にあたっては、製作承認図を2部提出しなければならない。
- (3) 鋼管製品検査は日本水道協会検査とし、監督員が立会うこともある。
- (4) 検査については、検査合格証明書を提出すること。
- (5) 溶接工は JIS Z 3821 (ステンレス鋼溶接技術検定における試験方法及び判定基準) に規定する資格 者またはこれと同等以上の資格を有する者とする。
- (6) 前項溶接工の資格を証明する書類、またはその写しを施工に先立ち監督員に提出すること。
- (7) ステンレス鋼管は、移動、吊り込み、接合のときに異物の付着やもらい錆等により外観を損ないやすいため、取扱いは慎重に行わなければならない。
- (8) 現場の状況に合わせて管を切断する場合は、プラズマ切断、機械切断を行い、開先はグラインダー等にて適切な開先になるように仕上げること。
- (9) 溶接開先面はワイヤーブラシ、グラインダー、布などにより十分清掃しなければならない。
- (10) 溶接は温度、水分などに影響されるため、天候、気温、風速に注意を払い、適切な防護設備、防風設備を設けて作業を行うこと。
- (11) 管防護コンクリート内部および土壌に接する箇所は、プラスチック被覆もしくはジョイントコートとすること。
- (12) 現場溶接箇所は、放射線透過検査を行わなければならない。
- (13) 放射線透過検査に従事する技術者は、社団法人日本非破壊検査協会 (NDI) の実施する非破壊検査技術者技量認定試験の放射線検査レベル 2 技術者以上の資格を有する者とする。
- (14) 放射線透過試験方法による合否の判定は WSP 008 (水道用鋼管現場溶接継手部の非破壊検査基準) によるものとする。

## 附表

## 材料承認一覧

- ○ダクタイル鋳鉄管
- ○ダクタイル鋳鉄異形管及び付属品
- ○水道配水用ポリエチレン管及びEF継手
- ○水道配水用ポリエチレン管用離脱防止継手
- ○硬質ポリ塩化ビニル管
- ○硬質ポリ塩化ビニル管継手
- ○硬質ポリ塩化ビニル管用鋳鉄製継手
- ○硬質塩化ビニルライニング鋼管・鋼管用継手
- ○締め付け継手類
- ○ボール式サドル分水栓
- ○ポリエチレン管・ポリエチレン管継手
- ○弁類
- ○鉄蓋・桝類
- 〇不断水割T字管類
- ○その他

## 図示記号一覧

- ○図面における材料の図示記号
- ○古い竣工図に記載された材料の図示記号

# 様 式

○水圧試験結果報告書

# 参考資料

○ラミネート製表示プレート標準図

## 材料承認一覧 ダクタイル鋳鉄管

番号	名称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
1	K形 ダクタイル鋳鉄管	JWWA G113	1種管	φ 75×4m	
			内面モルタルライニンク゛	$100 \times 4$	
				$150 \times 5$	
				$200 \times 5$	
				$250 \times 5$	
				$300 \times 6$	
				$350 \times 6$	
2	K形 ダクタイル鋳鉄管	JWWA G113	2種管	φ 400×6 m	
			内面モルタルライニング	$450 \times 6$	
				$500 \times 6$	
				$600 \times 6$	
				$700 \times 6$	
				800×6	
3	NS形 ダクタイル鋳鉄管	JWWA G113	1種管	$\phi$ 75×4m	
			内面モルタルライニング	$100 \times 4$	
				$150 \times 5$	
				$200 \times 5$	
				250×5	
				300×6	
				350×6	
				400×6	
<u> </u>	ATO TEL IN	THINK 0110	1156	450×6	
4	NS形 ダクタイル鋳鉄管	JWWA G113	1種管	φ 400×6m	
-	NOTE h' hh / s & A & A & A	JDPA G1042	内面エポキシ樹脂粉体塗装	450×6	
5	NS形 ダクタイル鋳鉄管	JDPA G1042	S種管 内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 500×6m 600×6	
			四山小 松樹脂初冲空装	700×6	
				800×6	
6	GX形 ダクタイル鋳鉄管	TWWA G120	1種管	φ 75×4m	
"	UA/ シ 7 - 774   M	φ 450 : JDPA G1049	内面エポキシ樹脂粉体塗装	$0.00 \times 4$	
		ψ του . Juin σιστσ	[1] 四一小 7/ 阿阳 / / ) 件 坐 表	150×4 150×5	
				$200 \times 5$	
				$250 \times 5$	
				300×6	
				350×6	
				400×6	
				450×6	
		1		490 / 0	

番号	名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
番号	K形 三受十字管	JWWA G114	内面球。杉樹脂粉体塗装	φ 75× φ 75	ハ WU 木 日 守
				100×100	
				$150 \times 100$	
				150×150	
				200×150	
				$200 \times 200$ $250 \times 150$	
				250×150 250×250	
				300×200	
				$300 \times 300$	
				$350 \times 250$	
				$350 \times 350$	
				$400 \times 300$	
				400×400	
				450×300	
				$450 \times 450$ $500 \times 400$	
				600×400	
				700×500	
				800×600	
8	K形 二受T字管	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	$\phi$ 75 $\times$ $\phi$ 75	
				100× 75	
				$100 \times 100$	
				150× 75	
				150×100	
				150×150	
				200×100	
				$200 \times 150$ $200 \times 200$	
				250×200 250×100	
				250×150	
				250×250	
				$300 \times 100$	
				$300 \times 150$	
				300×200	
				300×300	
				350×250	
				$350 \times 350$ $400 \times 300$	
				400×400	
				450×300	
				450×450	
				$500 \times 300$	
				$500 \times 350$	
				$500 \times 500$	
				600×400	
				600×500	
				600×600 700×400	
				$700 \times 400$ $700 \times 500$	
				700×500 700×600	
				700×700	
				800×500	
				$800 \times 600$	
				$800 \times 700$	
	THE TAKE II THE	TTTT: 0111		800×800	
9	K形 受挿し片落管   挿し受片落管	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	$\phi 100 \times \phi 75$	
	押し受力格官			$150 \times 100$ $200 \times 100$	
				200×100 200×150	
				250×100	
				250×150	
				$250 \times 200$	
				$300 \times 100$	
				300×150	
				$300 \times 200$ $300 \times 250$	
				$300 \times 250$ $350 \times 150$	
				$350 \times 150$ $350 \times 200$	
				350×250	
				350×300	
				$400 \times 150$	
				$400 \times 200$	
				400×250	
				400×300	
				400 × 350	
				$450 \times 200$ $450 \times 250$	
	İ			450×250 450×300	
				$450 \times 350$	
				$450 \times 350$ $450 \times 400$ $500 \times 250$	
				$450 \times 350$ $450 \times 400$ $500 \times 250$ $500 \times 300$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 300 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 350 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 450 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 300 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 400 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 450 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 300 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 400 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 300 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 400 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 550 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 300 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 400 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 500 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ 700 \times 600 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ 700 \times 500 \\ 700 \times 600 \\ 800 \times 450 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 300 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ 700 \times 600 \\ 800 \times 450 \\ 800 \times 500 \\ \end{array}$	
				$\begin{array}{c} 450 \times 350 \\ 450 \times 400 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 250 \\ 500 \times 300 \\ 500 \times 350 \\ 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 350 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ 700 \times 500 \\ 700 \times 600 \\ 800 \times 450 \\ \end{array}$	

			<del></del>	小鋳鉄異形管及び付属品		
番号	-	名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
10	K形	曲管 90°	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75	
		曲管 45° 曲管 22 1/2°			100 150	
		曲管 11 1/4°			200	
		m = 11 1/ 1			250	
					300	
					350	
					400	
					450	
					500	
					600 700	
					800	
11	K形	うず巻き式フランジ付きT字管	JWWA G114	内面球。杉樹脂粉体塗装	φ 75	
**	11/1/	) / LC - Q / / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3"""	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	100	
					150	
					200	
					250	
					300	
- 10	*****	HI. I. on chatt	777771 0111		350	
12	K形	排水T字管	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 200 × φ 100	
					$250 \times 100$ $300 \times 100$	
					350×150	
					400×150	
					450×200	]
					500×200	
					600×200	
					700×300	
					800×300	
13	K形	継ぎ輪	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75	
					100	
					150	
					200 250	
					300	
					350	
					400	
					450	
l				1	500	]
					600	
					700	]
1.4	NIN.	<b>宿然1</b> 县	TWWA C114	内石:+* 松掛彫料/4-冷井	800	
14	K形	短管1号 短管2号	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75	
		应日2万			100 150	
					200	
					250	
					300	
					350	
					400	
					450	
					500	
					600	
					700	
15	K形	*	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	800 φ 75	
15	ハバク	135	Jamy GII.4	「1回一年77個用初半坐表	φ 75 100	
l				1	150	
					200	
					250	
					300	
					350	
					400	
					450	]
					500	
					600 700	
					800	
16	K形	メカキャップ	一宮市上下水道部承認品	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75	コスモ工機(株)
		**			100	大成機工㈱
					150	㈱川西水道機器(φ300まで)
					200	
					250	
					300	
					350	
					400	
17	KHS	押輪	JWWA G113 • 114	<u> </u>	450 φ 75	
"	ハバク	311***********************************	J ##A G119 - 114		φ 75 100	
l				1	150	]
					200	
					250	
				1	300	
					350	
					400	
					450	
					500	
					600	
					700	
	1		1	İ	800	İ

#### 材料承認一覧 ダクタイル鋳鉄異形管及び付属品

### 15				<u> </u>		
10	番号	- 名 称	規 格 1	規 格 2	形 状 寸 法	承認業者等
10					φ 75	(株)クロタ゛イト
10   15					100	コスモ工機(株)
19   15 中央学権						大成機工㈱
20   10   10   10   10   10   10   10						
19   19   19   19   19   19   19   19						
20						
10   10   10   10   10   10   10   10						
10   15   特別報報						
10   10   10   10   10   10   10   10						
10   10   10   10   10   10   10   10						
10   10   10   10   10   10   10   10						
19   19   19   19   19   19   19   19						
100   24.1. 田野   100   24.1. 田野   100   24.1. 田野   100   200	19	K形 特殊押輪	一宮市上下水道部承認品	合全制		(株)クロダイト(ぁ700じ) 上け全周元
150   大点検工権   150   大点検工権   150	1.0	14 2/14 1 110	E 17 E 1 7 TXE BP TWEET	1 11.00		コスモ工機㈱
200   20						大成機工㈱
20						
350   44					250	
400					300	
1.50					350	
20   秋野 全党型等発押輪 300(対抗化					400	
20   次野 全児野特殊神警 3版公対応						
20   25 全国型海珠神輸 39A3対応						
10   10   10   10   10   10   10   10						
20						
100   10		A FELTSWith and Legals and Labor		A A May		(10) 10 11 ( 10 1
150   大成族工務   150	20	K形 全局型特殊押輪 3DkN対応	一宮市上卜水道部承認品	台金製		(株/pg イト( φ 150まで)
200   20						
250   35						八八八枚 上(杯)
22 以来 25 中学 JWA G114						
22   XP 2 A輪						
1987   1984						
150   15						
1987   1987						
1985   1985						
22 N形 三文十字管 JWA G114 内面は シ樹脂粉体塗装 675×309 300						
22   X形 3 7 A輪					700	1
21	$\perp$				800	
150   20	21	K形 ゴム輪	JWWA G113 • 114		φ 75	
200   250   250   300   300   400   450   500   60						
250   25						
22   SS形 三受十字管						
22   SS形 三受十字管						
1982   1988						
1						
22   25形 三受十字管						
100   10						
22   SS形 三受十字管   JTWA G114   内面球 や薄脂粉体塗装   675× 675   100×100   130×100   130×100   130×100   130×100   130×100   130×100   130×100   120×150   200×200   250×150   250×250   300×200   300×300   400×400   440×400   440×400   440×400   440×400   440×400   450×300   450×450						
22   NS形 三受十字管						
22						
100×100   150×150   150×150   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   200×200   400×300   400×300   400×300   400×300   400×400   450×300   400×400   450×300   400×600   450×300   400×600   450×600   450×600   400×600   450×600   400×600   45	22	NS形 三受十字管	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装		
150×100   150×150   200×150   200×150   200×200   250×150   200×200   250×150   200×200   250×250   300×200   350×250   350×250   350×250   350×350   400×400   450×450   450×450   600×400   600×400   600×400   600×400   600×600   60		7-7-7	-			
150 × 150						
200 x 150					$150 \times 150$	
250×150   250×250   300×200   300×300   350×250   300×300   350×250   300×300   350×250   300×300   400×300   400×400   450×300   450×300   450×450   60					$200 \times 150$	
250×250 300×200 300×300 300×300 300×300 300×300 350×250 350×250 350×350 400×300 400×400 450×300 450×450 600×400 700×500 800×600 700×500 800×600 150×75 100×100 150×75 100×100 150×75 150×100 150×75 150×100 150×75 150×100 150×75 150×100 150×150 200×100 200×150 200×150 200×150 200×150 200×150 200×250 300×300 350×250 300×300 350×250 350×350 400×300 450×450 450×450 450×450 450×450 500×450 600×450						
300×200   300×200   300×200   300×250   300×300   350×250   350×250   400×300   400×400   450×300   450×450   60						
300 × 300						
350×250   360×350   400×300   400×400   450×300   450×450   450×300   450×450   45						
JDPA G1042   内面は や樹脂粉体塗装						
1DPA G1042   内面は対機能粉体塗装						
1DPA G1042   内面は 杉樹脂粉体塗装						
150 x 300						
150×450						
JDPA G1042   内面 本						
日本			JDPA G1042	内面エポキシ樹脂粉体塗装		1
700 × 500			-		$600 \times 400$	
SN   1   1   1   1   1   1   1   1   1					$700 \times 500$	
100×75   100×100   150×75   150×150   200×100   200×150   200×200   250×150   250×250   300×100   300×100   300×200   300×300   350×250   350×350   400×300   400×300   450×300   450×350   450×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×600   600×600   600×600   600×600   700×650						
100×100   150×75   150×100   150×150   200×100   200×150   200×100   200×150   200×150   200×200   250×150   250×250   300×100   300×150   300×100   300×300×350×250   350×250   350×250   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×300   450×300   450×450   500×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×450   600×450   600×450   600×450   600×600   700×450   700×4	23	NS形 二受T字管	JWWA G114	内面エボキシ樹脂粉体塗装	φ75×φ75	1
150×75						
150×100						
150×150   200×100   200×150   200×200   250×150   250×150   250×150   250×250   300×100   300×100   300×150   300×200   300×300   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   500×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×450   600×450   600×500   60						
200×100   200×150   200×200   250×150   250×150   250×250   300×100   250×150   250×250   300×100   300×150   300×200   300×300   350×250   350×350   400×400   450×300   450×450   450×450   500×450   500×450   500×450   500×450   600×500   600×400   600×450   600×500   60						
200×150   200×200   250×100   250×100   250×150   250×250   300×100   300×100   300×150   300×200   300×300   350×250   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   450×450   500×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×450   600×450   600×500   600×600   700×450   700×550   700×550						
200×200   250×150   250×150   250×150   250×150   250×250   300×100   300×100   300×150   300×200   300×300   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   450×300   450×450   500×6350   500×6350   500×6350   500×450   600×400   600×450   600×400   600×450   600×450   600×500   600×600   700×450   700×550						1
250×100   250×150   250×250   300×100   300×150   300×200   300×300   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   500×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×450   600×500   600×600   700×450   700×550   700×550   700×550						
250×150   250×250   300×100   300×150   300×150   300×300   330×300   330×350   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×500   600×600   700×450   700×550   700×550						
250×250   300×100   300×100   300×150   300×200   300×200   350×250   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   500×600   500×450   500×450   500×500   600×450   600×500   60						
300×100   300×150   300×200   300×200   300×300   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   450×450   500×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×450   600×450   600×500   600×600   700×450   700×550   700×550   700×550						
300×150   300×200   300×200   300×300   350×250   3550×350   400×300   400×400   450×300   450×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×450   600×450   600×600   700×450   700×500   600×600   700×450   700×500   600×600   700×500   600×600   700×500   600×600   700×500   600×600   700×500   600×600   700×500   600×600   700×500   600×600   700×500   600×500   700×500   600×500   700×500   600×600   700×600   600×600   700×600   600×600   700×600   600×600   700×600   6					$300 \times 100$	
300×200   300×300   350×250   350×250   350×350   400×300   400×400   450×300   450×450   450×450   500×600   500×450   500×500   600×450   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   700×450   700×550					$300 \times 150$	
350×250   350×350   400×300   400×300   400×400   450×300   450×450   450×450   500×450   500×450   500×450   600×450   600×450   600×450   600×450   600×450   600×500   600×600   700×450   700×500   70					$300 \times 200$	
350×350						
400×300						
400×400   450×300   450×450   450×450   450×450   450×450   450×450   450×450   450×450   450×450   500×400   500×450   600×450   600×450   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   600×500   700×450   700×500   700×500   600×500   600×500   600×600   700×450   700×500   60						
1DPA G1042   内面 本						
JDPA G1042   内面式 砂樹脂粉体塗装						
$\begin{array}{c} 500 \times 400 \\ 500 \times 450 \\ 500 \times 500 \\ 600 \times 500 \\ 600 \times 400 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 500 \\ 600 \times 600 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ \end{array}$			TDPA G1042	内面はおお樹脂粉体涂壮		†
$\begin{array}{c} 500 \times 450 \\ 500 \times 500 \\ 600 \times 400 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 500 \\ 600 \times 600 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ \end{array}$			JDIA G1042			
$\begin{array}{c} 500 \times 500 \\ 600 \times 400 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 500 \\ 600 \times 500 \\ 600 \times 600 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ \end{array}$						
$\begin{array}{c} 600 \times 400 \\ 600 \times 450 \\ 600 \times 500 \\ 600 \times 600 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ \end{array}$						
$\begin{array}{c} 600 \times 450 \\ 600 \times 500 \\ 600 \times 600 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ \end{array}$						
$\begin{array}{c} 600 \times 500 \\ 600 \times 600 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \\ \end{array}$						
$ \begin{array}{c c} 600 \times 600 \\ 700 \times 450 \\ 700 \times 500 \end{array} $					$600 \times 500$	1
700×450 700×500					$600 \times 600$	
		I	1	1		1
700×600						
					$700 \times 500$	

番号	名 称		1 規格2	形状寸法	承認業者等
	NS形 二受T字管	JDPA G1042	内面エポキシ樹脂粉体塗装	700×700	
				800×500 800×600	
				800×700	
				800×800	
24		JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	$\phi$ 100× $\phi$ 75	
	挿し受片落管			150×100 200×100	
				200×150	
				250×100	
				250×150	
				250×200 300×100	
				300×150	
				300×200	
				300×250 350×150	
				350×150 350×200	
				350×250	
				350×300	
				$400 \times 150$ $400 \times 200$	
				400×250	
				400×300	
				400×350	
				$450 \times 200$ $450 \times 250$	
				450×300	
				$450 \times 350$	
		JDPA G1042	内面エポキシ樹脂粉体塗装	$450 \times 400$ $\phi 500 \times \phi 250$	
		JDIA 61042	F1田-中 1/1四旧切件坐表	φ 500 × φ 250 500 × 300	
				$500 \times 350$	
1				500×400	
				500×450 600×300	
				600×350	
				600×400	
				600×450 600×500	
				700×400	
				$700 \times 450$	
				700×500	
				700×600 800×450	
				800×500	
				800×600	
25	NS形 曲管 90°	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	800×700	
20	曲管 45°	JWWA G114	四国小 7/	φ 75 100	
	曲管 22 1/2°			150	
	曲管 11 1/4°			200	
	曲管 5 5/8°			250 300	
				350	
				400	
		JDPA G1042	内面エポキシ樹脂粉体塗装	450 φ 500	
		JD1A 01042	「1四~~1/19月代》中华衣	φ 500 600	
				700	
96	MC形 可受曲祭 45°	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	800	
20	NS形 両受曲管 45° 両受曲管 22 1/2°	JWWA G114	四十年 17 個相初學室表	φ 75 100	
	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			150	
				200	
				250 300	
				350	
				400	
27	NS形 フランジ付きT字管	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装	450 φ 75× φ 75	
~ '	1000 / // II C 1 T E	J 0111	1 1 四十年 17 19月1日代月 1十三年3次	100×75	
				$150 \times 75$	
				150×100	
				200×75 200×100	
				$250 \times 75$	
				250×100	
				300×75 300×100	
				350×100	
				$350 \times 100$	
				400×75	
1				400×100 450×75	
				450×100	
		JDPA G1042	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 500× φ 75	
				500×100 600×75	
				600×15 600×100	
				700×75	
				700×100	
				800×75 800×100	
		1	į .	000 \ 100	

23			<u>7_77</u>	小鋳鉄異形管及び付属品		
1908 年 25 日   1908 日 25 日   1908 日 25 日   1908 日 25 日   1908 日 25 日 25 日 25 日 25 日 25 日 25 日 25 日 2						承認業者等
155 × 27 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28	NS形 うず巻き式フランジ付きT字管	JWWA G114	内面エボ お樹脂粉体塗装		
1550 × 1079   1079						
20   20   20   20   20   20   20   20						
200 × 675   200 × 675   300 × 670   300 × 610 × 61						
200						
28   28元 株木丁字管						
29   25年 様本下宇管					300× φ 75	
20						
29   25   25   25   25   25   25   25					$350 \times \phi 75$	
250×10-10   300×15-10   40		and the last of the		I ame 18 1. Interior II No 11.		
300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300×100   300   300×100   300	29	NS形 排水T字管	JWWA G114	内面エボキシ樹脂粉体塗装		
1987年   10142   四面は中海関係体造業					250 × 100 300 × 100	
1987   1992   内底は を横指物体重装						
30   NS野 報答権						
1994   G114   内面は や樹脂粉体塗装   100   150			TDD: 01010			
100   10			JDPA G1042	四山小 72個相初华空表		
30   SS形 報音機						
100   100					800×300	
150   200	30	NS形 継ぎ輪	JWWA G114	内面エポキシ樹脂粉体塗装		
19PA G1042   内面エヤが横脂粉体重要						
10PA G1042   Pam2xi ヤ村脂粉体密葉						
300   300   300   400						
19PA G1042   内面は も側脂粉体塗装   0.500   0.000					300	
JDPA G1042   内面は や機能粉体能装					350	
DPA 61042   内面球 * 7 期限的体验装						
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1			TDPA G1042	内面球。約樹脂粉体涂妆		
100   10			JDIA 01044	「1回一年 1/四川初半坐次		
SSB 短管1号					700	
100					800	
150   200   250   250   250   260	31	NS形 短管1号	JWWA G114	内面エボ や樹脂粉体塗装		
1DPA G1042   内面は 杉樹脂粉体塗装		应目 2 万				
JDPA G1042   内面は、砂樹脂粉体能装						
300   350   400   45						
A00   400   456   456   6500   600   70					300	
JDPA G1042   内面 示 杉樹脂粉体验姜						
DPA G1042   内面						
1			TDPA G1042	内面エポキシ樹脂粉体途装		
32 NS形 相			J	TO THE METERS OF THE AND THE A	600	
32   NS形 相					700	
100	90	MC式 相	TURVA C114	内石叶北州中州		
150   200   250   300   350   400   45	32	NOTO VIE	JWWA G114	四年 72 個		
200   250   300   350   400   45						
250   300   350   400   45					200	
350   400   450   450   55					250	
100   450   2×1工機時   100   150   2×1工機時   大成機工勝   100   150   2×1工機時   大成機工勝   100   150   2×1 工機時   大成機工勝   100   150   2×1 工機時   100   150   2×1 工機時   100   150   2×1 工機時   100   150   2×1 工機   100   150   2×1 工機   100   150   2×1 工機   100   150   2×1 工機   100   150   2×1 工機   100   150   2×1 工機   100   150   2×1 工機   100   150   2×1 工程   100   1×1 工程   100   1×1						
NS形 セ   一宮市上下水道部承認品   内面は や樹脂粉体塗装   450						
SS形 を						
100   大成機工機   150   200   250   330   350   400   450	33	NS形 栓	一宮市上下水道部承認品	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75	
200   250   300   350   400   450   400   450   400   450   400   450   400   450   400   450   400   450   400   450   400   450   400   450   400   450   450   400   450   450   400   45					100	大成機工㈱
A						
JDPA G1042   内面エボ や 樹脂粉体塗装						
A						
JDPA G1042   内面エキシ樹脂粉体塗装					350	
JDPA G1042   内面エギシ樹脂粉体塗装						
SP			TDDA C1049	内面式。松樹脂軟件冷壮	1.500	
TOO   800   SOO   SO			JPIA 01042	「油中 7/肉脂初半空表	φ 500 600	
NS形 ロクサリング					700	
コラクス は 100 は 150 200 250 300 350 400 450 600 700 800 350 350 400 150 200 800 700 800 350 350 400 450 350 400 450 350 400 150 200 250 300 350 400 450 450 400 450 450 600 700 800 700 800 800 800 800 800 800 8					800	
150   200   250   300   350   400   450   450   600   700   800   150   200   250   300   350   400   450   600   700   800   150   200   250   300   350   400   450   450   450   450   450   450   450   600   700   700   600   7	34	NS形 ロックリンク゛	JWWA G113 • 114		φ 75	
200 250 300 350 400 450 400 450 600 700 880 350 880						
フDPA G1042					200	
300 350 400 450 400 450						
1					300	
35 NS形 ライナ   JWWA G113・114   450   600   700   800     35 NS形 ライナ   JWWA G113・114   475   100   150   200   250   300   350   400   450   450   500   600   700   700   15						
JDPA G1042						
1			TDPA G1042			
TOO 800   RO			01014		600	
35 NS形 ライナ					700	
JDPA G1042    100	-	NOTE SAL	THINKA OLICO AT			
150 200 250 300 350 400 450 450 φ 500 600 700	35	NSボシ フイナ	JWWA G113 • 114		φ 75	
200   250   300   350   400   450   φ 500   600   700						
JDPA G1042						
300 350 400 450 450 φ 500 600 700					250	
3DPA G1042 400 450 φ 500 600 700					300	
JDPA G1042 450 φ 500 600 700						
JDPA G1042 φ 500 600 700						
600 700			TDPA G1042		φ 500	
700			J			
800					700	
					800	

		<del></del>	1// 姆欧共形官及U们周回		
番号	名称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
36	NS形 押輪	JWWA G113 • 114		φ 75	
				100	
				150	
				200	
				250	
				300 350	
				350 400	
				450	
		JDPA G1042		φ 500	1
		JDIA 01042		600	
				700	
				800	
37	NS形 T頭ボルトナット	JWWA G113 • 114	SUS304	φ75	
		3		100	
				150	
				200	
				250	
				300	
				350	
				400	
				450	
		JDPA G1042	SUS304	500	
				600	
				700	
20	NC政 和禁用任 L 中山水	TWWA C119 114		800	
38	NS形 切管用挿しロリング	JWWA G113 • 114		φ 75 100	
	リヘ゛ット タッヒ゜ンね じ			150	
	176 1400			200	
				250	
				300	
				350	
			1	400	
				450	
39	NS形 切管用挿しロリング	JDPA G1042		φ 500	1
	リヘ゛ット			600	
				700	
				800	
40	NS形ュ゛ム輪	JWWA G113 • 114		φ 75	
				100	
			1	150	
			1	200	
			1	250	
				300	
			1	350	
			1	400	
		JDPA G1042	<del> </del>	450	1
		JDFW G1042		φ 500 600	
				700	
				800	
41	NS形 ロックリング心出し用ゴム	JWWA G113 • 114	1	φ 75	1
**	,,,,,, 6 = 6,14- 5		1	100	
			1	150	
			1	200	
			1	250	
			1	300	
			1	350	
			1	400	
	NOTES by →° Hy b°	THINKS OLIO 111	1	450	
42	NS形 バックアップリング	JWWA G113 • 114	1	φ 75	
			1	100	
			1	150 200	
			1	250	
				300	
				350	
			1	400	
				450	
		JDPA G1042		φ 500	1
				600	
			1	700	
$\Box$				800	
43	NS形 特殊割押輪	一宮市上下水道部承認品		φ 75	大成機工㈱
			1	100	コスモ工機(株)
			1	150	
			1	200	
			1	250	
			1	300	
				350	
				400 450	
				500	
				600	
				700	
				800	
44	フランジ形 フランジ短管	JWWA G114	1	φ 75×100	<u> </u>
1 1	//·· /// /// /並日	3""11 0111		75×150	
				75×200	
				75×250	
				75×300	
			1	75×400	
				$75 \times 500$	

#### 材料承認一覧 ダクタイル鋳鉄異形管及び付属品

(本) 1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)			<u>9°</u>	クタイル鋳鉄異形管及び付属品		
## 400					形状寸法	承認業者等
100 200   100 100   100 100   100 100   100 100			JWWA G121		φ 75× φ 75	
150×15			φ 450 : JDPA G1049			
150×100   15						
200×16   100×16						
2007-130   2007-13						
2001 × 2000   1000 × 1000   1000 × 1000   1000 × 1000   1000 × 1000   1000 × 1000   1000 × 1000   1000 × 1000   1000 × 1000   1000 × 10000 × 1000 × 1000 × 1000 × 1000 × 1000 × 1000 × 1000 × 1000 × 1000						
## (AB 772) 付き下字章						
200×20日   300×20日   400×20日   300×20日   400×20日   400×20日   400×20日   300×20日   30						
##						
## 2007-16 0						
##					300×150	
2017-2016   20						
### 2017						
## 200 200 200 200 200 200 200 200 200 2						
## (407-2009)  ****  ***  ***  ***  ***  ***  ***					400×300	
□						
200						
2007-150   300   150   300   150   300   150   300   150   300   150   300   150   300   150   300   150   300   150   300   300   150   300	46	GX形 受挿し片落管	JWWA G121	内面エポキシ樹脂粉体塗装		
250 × 200   300 × 100 × 10		挿し受片落管	φ 450 : JDPA G1049			
200 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 100   300 × 300   400 × 300 × 300   400 × 30						
200×150						
1990 × 250   350 × 150   350 × 150   350 × 150   350 × 150   350 × 150   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 250   350 × 2						
130 k 150   300 k 200   400 k 310   40						
10   10   10   10   10   10   10   10						
150 k 250   15						
400 - 200   400 - 200   400 - 300   400 - 300   400 - 300   400 - 300   400 - 400   400 - 300   400 - 400   400 - 300   400 - 400   400 - 300   400 - 400   400 - 300   400 - 400   400 - 300   400 - 400   30					$350 \times 250$	
400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2300   400 - 2000 - 200						
40						
150×2000   150×200						
## 47					$450 \times 300$	
動質 45°	17	CX形 曲管 gn°	TWWA C191	内而は。沙樹脂粉体涂妆		
## 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	41	曲管 45°		F1Ⅲ→中 17 彻旭切净垄装		
画質 11 1/4   200   20		曲管 22 1/2°	φ 100 . JDIN 01010		150	
48   公形   田交曲管   45°   1974   6121   内面は 杉樹脂粉体能装   675   190		曲管 11 1/4°				
48   公形 向交無管 45"   39KA   G121   内面 本 や棚脂粉体塗装   455   100   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   150   100   15		田官 5 5/8				
48   公形 神子 中音   1983   G121   内面は 杉棚脂粉体塗装   6.50   150						
48   CXF 両交車管 45*   DWA G121					400	
同交曲管 22 1/2"   6450 : JDPA G1049   100   155   200   350   350   400   400   405   350   400   405   350   400   405   350   400   405   350   400   405   350   350	40	OVER THE APP	THINKA CLOI	古		
150   20	48	GA77 阿安田官 45 両受曲管 22 1/2°		四川小 77個旧初14至表		
250   30			\$ 100 . JDIN 01010		150	
1980   1980						
49   CX形 7757 付き T 字管						
49   CX形 759" 付き T字管						
49   (33形 77)2 <sup>2</sup> 付き 丁字管					400	
0450: JDPA G1049	40	CV形 おが付きで字符	TWWA C191	内面はお神町収付や井		
150×75   200×75   250×75   250×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×10   400×75   400×100   450×75   450×100   450×100   450×100   450×100   450×100   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×75   300×100   350×75   300×100   350×75   300×100   350×76   300×100   350×100   4	49	GATS ///グ 刊さ1子官		四山小 72個脂材件空装		
250 × 75   300 × 100   300 × 100   300 × 100   400 × 75   150			φ 100 . Jbi ii 01015			
SOD (X形 ) 300 × 75   300 × 75   300 × 75   300 × 75   300 × 75   400 × 75   400 × 75   400 × 75   450 × 100   400 × 75   450 × 100   400 × 75   450 × 100   400 × 75   450 × 100   400 × 75   450 × 100   400 × 75   450 × 100 × 75   450 × 75						
SON 200						
Sign   Sign						
400×150   400×150   400×150   400×150   450×150   450×100   450×150   450×100   450×150   450×100   450×15   150×15						
1987   1987						
150   15						
SD   SUR						
100×75   150×75   250×75   250×75   250×75   250×75   250×75   250×75   300×100   350×75   300×100   350×75   300×100   350×75   300×150   400×150   450×100   450×100   450×100   450×200   450					450×100	
150×75   200×75   200×75   200×75   250×75   300×100   350×150   350×100   350×75   300×100   350×150   400×150   450×200   450×200   450×200   150   250   300   350   350   400   450×200   45	50	GX形 うず巻式フランジ付きT字管	JWWA G121	内面エボキシ樹脂粉体塗装		
200 × 75   250 × 75   300 × 75   300 × 75   300 × 75   300 × 75   300 × 75   300 × 75   300 × 75   350 × 100   350 × 75   350 × 100   350 × 150   400 × 150   400 × 150   400 × 150   450 × 200   450 × 200   450 × 200   250   300   350   400   450 × 200   250   300   350   400   450   450 × 200   450 × 200   250   300   350   400   450   450 × 200   450 × 200   250   300   350   400   450   450 × 200   250   300   350   400   450   200   250   300   350   400   450   200   250   300   350   400   450   200   250   300   350   400   450   200   250   300   350   400   450						
Second Part						
300×100   350×75   350×100   350×75   350×100   350×150   400   450   200   250   300   350   400   450					250×75	
Si						
Substance						
52 GX形 継ぎ輪					$350 \times 100$	
100 × 150	51	GX形 排水T字管		内面エボキシ樹脂粉体塗装		
52   GX形 継ぎ輪			φ 450 : JDPA G1049			
52   GX形 継ぎ輪	L_				450×200	
150   200   250   3300   350   400   450   400   450   4	52	GX形 継ぎ輪		内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75	
Samp			φ 450 : JDPA G1049			
Samp						
53 GX形 両受短管					250	
ST						
53 GX形 両受短管						
Samp   Samp	L				450	
150   200   250   300   350   400   45	53	GX形 両受短管		内面エポキシ樹脂粉体塗装		
200   250   300   350   400   450   450   450   150   n   150   n   2200   n   100 ( n ) 150 ( n ) 2200 ( n ) 2200 ( n ) 2200 ( n ) 2200 ( n ) 300 ( n ) 450   150 ( n ) 300 ( n ) 450   150 ( n ) 300 ( n ) 450   150 ( n ) 300 ( n ) 450   150 ( n ) 300 ( n ) 450   150 ( n ) 300 ( n ) 450   150 ( n ) 300 ( n ) 450   150 ( n ) 300 ( n ) 450 ( n ) 300 ( n ) 450 ( n ) 300 ( n ) 450 ( n ) 300 ( n ) 450 ( n ) 300 ( n ) 450 ( n ) 300 ( n ) 450 ( n			φ 450 : JDPA G1049			
250   300   350   400   450   450   450   150   n						
350 400 450   450   450   450   450   175 (H=300)					250	
A00   45						
A50						
ST	L				450	
150 ( n ) 200 ( n ) 250 ( n ) 300 ( n )  675 (H=450) 100 ( n ) 150 ( n ) 200 ( n ) 200 ( n ) 200 ( n ) 200 ( n ) 300 ( n )	54	GX形 乙字管	JWWA G121	内面エポキン樹脂粉体塗装	φ 75 (H=300)	
200 ( n ) 250 ( n ) 300 ( n ) 675 (H=450) 100 ( n ) 150 ( n ) 200 ( n ) 200 ( n ) 300 ( n )						
250 ( n ) 300 ( n ) φ75 (H=450) 100 ( n ) 150 ( n ) 200 ( n ) 250 ( n ) 300 ( n )						
300 ( n ) φ75 (H=450) 100 ( n ) 150 ( n ) 200 ( n ) 250 ( n ) 300 ( n )					250( ")	
100 ( " ) 150 ( " ) 200 ( " ) 250 ( " ) 300 ( " )					300( ")	
150 ( " ) 200 ( " ) 250 ( " ) 300 ( " )						
200 ( n ) 250 ( n ) 300 ( n )						
250( n ) 300( n )					200( ")	
					250( ")	
					300( ")	

### 1				1N		
0.150 : [BFX G1049   100   200						承認業者等
150   15	55	GA/IS VIII		下1回小 17何相初件坚表	100	
Sep						
Se						
1						
1985   1985						
### 1410년						
ST   ST   ST   ST   ST   ST   ST   ST	56	GX形 P-Link	JWWA G120 • 121	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75	
ABD C-Link						
NET - STATE - STAT						
전쟁 G-Link   PMA G120 - 121   1974 G1049						
No. 100   100					300	
200   15	57	GX形 G-Link	JWWA G120 • 121			
200   20						
Separate					200	
SP						
ABP 1787   ABP 1787   ABP 129   A	58	GX形 pックリンク*	TWWA G120 • 121			
200   20	-	0.17)			100	
200   20						
59   以称 7 (才   1984   G120 - 121   450   1994						
1984   1984						
200   20					350	
59   次形 777						
0 450 : JPPA G1049	59	GX形 ライナ	TWWA G120 • 121			
150   20					100	
A						
Band						
					300	
ASP					350	
SXF 円輪						
A 50 : JDPA G1049	60	GX形 押輪	JWWA G120 • 121		450 φ75	
Table   Ta					100	
A					150	
Table   Ta						
Substitution						
CX形 T 頭は かけか					350	
SX形 丁頭ボ トトナト   A 450 : JDPA G1049						
62   GX形 切容用挿しロリング   JWWA G120・121   0 450 : JDPA G1049   100   150   200   250   250	61	GX形 T頭ボルトナット	TWWA G120 • 121	SUS304		
CXP					100	
A						
1						
400   450   450   450   450   450   121   450   450   100   150   200   250   300   350   400   450   100   45					300	
62 GX形 切管用挿しロデンプ   JWWA G120・121   450   100   150   200   250   300   350   400   450   JDPA G1049   450   JDPA G1049   450   JDPA G1049   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450						
GX形 切容用挿しロリング   Aye G120・121   A 450 : JDPA G1049   100   150   200   250   300   350   400   450   450 : JDPA G1049   150   200   250   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   300   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450   350   400   450						
タッピンねじ   450 : JDPA G1049   100   150   200   250   300   350   400   450	62	GX形 切管用挿しロリング	JWWA G120 • 121			
A					100	
A					150	
300   350   400   45						
400   45					300	
ASD   AS						
SX形 1						
64 50 : JDPA G1049	63	GX形 ゴム輪			φ 75	
200   250   300   350   400   450   400   45			φ 450 : JDPA G1049		100	
A						
1					250	
400   450   450   100   150   100   150   200   250   300   350   400   450   150   150   200   250   300   350   400   450   150   200   250   300   350   400   450   150   200   250   300   350   400   450   150   200   250   300   350   400   450   150   200   250   300   350   400   450   150   200   250   300   350   400   45						
450						
64 GX形 ロックリング * ホルタ **  「WWA G120・121					450	
150   200   250   300   350   400   45	64	GX形 ロックリンク ホルタ	JWWA G120 • 121		φ 75	
200   250   300   350   400   45			φ 450 : JDPA G1049			
Continue						
350   400   45					250	
400   45						
Suma G120・121						
66 GX形 短管1号 短管2号     一宮市上下水道部承認品 短管2号     内面は や樹脂粉体塗装 7. 5K     450 150 450 450 450 (株)なり (なり (な)な) (な)なり (な)な) (な)な) (な)な) (な)な) (な)な) (な)な) (な) (					450	
150 200 250 300 350 400 450   150 400 450   150 100 100 100 100 100 100 100 100 100	65	GX形 ライナボード			φ 75	
200   250   300   350   400   45			φ 450 : JDPA G1049			
G6 GX形 短管1号					200	
66   GX形 短管1号						
400   45						
A50   A5						
短管2号 7.5K 100 (株果本鎌工所: φ450l 150 日本鋳鉄管㈱: φ450l 200 (株パズ: φ350, 450除く 250 (株岡本: φ300まで)					450	
150 日本鋳鉄管㈱: φ 450( 200 ㈱ハス゚: φ 350, 450除く 250 ㈱岡本: φ 300まで 300	66	GX形 短管1号	一宮市上下水道部承認品	内面工** 杉樹脂粉体塗装	φ 75	
200 (株)パ*: φ350,450除く 250 (株)岡本: φ300まで 300		短管2号		7.5K		研果本鐵工所: φ450除く  日本鋳鉄等機・ム450除ぐ
250 機岡本: φ300まで 300						中平野野   My : 9 450   示く   (株)パ* : 6 350, 450   余く
300					250	(株岡本: φ300まで
I 350 I					300	
400						
450						

#### 材料承認一覧 ダクタイル鋳鉄異形管及び付属品

		<u>/_//</u>	小鋳鉄異形管及び付属品		
番号	名 称 GX形 伸縮可撓管(タイロッド含む)	規 格 1 一宮市上下水道部承認品	規 格 2 内面エポキン樹脂粉体塗装	形 状 寸 法 φ75×100h	承認業者等
			ダブル型 受口×受口	75×200 75×300	大成機工㈱ (㈱水研: φ350除く
			受口×挿口	$75 \times 400$	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			挿口×挿口	φ 100×100h 100×200	
				$100 \times 300$	
				100×400 φ 150×100h	
				$150 \times 200$	
				150×300 150×400	
				φ 200×100h	
				200×200	
				200×300 200×400	
				φ 250×100h	
				250×200 250×300	
				$250 \times 400$	
				φ 300×100h 300×200	
				$300 \times 300$	
				300 × 400	
				350×200	
				350×300 350×400	
				φ 400×100h	
				400×200 400×300	
				400 × 300 400 × 400	
68	GX形 栓 (直管用) 栓 (異形管用)	一宮市上下水道部承認品	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75	コスモ工機(株)
	任 (共/6官用)			100 150	大成機工㈱
				200	
				250 300	
				350	
				400 450	
69	GX形 特殊押輪 (継ぎ輪用)	一宮市上下水道部承認品		φ 75	コスモ工機(株)
				100 150	大成機工㈱
				200	
				250 300	
				350	
				400 450	
70	GX形 フランジ付台座付曲管	一宮市上下水道部承認品	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75× φ 75	コスモ工機(株)
71	A・K形継手耐震補強金具(B.N共)	一宮市上下水道部承認品		100×75 φ75	大成機工㈱
	TO THE STREET HOUSE THE SALES OF THE SALES	LINE PARENTAL LA		100	大成機工㈱
				150 200	
				250	
				300 350	
72	フランジ継手耐震補強金具(B. N共)	一宮市上下水道部承認品		φ 75	コスモ工機(株)
				100 150	大成機工㈱
				200	
				250 300	
				350	
73	A·K形離脱防止金具(B.N共)	一宮市上下水道部承認品		φ 75 100	コスモ工機(株) 大成機工(株)
				150	- ///4///
				200 250	
				300	
				350 400	
				450	
				500 600	
				700	
74	T形離脱防止金具(B. N共)	一宮市上下水道部承認品		800 φ 75	コスモ工機㈱
				100	大成機工㈱
				150 200	
		ウナ   ナユ・※ **** *** *** *** *** *** *** *** ***	DETE	250	此) (一寸子#子#一十一种Clas)
75	フランシハ <sup>°</sup> ッキン	一宮市上下水道部承認品	RF形	φ 75 100	サンエス護謨工業㈱ 城北化工㈱
				150	山本興産㈱
				200 250	
				300	
				350 400	
				450	
				500 600	
				700	
76	フランシハ <sup>*</sup> ッキン	JWWA G114	GF形	800 φ 75	
-				100	
				150 200	
				250	
				300 350	
				400	
				450 500	
ı				600	
ı				700 800	
		1	1	1 000	

#### 材料承認一覧 水道配水用ポリエチレン管及びEF継手

番号	名称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
<u>番万</u> 77	水道配水用ポリエチレン管 直管	<u>規格 1</u> JWWA K144	<u>外几 1行 4</u>	ル リ 法 φ50×5m	小 w 未 日 守
				φ 75×5m	
	( Merry ( III ) ° )) do , the pp of - 11-te the			φ 100×5m	
78	水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管	JWWA K144		$\phi 50 \times 5 \text{ m}$ $\phi 75 \times 5 \text{ m}$	
				φ 100×5m	
79	EFソケット	JWWA K145		φ 50	
				φ 75	
90	EFベンド 90°	JWWA K145		φ 100 + 50	
00	45°	JWWA K145		φ 50 φ 75	
	22 1/2°			φ 100	
	11 1/4°				
81	EF片受ベンド 90° 45°	JWWA K145		φ 50 φ 75	
	22 1/2°			φ 100	
	11 1/4°			·	
82	^*ント* 90°	JWWA K145		φ 50	
	45° 22 1/2°			φ 75 φ 100	
	11 1/4°			Ψ100	
83	EFチース゛	JWWA K145		φ 50× φ 50	
				$\phi$ 75 × $\phi$ 50	
				$ \phi 75 \times \phi 75  \phi 100 \times \phi 50 $	
				$\phi$ 100 × $\phi$ 50 $\phi$ 100 × $\phi$ 75	
				φ 100× φ 100	
84	EF片受チーズ チューズ	JWWA K145		φ 50 × φ 50	
85	チーズ゛ EF片受レデューサ	JWWA K145 JWWA K145		$ \phi 50 \times \phi 50  \phi 75 \times \phi 50 $	
00	H / 1 × 1 / 2 /	Jun Kito		$\phi$ 100× $\phi$ 50	
				$\phi$ 100 × $\phi$ 75	
07	1/="#	TURVA IZ145		$\phi$ 150 × $\phi$ 100	
87	レデ、ューサ	JWWA K145		$ \phi 75 \times \phi 50  \phi 100 \times \phi 50 $	
				$\phi$ 100 × $\phi$ 30 $\phi$ 100 × $\phi$ 75	
				$\phi$ 150 × $\phi$ 100	
88	EF+†yJ°	JWWA K145		φ 50	
				φ 75 φ 100	
89	キャップ(EF栓)	JWWA K145		φ 100 φ 50	
-				φ 75	
-00	EEC. VI	TURVA IZI 4E		φ 100	
90	EFSベンド	JWWA K145		φ 50 (H=300) φ 75 ( " )	
				φ100(")	
				φ 50 (H=450)	
				φ75( " )	
				φ 100 ( " ) φ 50 (H=600)	
				φ75(")	
				φ100(")	
91	EF片受Sベンド	JWWA K145		φ 50 (H=300)	
				φ75( ") φ100( ")	
				φ 50 (H=450)	
				φ75(")	
				φ 100 ( " ) φ 50 (H=600)	
				φ 50 (H=600) φ 75 ( η )	
				φ100(")	
92	S^*\/\*	JWWA K145		φ 50 (H=300)	
				φ75( ") φ100( ")	
				φ 100 ( " ) φ 50 (H=450)	
				φ75(")	
				φ 100 ( " )	
				φ 50 (H=600) φ 75 ( " )	
				φ (5 ( " ) φ 100 ( " )	
93	EFフランジ(鋳鉄フランジ)	PTC K 13		φ 50	
				φ 75	
0.4		PTC K 13		φ 100 φ 50	
94	//// / / / / / / / / / / / / / / / / /	1 10 N 10		φ 50 φ 75	
				φ 100	
95	PE挿し口付鋳鉄製フランジ短管	PTC G 32		φ 50	
				φ 75 φ 100	
96	PE挿し口付鋳鉄製T字管(フランジ付)	PTC G 32		φ 100 φ 100× φ 75	
	PE挿し口付うず巻き式T字管	PTC G 32		$\phi 100 \times \phi 75$	
	(フランジ付)	DITTO, O. DO		. ==	
98	K形ダクタイル鋳鉄管用異種管継手	PTC G 32		φ 75 φ 100	
99	EF エルボ 90°	一宮市上下水道部承認品		φ 100 φ 50	<b>積水化学工業㈱</b>
				,	(株)クホ タケミックス

#### 材料承認一覧 水道配水用ポリエチレン管用離脱防止継手

102   金属原子 345 U 付 797		h 41.	T		I -	
10	番号 100	名	規 格 1 PTC B21	規 格 2	形 状 寸 法 •50	承認業者等
102   金属モデ ト						
102						
20   20   20   20   20   20   20   20	101	金属継手 エルボ 90°	PTC B21		φ 50	
20   20   20   20   20   20   20   20						
103   金剛華子 かわしけかけ    PTC 321   0 500   0 500   1 5		A DAW TO A 12				
104 金属能子 32ねじ付为テ)   PTC 821	102	金属継手がプラント				
105 金属能子 3242 U 1 1 1 7 1 2 2 1	100	SECTION 1	110 001		φ σσ	
105 金属能子 3242 U 1 1 1 7 1 2 2 1						
金属様手   かねじ付外分	104	金属継手 おねじ付ソケット	PTC B21		φ 50	
金属様手   かねじ付外分						
金属様手   かねじ付外分						
650   65	105	金属継手 おねじ付ソケット回転型	PTC B21			
107 金属離子 平行おねじ付分か						
107 金属離子 平行おねじ付分か	106	金屋継手 めわじ付がす	DTC R91		4.50	
0.0 全属標手 分止水栓用が外回転型   PTC B21   0.50   0	100	SEASINE 1 SOURCE (17/7/)	110 021		φυ	
0.0 全属標手 分止水栓用が外回転型   PTC B21   0.50   0						
0.50   20   20   20   20   20   20   20	107	金属継手 平行おねじ付ソケット	PTC B21		φ 30 × φ 50HPPE	
20 金属龍手 分比水径用均外開発型   PTC E21						
109 金属継手 /-}-用対外   PTC B21   650     100 金属継手 /->- 用対外   PTC B21   650     111 ** 「サインを関係   おおし付受 D PTC B24   50     112 ** 「サインを同任金属継手 かまし付受 D PTC B24   50     113 ** 「サインを同任金属継手 かまし付受 D PTC B24   50     114 ** 「リナンを同任金属継手 が 大田 PTC B24   50     115 ** 「サインを同任金属継手 アナン B PTC B24   50     116 * 「カーが乗手 アナー (					φου	
110   金属維手 ペンド 90°   PTC 821   50   50   111   ボラガル・受け付金属維手 おねじ付受口 PTC 824   50   50   112   ボラガル・受け付金属維手 かわじ付受口 PTC 824   50   50   113   ボラガル・受け付金属維手 かりた付受口 PTC 824   50   50   114   ボラガル・受け付金属維手 かりた材料を口 PTC 824   50   50   115   ボラボル・受け付金属維手 かりた材料を口 PTC 824   50   50   116   かちが使うけ PTC 824   50   50   116   かちが使うけ PTC 824   50   50   116   かちが使うけ PTC 824   50   70   70   70   70   70   70   70	108	金属継手 分止水栓用ソケット回転型	PTC B21		φ 50	
110 金属継手 ペンド 90"   PTC B21   少50   PTC B21   50   50   111   ボンチンタロ付金属維手 おねじ付受口 PTC B24   50   50   113   ボナシンタロ付金属維手 かねじ付受口 PTC B24   50   50   113   ボナシンタロ付金属維手 かみじ付受口 PTC B24   50   50   114   ドナシンタロ付金属維手 かっとが発し PTC B24   50   50   115   ドナシンタロ付金属維手 アナー用受口 PTC B24   50   50   115   ドナシンタロ付金属維手 平行おねじ付受口 PTC B24   50   75   75   75   75   75   75   75						
110 金属継手 ペンド 90"   PTC B21   少50   PTC B21   50   50   111   ボンチンタロ付金属維手 おねじ付受口 PTC B24   50   50   113   ボナシンタロ付金属維手 かねじ付受口 PTC B24   50   50   113   ボナシンタロ付金属維手 かみじ付受口 PTC B24   50   50   114   ドナシンタロ付金属維手 かっとが発し PTC B24   50   50   115   ドナシンタロ付金属維手 アナー用受口 PTC B24   50   50   115   ドナシンタロ付金属維手 平行おねじ付受口 PTC B24   50   75   75   75   75   75   75   75	100	全屋继手 /_b_田/bal	DTC D01		4.50	
111   ますわり受口付金属離手   おねじ付受口   PTC B24   50     112   まずわり受口付金属離手   かまれに付受口   PTC B24   50     114   まずわり受口付金属離手   アナー州受口   PTC B24   50     115   まずわり受口付金属離手   アナー州受口   PTC B24   50     116   おす部を選手   アナト化配力   PTC B24   50     117   おす那離手   アナトの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     117   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     118   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     119   珍さ那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     120   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100   675   6100     121   おす那離手   キャア   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   615   6100	109	业を利性で アーク・用フクタド	1 10 D21		φου	
111   ますわり受口付金属離手   おねじ付受口   PTC B24   50     112   まずわり受口付金属離手   かまれに付受口   PTC B24   50     114   まずわり受口付金属離手   アナー州受口   PTC B24   50     115   まずわり受口付金属離手   アナー州受口   PTC B24   50     116   おす部を選手   アナト化配力   PTC B24   50     117   おす那離手   アナトの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     117   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     118   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     119   珍さ那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     120   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100   675   6100     121   おす那離手   キャア   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   615   6100						
111   ますわり受口付金属離手   おねじ付受口   PTC B24   50     112   まずわり受口付金属離手   かまれに付受口   PTC B24   50     114   まずわり受口付金属離手   アナー州受口   PTC B24   50     115   まずわり受口付金属離手   アナー州受口   PTC B24   50     116   おす部を選手   アナト化配力   PTC B24   50     117   おす那離手   アナトの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     117   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     118   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     119   珍さ那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100     120   おす那離手   アナリの(IPPE × IPPE)   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100   675   6100     121   おす那離手   キャア   PTC G30   内外面は も樹脂粉体塗装   650   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   675   6100   615   6100	110	金属継手 ベンド 90°	PTC B21		φ 50	
113 本 J+P-グラロ付金属維手	111	ポリエチレン受口付金属継手 おねじ付受口				
113 本 J+P-グラロ付金属維手	112	ポリエチレン受口付金属継手 めねじ付受口	PTC B24		50	
115 計 : 対・20日付金属離手 平行対 (旧PE × IPT PT G30	113	ポリエチレン受口付金属継手 メーター用受口	PTC B24		50	
115   およか継手   79ット(田PE× HPPE)   PTC G30   内外面は シ樹脂粉体塗装   6.50   6.100   6.	114	ポリエチレン受口付金属継手 分止水栓用受口	PTC B24		50	
115			pma pos		50	
117				内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
117					φ 75	
118   お=お+継手   プケナ (HPPE×VP)	117	メカニカル継手 ソケット(HPPE×DIP)	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
18					φ 75	
119	118	メカニカル継手 ソケット(HPPE×VP)	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
119					φ 75	
120	119	メカニカル継手 フランジ短管	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
120					φ 75	
121	120	メカニカル継手 キャップ	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
PTC G30						
122   がか機手 7ラッシ 付きチェン   PTC G30   内外面エギシ樹脂粉体塗装   か75× か75 か100× か100 か100 か100 か100 か100 か100 か10	121	メカニカル継手 三方チーズ	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
122   がたが離手 77シジ 付きチェズ   PTC G30   内外面エボキン樹脂粉体塗装   ゆ75×ゆ75 ゆ100×ゆ150 か100×ゆ150 か11 1/4°					φ 75× φ 75	
PTC G30						
123	122	メカニカル継手 フランジ付きチーズ	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75×φ50	
23						
123   カール継手   77)ジ 付きチズ (台付き)   PTC G30   内外面   内外面   対帯   対   対   対   対   対   対   対   対					φ 100× φ 75	
124   がつか総手   7ランジ 付きうず巻き型チス   PTC G30   内外面   内外面   内外面   対域脂粉体塗装   かっか後手   フランジ 付きうず巻き型チス   PTC G30   内外面   大力が機能   かっか後手   フランジ 付き   フランジ インジ フランジ   フランジ インジ フランジ インジ フランジ インジ フランジ フランジ インジ フランジ インジ フランジ フランジ インジ フランジ インジ フランジ インジ フランジ インジ フランジ フランジ フランジ フランジ フランジ フランジ フランジ フラ	123	メカニカル継手 フランジ付きチーズ(台付き)	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
125   かつか継手 ペンド 90°   45°   22 1/2°   11 1/4°   126   かつか継手 マラジゲ 付きペント   75   75   75   75   75   75   75   7					φ 100× φ 75	
PTC G30			F1C 630	ドリグト囲-44 代側脂材体塗装		
22 1/2°	125		PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50	
11 1/4°   126						
(消火栓用)	100		DTC C20	内从不过。松林吧似什么中		
127   カーカル継手 レデューザ (HPPE× (HPPE)		(消火栓用)	1 10 000	r 121 田-4 77 関加初14 空装	φιο Αφιο	
28	127		PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装		
PTC G30   内外面 本 * * * * * * * * * * * * * * * * * *						
	128	メカニカル継手 レデューサ(HPPE×DIP)	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50HPPE× φ 75DIP	
129   がコル継手 レデューサ(HPPE×VP)   PTC G30   内外面エボキシ樹脂粉体塗装					φ 75HPPE× φ 100DIP	
129   パカーカル継手 レデューサ(HPPE×VP)						
$\phi$ 100HPPE $ imes$ $\phi$ 75VP	129	メカニカル継手 レデ゛ューサ (HPPE×VP)	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75HPPE× φ 50VP	
	130	メカニカル継手 フランシ゛レテ゛ューサ(F×HPPE)	PTC G30	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75F× φ 50HPPE	

#### 材料承認一覧 水道配水用ポリエチレン管用離脱防止継手

番号	名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
131	離脱防止継手※ ソケット(HPPE×HPPE)	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	φ 50	大成機工㈱
				φ75	㈱川西水道機器
100	  離脱防止継手※ ソケット(HPPE×DIP)	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 100	大成機工㈱
132	内HDDD JLT NA 子次 //y   (HFFE へ DIF)	一呂川上下水垣部承認由	四外 和 和 和 和 和 和 本 至 表	φ 50 φ 75	
				φ 100	(49)「日/八旦1及市
133	離脱防止継手※ ソケット(HPPE×VP)	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50	大成機工㈱
				φ 75	㈱川西水道機器
				φ 100	
134	離脱防止継手※ フランジ短管	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50	大成機工㈱
				φ 75	㈱川西水道機器
195	離脱防止継手※ キャップ	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 100 φ 50	大成機工㈱
133	HENDES IN THE	呂川工「水垣即承恥田	四年 17 個相初半空表	φ 50 φ 75	
				φ 100	(FI) I CIVIC DATE
136	離脱防止継手※ 三方チーズ	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50× φ 50	大成機工㈱
				φ75×φ75	㈱川西水道機器
				φ 100× φ 75	
197	離脱防止継手※ フランジ付きチーズ	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	$\begin{array}{c} \phi \ 100 \times \phi \ 100 \\ \phi \ 75 \times \phi \ 50 \end{array}$	大成機工㈱
157		呂川工「水垣即承恥田	四年 17 個相初半空表	$\phi$ 75 $\times$ $\phi$ 75 $\phi$ 75	
				φ 100× φ 50	(M)/ TET/NET/Kull
				$\phi$ 100 × $\phi$ 75	
				φ 100× φ 100	
138	離脱防止継手※ ベンド 90°	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	φ 50	大成機工㈱
	45°			φ 75	㈱川西水道機器
	22 1/2° 11 1/4°			φ 100	
139	離脱防止継手※ 異種管用ベンド	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50HPPE× φ 50VP	
100	(HPPE×DIP) 90°	1 11 7 1 71 VE PROTEIN		$\phi$ 75HPPE $\times$ $\phi$ 75VP	NOT THE PARTY OF T
<u></u>	45°			φ 100HPPE× φ 100VP	
140	離脱防止継手※ 異種管用ベンド	一宮市上下水道部承認品	内外面14° 杉樹脂粉体塗装	φ 50HPPE× φ 50VP	㈱川西水道機器
	(HPPE×VP) 90° 45°			φ 75HPPE× φ 75VP	
	45 22 1/2°			φ 100HPPE× φ 100VP	
	11 1/4°				
141	離脱防止継手※ フランジ付きベンド	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75×φ75	大成機工㈱
	(消火栓用)				㈱川西水道機器
142	離脱防止継手※ レデューサ(HPPE×(HPPE)	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	$\phi$ 75 × $\phi$ 50	大成機工㈱
				φ 100× φ 75	㈱川西水道機器
1/13	  離脱防止継手※ レデューサ(HPPE×DIP)	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	$\phi$ 150 × $\phi$ 100 $\phi$ 50HPPE × $\phi$ 75DIP	コスモ工機(株)
140	PALADISTICAL TOTAL	古巾工「水垣即水配田	下17下面44 17 倒加切产至表	$\phi$ 50HPPE $\times$ $\phi$ 100DIP	大成機工㈱
				φ 50HPPE× φ 150DIP	㈱川西水道機器
				φ 75HPPE× φ 100DIP	
				φ 75HPPE× φ 150DIP	
144	BRRTH L W エシ ・ ** (IDDE V VD)	ウナ「エムギャスコロ	古月子* 以地思妙 体冷华	φ 100HPPE× φ 150DIP	1. 45 66 (m)
144	離脱防止継手※ レデューサ(HPPE×VP)	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	$\phi$ 40VP $\times$ $\phi$ 50HPPE $\phi$ 75VP $\times$ $\phi$ 50HPPE	大成機工㈱:
				$\phi$ 100VP $\times$ $\phi$ 50HPPE	株川西水道機器
				φ 40VP× φ 75HPPE	(1/// ·   11// ·   12// ·   1/
				φ 50VP× φ 75HPPE	
				φ 65VP× φ 75HPPE	
				$\phi$ 100VP $\times$ $\phi$ 75HPPE	
				φ 150VP × φ 75HPPE	
				$\phi$ 50VP $\times$ $\phi$ 100HPPE $\phi$ 75VP $\times$ $\phi$ 100HPPE	
				$\phi$ 150VP $\times$ $\phi$ 100HPPE	
145	離脱防止継手※ フランジレデューサ	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75F× φ 50HPPE	大成機工㈱
	(F×HPPE)			φ 100F× φ 75HPPE	㈱川西水道機器
1			Half Table by Market Market	φ 150F× φ 100HPPE	(bit) [1] mr. 1, 544-128 pm
	離脱防止継手 ソケット 離脱防止継手 径違いソケット	一宮市上下水道部承認品 一宮市上下水道部承認品	内外面はお樹脂粉体塗装	φ 50 φ 50HPPE× φ 50VP, SGP	株川西水道機器  株川西水道機器
141	離脱防止継手 異種管用ソケット	口山工1小畑即承配田	内外面球粒樹脂粉体塗装	φ 50HPPE × φ 40VP, SGP	19457・1 ピュノト、1旦1及4位
	2 N E E / W/ / / /			φ 50HPPE× φ 32SGP	
				φ 50HPPE× φ 30VP	
				φ 50HPPE× φ 25VP, SGP	
			the fill Table to the media than the	φ 50HPPE× φ 20VP, SGP	(MA) 111 707 3 2 34 426 DD
	離脱防止継手 ナット付チーズ (管止付) 離脱防止継手 異種管用ナット付チーズ (管止付)	一宮市上下水道部承認品 一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装 内外面エポキシ樹脂粉体塗装	$\phi 50 \times \phi 50$ $\phi 50HPPE \times \phi 50VP, SGP$	株川西水道機器  株川西水道機器
149	離脱防止継手 異種管径違い用ナット付チーズ(管止付)	ロリエド小坦の外部的	「1/「山〜小 1/間旧切   中坚表	φ 50HPPE × φ 50VP, SGP φ 50HPPE × φ 40VP, SGP	(パリノリ にコノト人旦 10支付金
				$\phi$ 50VP, SGP $\times$ $\phi$ 50HPPE	
	離脱防止継手 めねじ付ソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50	㈱川西水道機器
	分止水栓用ソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	φ 50	㈱川西水道機器
152	離脱防止継手 キャップ (プラグ・付)	一宮市上下水道部承認品	内外面はお樹脂粉体塗装	φ 50	株川西水道機器 株川西水道機器
	離脱防止継手 エルボ 90°	一宮市上下水道部承認品 一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装 内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 50 φ 50	株川西水道機器  株川西水道機器
	離脱防止継手 異種管用エルボ 90°	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	φ 50HPPE× φ 50VP, SGP	株川西水道機器
	離脱防止継手 エルボ 45°	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	φ 50	㈱川西水道機器
157	離脱防止継手 異種管用エルボ 45°	一宮市上下水道部承認品	内外面工。杉樹脂粉体塗装	φ 50HPPE× φ 50VP, SGP	㈱川西水道機器
	離脱防止継手 ストップ・リンク	一宮市上下水道部承認品	内外面はお樹脂粉体塗装	φ 50	㈱川西水道機器
159	離脱防止継手(シュア	一宮市上下水道部承認品	内外面球。杉樹脂粉体塗装	φ 50	㈱川西水道機器
				φ 75 φ 100	
160	  離脱防止継手 アダプター	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 100 φ 50	
161		一宮市上下水道部承認品	内外面球 杉樹脂粉体塗装	φ 50 φ 50	㈱川西水道機器
				φ 75	
L		1		φ 100	
N/ (D)	離脱防止継手は、PTC規格以外のメカニ	カル郷エムニナ			

※の離脱防止継手は、PTC規格以外のメカニカル継手を示す。

#### 材料承認一覧 硬質ポリ塩化ビニル管

37. D	h sh-	TD	1./7 1	1 10	Life		TY 11 1. 14	T =	371	عللد	-12	A-A-
番号	名 称	規	格 1	規	格	2	形状寸法	承	認	業	者	等
162	硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K6742		TS継手			φ 13×4m					
							20×4					
							25×4					
							30×4					
							$40\times4$ , $40\times5$					
							$50\times4$ , $50\times5$					
							$65\times4$ , $65\times5$					
							$75\times4$ , $75\times5$					
							$100\times4$ , $100\times5$					
							$150\times4$ , $150\times5$					
163	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	JIS K6742		TS継手			φ 13×4m					
							$20\times4$					
							$25\times4$					
							$30 \times 4$					
							$40\times4$ , $40\times5$					
							$50\times4$ , $50\times5$					
							$65\times4$ , $65\times5$					
							$75\times4$ , $75\times5$					
							$100\times4$ , $100\times5$					
							$150 \times 4$ , $150 \times 5$					
164	ゴム輪形硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	JWWA K129		RR継手			φ 50×5m					
							$65 \times 5$					
							75×5					
							$100 \times 5$					
							$150 \times 5$					
165	ゴム輪形硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP)	JWWA K129		RR継手			φ 50×5m					
							$65 \times 5$					
							$75 \times 5$					
							$100 \times 5$					
							$150 \times 5$					

# 材料承認一覧 硬質ポリ塩化ビニル管継手

番号	名称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承 認 業 者 等
	HITS継手 ソケット	JIS K6743	<u> </u>	ル 小 立 伝	A 沁 未 伯 守
100	11113極十 ///	J15 K0145		20	
				25	
				30	
				40	
				50	
				65	
				75	
				100	
				150	
167	HITS継手 径違いソケット	JIS K6743		$\phi 20 \times \phi 13$	
107		J15 K0145		$0.0 \times 0.13$ $25 \times 13$	
				$25 \times 13$ $25 \times 20$	
				$30 \times 20$	
				30×25	
				40×25	
				40×30	
				50×30	
1.00	vvrme delt er	770 700 10		50×40	
168	HITS継手 チース゛	JIS K6743		$\phi$ 13 × $\phi$ 13	
				20×13	
				20×20	
				$25 \times 13$	
			1	$25 \times 20$	
				$25 \times 25$	
			1	$30 \times 13$	
				$30 \times 20$	
				$30 \times 25$	
				$30 \times 30$	
				$40 \times 13$	
				$40 \times 20$	
				$40 \times 25$	
				$40 \times 30$	
				$40 \times 40$	
				50×13	
				$50 \times 20$	
				$50 \times 25$	
				50×30	
				50×40	
				50×50	
169	HITS継手 エルホ゛	JIS K6743		φ 13	
				20	
				25	
				30	
				40	
				50	
170	HITS継手 キャップ	JIS K6743	1	φ 13	
1,0	11//	10,10	1	20	
			1	25	
			1	30	
				40	
				50	
			1	75 100	
			1	150	
171	HIRR継手 ソケット	JWWA K130	1	φ 75	
1 1 1 1	IIIIIIII)座寸 777T	Juny KIOO		100	
			1	150	
179	HIRR継手 ベンド 90°	JWWA K130	1	φ 75	
112	TIRRが	Juny KISO		100	
	へ			150	
	^ クト 22 1/2 ベンド 11 1/4°			190	
170	へ、シト、 5 5/8° (HT)DD級 手田 強船ほよる目	_ 宣書 トエル送が平野 ロ	1	175	<b>建业</b> 化学工类/概
113	(HI)RR継手用 離脱防止金具	一宮市上下水道部承認品	1	φ 75	積水化学工業㈱
				100	(株)クホ゛タケミックス
			1	150	大成機工㈱
					コスモ工機㈱
1	WEDDANK OF THE BUILDING TO A TO	H-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	) 1 TO		㈱川西水道機器:RRのみ
174	HIRR継手用 離脱防止金具	一宮市上下水道部承認品	ショート型	φ 75	㈱川西水道機器
				100	
				150	
175	VPオネシ゛ソケット	一宮市上下水道部承認品		φ 13	前澤給装工業㈱
			1	20	前田バルブ工業㈱
			1	25	名古屋バルブ工業㈱: φ20,25のみ
					(株)タフ <sup>*</sup> チ

## 材料承認一覧 硬質ポリ塩化ビニル管用鋳鉄製継手

番号		名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
	鋳鉄製	VPT字管	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ75×φ75	大成機工㈱
1.0	2727		1777	736/76/74 /7/16 11 =	100× 75	コスモ工機(株)
					100×100	㈱川西水道機器
					150× 75	(1), 1, 1, 1, 2, 1, 2, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,
					150×100	
					$150 \times 150$	
177	鋳鉄製	うず巻き式VPF付T字管	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ 75× φ 75	大成機工㈱
					100× 75	コスモ工機(株)
					$150 \times 75$	㈱川西水道機器
178	鋳鉄製	VP片落管	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	$\phi$ 75 × $\phi$ 50	大成機工㈱
					$100 \times 75$	コスモ工機(株)
					$150 \times 100$	㈱川西水道機器(ショート形)
179	鋳鉄製	MF短管	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ 75	大成機工㈱
					100	コスモ工機(株)
					150	㈱川西水道機器(ショート形)
180	鋳鉄製	VP曲管 90°	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ 75	大成機工㈱
		VP曲管 45°			100	コスモ工機(株)
		VP曲管 22 1/2°			150	(株川西水道機器(ショート形)
	A I A I Mari	VP曲管 11 1/4°				1. 15 (41)
181	鋳鉄製	VSシ゛ョイント	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ 75	大成機工㈱
					100	コスモ工機(株)
	A.L. Aut Mart			dell' mil til i i i i i i i i i i i i i i i i i	150	㈱川西水道機器
182	鋳鉄製	VCシ゛ョイント	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ 75	大成機工㈱
					100	コスモ工機(株)
100	Λ+: ΛιL 4-ι1	IDEL **	D-1 - 1 - 1 - 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	현실 미실 I'-는 기   실실 실는   / 포티	150	株川西水道機器
183	鋳鉄製	VP用キャップ。	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ 75	大成機工㈱
					100	コスモ工機(株)
104	ひむ ひむ 告日	ou II de Me			150	株川西水道機器
184	鋳鉄製	CV片落管	一宮市上下水道部承認品	離脱防止機能一体型	φ 100× φ 75	大成機工㈱コスモ工機㈱
					150 × 75	
					$150 \times 100$ $200 \times 75$	㈱川西水道機器  (100×75、150×100のみ)
					200 × 75 200 × 100	(100 \ 75\ 150 \ 100 \ 77\
					$200 \times 150$	

# 材料承認一覧 硬質塩化ビニルライニング鋼管・鋼管用継手

番号	名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
185	硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA K116	SGP-VB	φ15×4m	
				$20\times4$	
				$25\times4$	
				$32\times4$	
				$40 \times 4$	
				$50 \times 4$	
				80×4	
				$100 \times 4$	
				$150\times4$	
186	亜鉛メッキ鋼管	JIS G3442	SGP 鞘管用	φ 15	
				20	
				25	
				32	
				40	
				50	
				80	
				100	
				150	
187	管端防食形継手	JWWA K150		φ 15	
				20	
				25	
				32	
				40	
				50	
				80	
				100	
				150	
188	鋼管用ユニオン継手(ナット・パッキン付)	一宮市上下水道部承認品		φ 30	(株)タブ・チ
				40	(株)日邦バルブ
				50	前澤給装工業㈱
					前田バルブ工業㈱
189	伸縮ユニオン継手	一宮市上下水道部承認品	φ 50 片フランシ 付	φ 30	㈱タブチ:φ40,50のみ
				40	前澤給装工業㈱
				50	前田バルブ工業㈱: φ40,50のみ
			両フランジ付	φ 75	㈱光明製作所
				100	

#### 材料承認一覧 締め付け継手類

ज्य म	7 14	L	I let be o		7 37 M/4 Hr hr
番号	名 称	規 格 1  一宮市上下水道部承認品	規格2 内外面エポキシ樹脂粉体塗装	形状 寸法	承 認 業 者 等 ㈱川西水道機器
100	ME 1 7///		177 圖· 《 (4) 周初 / 子 至 &	16	(H)7-1 E 7 ( E 1 ( E 1 )
				V20, 20	
				V25, 25	
				V30 32	
				40	
				50	
191	伸縮可とう継手 片落ちソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面工术 杉樹脂粉体塗装	φ V13× φ L13	㈱川西水道機器
				16×V13 V20×V13·16·20·L20	
				20×V13·16·L20	
				V25×V20·25·L25	
102	伸縮可とう継手 めねじ	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	25×20 φ V13	㈱川西水道機器
132		古巾工丨水垣即外配加	下17下面=4710周初件至级	16	(四)川口八八旦1灰市
				V20, 20	
100	   佐徳子1. き妙で 。 ***********************************	ウナーエル米如ふっコロ	中々ます。お母吃奶佐冷井	V25, 25	(株) 111 五 7 , 朱 林 田
193	伸縮可とう継手 バルブソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面工术。杉樹脂粉体塗装	φ V13 16	㈱川西水道機器
				V20, 20	
				V25, 25	
				V30 32	
				32 40	
				50	
194	伸縮可とう継手 栓	一宮市上下水道部承認品	内外面工术 杉樹脂粉体塗装	φ V13	㈱川西水道機器
				16 V20, 20	
				V25, 25 V25, 25	
195	離脱防止継手 ソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ V13	㈱川西水道機器
				16 (V, G, P13) 20 (V, G, P)	
				25 (V, G, P) 25 (V, G, P)	
				V30	
				32 (G, P30)	
				40 (V, G, P) 50 (V, G, P)	
				65 (V, G)	
				75 (V, G)	
100	離脱防止継手 径違いソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	100 (V, G) φ 16 (G) × φ 16 (V, P13)	㈱川西水道機器
190	離脱防止継手 異種管用ソケット	- 呂川工「小坦即承祕田	四分	$6(V) \times 16(P13)$	(M)川四小坦豫帝
	13modbo—//m 3			20 (G) × 20 (V), 20 (P) × 20 (V, G)	
				$25 (G) \times 25 (V), 25 (P) \times 25 (V, G)$	
				$32 (G) \times 32 (P30)$ $40 (G) \times 40 (V), 40 (P) \times 40 (V, G)$	
				50 (G) × 50 (V) , 50 (P) × 50 (V, G)	
				16 (V, G, P13) × V13	
				20 (V, G, P) × V13 20 (V, G, P) × 16 (V, G, P13)	
				25 (V, G, P) × V13	
				25 $(V, G, P) \times 16(V, G, P13)$	
				25 $(V, G, P) \times 20(V, G, P)$	
				V30×20 (V, G, P) V30×25 (V, G, P)	
				32 (G, P30) × 20 (V, G, P)	
				$32 (G, P30) \times 25 (V, G, P)$	
				$32 (G, P30) \times V30$ 40 (V, G, P) $\times 20 (V, G, P)$	
				$40 \text{ (V, G, P)} \times 20 \text{ (V, G, P)}$ $40 \text{ (V, G, P)} \times 25 \text{ (V, G, P)}$	
				$40 \text{ (V, G, P)} \times \text{V30}$	
				40 (V, G, P) × 32 (G, P30)	
				50 (V, G, P) $\times$ 20 (V, G, P) 50 (V, G, P) $\times$ 25 (V, G, P)	
				$50 \text{ (V, G, P)} \times \text{V30}$	
				50 (V, G, P) × 32 (G, P30)	
				50 $(V, G, P) \times 40 (V, G, P)$ 65 $(V) \times 65 (G)$	
				$75 \text{ (V)} \times 75 \text{ (G)}$	
				100 (V) × 100 (G)	
197	離脱防止継手 ナット付チーズ	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	$\phi V13 \times \phi V13$	㈱川西水道機器
				16 (V, G, P13) × V13 16 (V, G, P13) × 16 (V, G, P13)	
				20 (V, G, P) ×V13	
				20 $(V, G, P) \times 16(V, G, P13)$	
1		1	1	20 (V, G, P) $\times$ 20 (V, G, P)	1
				25 (V C D) VV12	
				25 (V, G, P) × V13 25 (V, G, P) × 16 (V, G, P13)	

#### 材料承認一覧 締め付け継手類

- H	h 51.	15	I 15		
番号	名 称   称   一		規 格 2 内外面エポキシ樹脂粉体塗装	形 状 寸 法	承 認 業 者 等     ㈱川西水道機器
	HARMON TO THE TOTAL TOTAL	口巾工厂//// 即// 即//	17年四年17日初月初中至3	V30×V13	(M)/ TIET/NET/METE
				V30×16(V, G, P13)	
				V30×20 (V, G, P) V30×25 (V, G, P)	
				V30×25(V, G, P) V30×V30	
				32 (G, P30) × 16 (V, G, P13)	
				32 (G, P30) × 20 (V, G, P)	
				32 (G, P30) × 25 (V, G, P)	
				32 (G, P30) × V30	
				$32 (G, P30) \times 32 (G, P30)$ $40 (V, G, P) \times V13$	
				40 $(V, G, P) \times 16(V, G, P13)$	
				40 (V, G, P) $\times$ 20 (V, G, P)	
				40 (V, G, P) $\times$ 25 (V, G, P)	
				40 (V, G, P) $\times$ V30 40 (V, G, P) $\times$ 32 (G, P30)	
				40 (V, G, P) × 40 (V, G, P)	
				50 (V, G, P) × V13	
				$50 \text{ (V, G, P)} \times 16 \text{ (V, G, P13)}$	
				50 (V, G, P) × 20 (V, G, P)	
				50 (V, G, P) × 25 (V, G, P) 50 (V, G, P) × V30	
				50 (V, G, P) ×32 (G, P30) (管止付)	
				50 (V, G, P)×40(V, G, P)(管止付)	
100	離脱防止継手 おねじ付ソケット	ウキーエングをつかっ	由力 エッキ。よい性 IEW (上)公中	50 (V, G, P)×50 (V, G, P)(管止付)	
198	内性ルガリウエド 神子 ・ わずる しわ アクット	一宮市上下水道部承認品	内外面工术。杉樹脂粉体塗装	65 (V, G) 75 (V, G)	㈱川西水道機器
L				100 (V, G)	
199	離脱防止継手 めねじ付ソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ V13	㈱川西水道機器
				16 (V, G, P13)	
				20 (V, G, P) 25 (V, G, P)	
				V30	
				32 (G, P30)	
				40 (V, G, P)	
200	分止水栓用ソケット	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	50 (V, G, P) φ V13	㈱川西水道機器
1				16 (V, G, P13)	A PART OF THE PART
				20 (V, G, P)	
				25 (V, G, P) V30	
				32 (G, P30)	
				40 (V, G, P)	
001	南株 DM 7十 川 夕秋 ブ	ウナーナル学をマコロ	High programme to the median transfer	50 (V, G, P)	(44) [1] ar _1, \4\ 100
201	離脱防止継手 エルボ 90°	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ V13 16 (V, G, P13)	㈱川西水道機器
	45°			20 (V, G, P)	
	22 1/2° (φ40·50のみ)			25 (V, G, P)	
	11 1/4° (φ40·50のみ)			V30	
				32 (G, P30) 40 (V, G, P)	
				40 (V, G, P) 50 (V, G, P)	
				$16(G) \times 16(V, P13), 16(V) \times 16(P13)$	
				$20 (G) \times 20 (V)$ , $20 (P) \times 20 (V, G)$	
				$25 (G) \times 25 (V), 25 (P) \times 25 (V, G)$ $32 (G, P30) \times V30$	
				$32 (G) \times 32 (P30)$	
				$40 (G) \times 40 (V)$ , $40 (P) \times 40 (V, G)$	
000	対化 DM アナ・1 くかし エニ・レ・・マ°	ウナーナル、光をマニコロ	He bi stock, to the new troy it	$50 (G) \times 50 (V)$ , $50 (P) \times 50 (V, G)$	(株) 111 年 7、米 146 00
202	離脱防止継手 キャップ	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ V13 16 (V, G, P13)	㈱川西水道機器
				20 (V, G, P)	
				25 (V, G, P)	
				V30	
				32 (G, P30) 40 (V, G, P)	
				50 (V, G, P)	
	離脱防止継手 キャップ (プラグ付)	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	50 (V, G, P)	株川西水道機器
204	離脱防止継手 ストップリング	一宮市上下水道部承認品	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ V13	㈱川西水道機器
				16 (V, G, P13) 20 (V, G, P)	
				25 (V, G, P)	
				V30	
				32 (G, P30)	
				40 (V, G, P) 50 (V, G, P)	
Ь	1		I.	JO ( Y , U , 1 /	I

※伸縮可撓継手・離脱防止継手は、V:塩ビ管用、G:鋼管用、P:水道用ポリエチレン管用、L:鉛管用

#### 材料承認一覧 ボール式サドル分水栓

番号名称	規格1	規 格 2	形状寸法	
205 ボール式サト・ル分水栓	規 格 1 	規 怜 Z     鋳鉄管用	<u> 形                                   </u>	<u>承 認 業 者 等</u> <b>※配</b> 水管として使用する場合は
			$75 \times 25$	栗本商事㈱
			75×30	(株)日邦バルブ
			75×40	前澤給装工業㈱
			$100 \times 20$ $100 \times 25$	前田バルブ工業㈱  ㈱タブチ
			100×25 100×30	を使用すること。
			$100 \times 40$	1
			<b>※</b> 100 × 50	
			150×20	
			$150 \times 25$ $150 \times 30$	
			150×30 150×40	
			¥150×50	
			$200 \times 20$	
			$200 \times 25$	
			200×30	
			200×40 ※200×50	
			250×20	
			250×25	
			$250 \times 30$	
			250×40	
			<b>※</b> 250 × 50	
			$300 \times 20$ $300 \times 25$	
			300 × 25 300 × 30	
			$300 \times 40$	
			<b>※</b> 300×50	
			$350 \times 20$	
			$350 \times 25$	
			$350 \times 30$ $350 \times 40$	
			350 × 40 <b>※</b> 350 × 50	
	JWWA B117	ビニル管・鋼管用	φ 40 × φ 20	※配水管として使用する場合は
			$50 \times 20$	栗本商事㈱
			50×25	(株)日邦バルブ
			75×20	前澤給装工業㈱
			$75 \times 25$ $75 \times 30$	前田バルブ工業㈱  ㈱タブチ
			75×30 75×40	を使用すること。
			100×20	
			$100 \times 25$	
			100×30	
			100×40 ×100×50	
			%100 × 50 150 × 20	
			150 × 25	
			150×30	
			$150 \times 40$	
		N Arte proteste res	<u> </u>	THE L (44)
	一宮市上下水道部承認品	ビニル管・鋼管用	$\phi 40 \times \phi 25$	栗本商事㈱
		JWWA B117準拠		(株光明製作所 (株ケブ・チ
				(株)日邦バルブ
				前澤給装工業㈱
				前田バルブ工業㈱
	一宮市上下水道部承認品	ビニル管・鋼管用	φ 65× φ 20	㈱日邦バルブ
	DTC B90	JWWA B117準拠	φ 65 × φ 25	+
	PTC B20	水道配水用ポリエチレン管用	$\phi$ 50 $\times$ $\phi$ 20 50 $\times$ 25	
			100×20	
			100×25	
			$100 \times 30$	
			100×40	
	   一宮市上下水道部承認品	水道配水用ポリエチレン管用	100×50	更大帝東(M)
	一呂印上「水垣前承認品	小垣電小州 ハ リユテレン宮用	$\phi$ 50 × $\phi$ 30	栗本商事㈱ ㈱日邦バルブ
				前澤給装工業㈱
206 密着コア	一宮市上下水道部承認品	銅製	φ 20	栗本商事(株)
		(内面モルタルライニング・内面エポキ	25	㈱光明製作所
		シ樹脂粉体塗装管兼用)	30	(株)タフ <sup>*</sup> チ
			40 50	(㈱日邦バルブ 前澤給装工業(㈱
			ĐŪ	削澤稲装工業(株)
				100 Hr 27
		ステンレス製	φ 20	(株)タブ・チ
		(内面モルタルライニング・内面エポ°キ	25	㈱日邦バルブ
		シ樹脂粉体塗装管兼用)	30	
			40 50	
			υV	
207 防食フィルム	一宮市上下水道部承認品		φ 20	栗本商事㈱
	The state of the s		25	㈱光明製作所
			30	(株)タフ゛チ
			40	(株) 目邦バルブ
1 1		1	50	前澤給装工業㈱
	I			

#### 材料承認一覧 <u>ポリエチレン管・ポリエチレン管継手</u>

番号	名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
	お。リエチレン管	JIS K6762	1種 2層管	φ 20	規格品のため省略
200	To Harti Vak Hassas			25	FE -1- x2: FF (MA)
209	ポリエチレン管用エルボ	一宮市上下水道部承認品		φ 13 20	栗本商事㈱ ㈱光明製作所
				25	大成機工㈱
					(株)タブ・チ
					名古屋バルブ工業㈱
					(株日邦バルブ 前澤給装工業株
					前田バルブ工業㈱
	ポリエチレン管用異径エルボ	一宮市上下水道部承認品		φ20×φ13	前田バルブ工業㈱
211	ポリエチレン管用ソケット	一宮市上下水道部承認品		φ 13	栗本商事㈱
				20 25	(株光明製作所 大成機工株)
				20	(株)タブ・チ
					名古屋バルブ工業㈱
					(株)日邦ハ゛ルフ゛
					前澤給装工業㈱前田バルブ工業㈱
212	ポリエチレン管用異径ソケット	一宮市上下水道部承認品		φ 20× φ 13	栗本商事㈱
				$25 \times 13$	㈱光明製作所
				$25 \times 20$	大成機工㈱
					名古屋バルブ工業㈱
					㈱日邦バルブ
					前澤給装工業㈱
012	+° 11-41 (佐田 = +) () []	ウォルエル ** 如 桑 初 B		. 10	前田バルブ工業㈱
213	ポリエチレン管用ユニオンソケット	一宮市上下水道部承認品		φ 13 20	栗本商事㈱   ㈱光明製作所
				25	大成機工㈱
					(株)タブ・チ
					名古屋バルブ工業㈱
					(株日邦バルブ 前澤給装工業株
					前田バルブ工業㈱
214	ポリエチレン管用ユニオンロングエルボ90゚	一宮市上下水道部承認品		φ 13× φ 13	栗本商事㈱: φ20×φ13除く
				20×13	概光明製作所
				$20 \times 20$ $25 \times 25$	大成機工㈱
				207120	名古屋バルブ工業㈱
					㈱日邦バルブ
					前澤給装工業㈱前田バルブ工業㈱
				φ 25× φ 13	名古屋バルブ工業㈱
				$25 \times 20$	前田バルブ工業㈱
215	PVソケット	一宮市上下水道部承認品		φ 13	(株)タブチ
				20 25	名古屋バルブ工業㈱ ㈱日邦バルブ
				$\phi 20 \times \phi 13$	前澤給装工業㈱
				φ 25× φ 20	前田バルブ工業㈱
				$\phi 25 \times \phi 13$	(株日邦バルブ 前澤給装工業㈱
					削澤稲袋工業(株)   前田バルブ工業(株)
216	PVエルホ゛	一宮市上下水道部承認品		φ 13	(株)タフ゛チ
				20	名古屋バルブ工業㈱
				25	㈱日邦バルブ 前澤給装工業㈱
					削澤稲装工業(株)
217	ポリエチレン管用オネジソケット	一宮市上下水道部承認品		φ 13	栗本商事(株)
				20	㈱光明製作所
				25	大成機工㈱
					名古屋バルブ工業㈱
					(株)日邦バルブ
					前澤給装工業㈱
				1	前田バルブ工業㈱

#### 材料承認一覧 <u>弁類</u>

			1 49 49 0	TZ JIN _L 34-	
番号 218	名	規         格         1           一宮市上下水道部承認品	規     格     2       内衫、式 (接合部)	形 状 寸 法 φ13	承 認 業 者 等   東洋バルグ㈱
	•		丸心ドル 左開き	20 25	(株)日邦バルブ 前澤給装工業(株)
			外心"式(接合部)	φ 30	栗本商事㈱:配水管として使用可
			丸ハンドル 左開き	40 50	(㈱タブチ:配水管として使用可 (㈱日邦バルブ
				•	前澤給装工業㈱:配水管として使用可 前田バルブ工業㈱
219	フランジ形 ソフトシール仕切弁	JWWA B120	内外面工** 杉樹脂粉体塗装	φ75	
			2種 右開き	100 150	
				200	
				250 300	
	ward of left a start of the fo		The second secon	350	M. MIII are Mile (tel.)
220	K形 受挿しソフトシール仕切弁	一宮市上下水道部承認品	JWWA B120準拠 内外面エポキン樹脂粉体塗装	$\phi 75 \\ 100$	前澤工業㈱ ㈱栗本鐵工所
			3種	150	宮部鉄工㈱
			右開き	200 250	清水工業(株) (株/フボタ
				300	角田鉄工㈱: φ300除く
221	NS形 受挿 しソフトシール仕切弁	一宮市上下水道部承認品	JWWA B120準拠 内外面エポキン樹脂粉体塗装	$\phi 75 \\ 100$	(㈱栗本鐵工所 (㈱清水鐵工所: φ300のみ
			3種	150	宮部鉄工㈱: φ300のみ
			右開き	200 250	(株/ボタ: φ300のみ 前澤工業㈱: φ300のみ
			<u>                                     </u>	250 300	
222	NS形 両受ソフトシール仕切弁	JWWA B120	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ75	
			3種 右開き	100 150	
				200	
		一宮市上下水道部承認品	TWWA B120準拠	250 300	(株) クホ゛タ
			内外面エポキシ樹脂粉体塗装	350	角田鉄工㈱
			3種 右開き		(株栗本鐵工所 前澤工業株)
					宮部鉄工(株)
					角田鉄工㈱ ㈱清水鐵工所
223	VP管用 両受ソフトシール仕切弁	一宮市上下水道部承認品	JWWA B120準拠	φ 75	㈱清水合金製作所
			内外面エポキシ樹脂粉体塗装 2種 右開き	100 150	(㈱栗本鐵工所   ㈱清水鐵工所:3種 φ150除く
			DIE ADVIC	100	清水工業㈱
					宮部鉄工㈱:φ150除く 大成機工㈱
224	NS形 バタフライ弁	一宮市上下水道部承認品	JWWA B138準拠	φ 400	(株)クホ゛タ
			内面エポ゚キシ樹脂粉体塗装 センターキャップ。式 7.5K	450 500	前澤工業㈱ ㈱ハズ: φ400、450のみ
			標準外行。	600	㈱清水合金製作所
				700 800	㈱清水鐵工所
225	地下式消火栓	一宮市上下水道部承認品	JWWA B103準拠	φ 75	㈱清水鐵工所
			内外面エポキシ樹脂粉体塗装 単口 右開き		(株)ハス゛ (株)クホ゛タ
			平 1 1 m c		㈱清水合金製作所
					前澤工業㈱ 宮部鉄工㈱
					清水工業㈱
					富士鉄工㈱
					角田鉄工㈱ 協和工業㈱
226	空気弁付地下式消火栓	一宮市上下水道部承認品	内外面工术	φ 75	(株)クボタ (株)清水鐵工所
			φ25空気弁付 単口 右開き		(株)パズ   (株)パズ
					角田鉄工㈱
					宮部鉄工㈱ 富士鉄工㈱
					㈱清水合金製作所
					協和工業㈱
227		JWWA B126	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75	前澤工業㈱
220	急速空気弁	JWWA B137	ボール式 内外面エポキン樹脂粉体塗装	φ 25	
220	心心工人	Jany Diol	φ25:ネジ式	φ 25 75	
229	不凍急排型空気弁(副弁付)	一宮市上下水道部承認品	φ 75: フランジ式 ステンレス製	φ 25	
227	T VANDAL IN A TANA (IN A TANA IN A	ロルエーが短的状態曲	1.77.7.732	50	清水工業㈱: φ25のみ
				75	(株清水鐵工所:φ50除く 前澤工業株)
	İ	1	1		開俸工業

#### 材料承認一覧 <u>弁類</u>

番号	名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
	不断水がバブ		内面エポキシ樹脂粉体塗装	<u> </u>	<u>承                                   </u>
200	11.6/1/10.1.1/	日中工厂水道即水配品	鋳鉄管用 右開き	100	コスモ工機㈱
				150	(㈱水研: φ500まで(φ450除く)
				200	
				250	
				300	
				350	
				400	
				450	
				500	
001		C+1-7-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	+	600	1 - 15 146 (18)
231	不断水バルブ	一宮市上下水道部承認品	内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75	大成機工㈱
			ビニル管用 右開き	100	コスモ工機㈱
222	不断水バルブ	一宮市上下水道部承認品	内面エポキシ樹脂粉体塗装	150 φ 75	大成機工㈱
232		一名川上下水垣部承認品	まず管用 右開き	100	コスモ工機㈱
223	伸縮型ボール止水栓	一宮市上下水道部承認品	ハント、ル脱着式	φ 13	栗本商事㈱
200	中州至	四十八月四年的四	V   W   W   W   W   W   W   W   W   W	20	未平向事\\
				25	(株)タブ・チ
					(株)日邦バルブ
					前澤給装工業㈱
					前田バルブ工業㈱
234	ボール式逆止弁	一宮市上下水道部承認品	1	φ 20	(株タブ´チ:φ25まで
				25	㈱日邦バルブ
				30	前澤給装工業㈱: φ30以上のみ
				40	前田バルブ工業㈱: φ25まで
				50	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
235	逆止弁付パッキン	一宮市上下水道部承認品		φ 13	栗本商事(株)
				20	㈱光明製作所
				25	(株)タフ゛チ
					(株)日邦バルブ
					前澤給装工業㈱
					前田バルブ工業㈱
236	GX形 両受ソフトシール仕切弁	JWWA B120	内外面工学划樹脂粉体塗装	φ 75	
		φ 350 : JDPA G1049	3種 右開き	100	
				150	
				200	
				250	
				300	
				350	
997	GX形 受挿しソフトシール仕切弁	一宮市上下水道部承認品	JWWA B120準拠	400 φ 75	
231	GA/ 5  文1甲  C// 15	一名川上「小旭即承配町	内外面エポキシ樹脂粉体塗装	100	(株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株) (株)
			3種 右開き	150	株清水鐵工所
			1	200	前澤工業㈱
				250	宮部鉄工㈱
				300	角田鉄工㈱
					(株)クホ <sup>*</sup> タ
238	GX形 バタフライ弁	一宮市上下水道部承認品	JWWA B138準拠	φ 400	(株)栗本鐵工所: φ400のみ
		1	内面エポキシ樹脂粉体塗装	450	(株)クホ、タ
			センターキャップ。式		㈱清水合金製作所: φ400のみ
239	スリースバ゛ルフ゛(ケ゛ートハ゛ルフ゛)	JIS B2011	仮給水バルブ	φ 13	※配水管として使用する場合は
			5K	20	(株)キッツ MN
			10K	25	東洋バルヴ(株) LJ5-BSR
				30	を使用すること。
				40	
0:0	4. New 7 4. 1714° 14	DEC POS	7 L 2°	<b>※</b> 50	
240	水道配水用ポリエチレン挿し口付ソフトシール仕切弁	PIC B22	角キャップ 右開き	φ 50	
0.17		DTC DOG		100	
241	水道配水用ポリエチレン片受口付ソフトシール仕切弁	PIC B22	角キャップ 右開き	φ 50	
0.40	* 送配を用む 1540/ほしゅ 仕事を制してる	DTC DOS	1712元ル会体	100	
242	水道配水用ポリエチレン挿し口付青銅製仕切弁	PTC B23 締過ぎ防止機能付	ソフトシール弁体   角キャップ 右開き	φ 50	
2/12	水道配水用ポリエチレン管メカニカル形ソフトシール仕切弁			φ 50	+
443	///	110 020	// N / T / T   T   T   T   T   T   T   T   T	100	
L	l	1	[月1777 年用で	100	l

#### 材料承認一覧 鉄蓋・桝類

रह. 🗆	to the	10 1/2 1	10 1/2 0	TV 315 1. 34	7. FT 44 +7 65
番号 244	<u>名 称</u> メーター筐	規     格     1       一宮市上下水道部承認品	<u>規格2</u> 樹脂製 (蓋FRP)	<u> 形 状 寸 法</u> φ13	承     認     業     者     等       栗本商事㈱
				20 25	前澤化成工業㈱
				φ 30	日之出水道機器㈱: φ40のみ
			樹脂製(蓋PET)	40 φ 13	前澤化成工業㈱  アロン化成㈱
			124 211 22 (	20	
			樹脂製(蓋ABS)	25 φ13	栗本商事㈱
				20 25	
			樹脂製 (蓋GFPP)	φ 13	日之出水道機器㈱
				20 25	
			At An But of the	30	
			鋳鉄製(蓋FCD)	φ 13 20	(㈱慶和製作所: φ20まで (㈱ダイモン: φ25まで
				25 30	日之出水道機器㈱
				40	
245	メーター筺用桝	一宮市上下水道部承認品	上部 (H=200)	50~100 φ 30	日之出水道機器㈱
	/ / E/11/1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	下部 (H=150)	40	
			上部(H=400) 下部(H=200) 下部(H=300)	φ 50~100	日之出水道機器㈱
246	宅地内仕切弁筐	一宮市上下水道部承認品	鋳鉄製 B型 φ20~40用	φ 150×500	日之出水道機器㈱
247	仕切弁鉄蓋	一宮市上下水道部承認品	<u>鋳鉄製 B型 φ50用</u> 七夕柄	$\phi 150 \times 500$ $\phi 230 \times 150$	日之出水道機器㈱ 日之出水道機器㈱
		JWWA B132			(株)クロタ゛イト スス゛テック(株)
					(株)タ゛イモン
					北勢工業㈱三重営業所植平コンクリート工業㈱
248	仕切弁用桝上部	一宮市上下水道部承認品 TWWA K148	レジ、ソコンクリート製	$\phi 250 \times 100$ 250 × 150	日之出水道機器㈱ スズテック㈱: φ250×100除く
		JWWA K140		230 × 130	(株)ダイモン: φ 250×100除く
					北勢工業㈱三重営業所 : φ250×100除く 植平コンクリート工業㈱: φ250×100除く
249	仕切弁用桝上下部	一宮市上下水道部承認品	レジ゛ンコンクリート製	$\phi 250 \times \phi 350 \times 150$	日之出水道機器㈱
		JWWA K148		$250 \times \phi 350 \times 300$	(株) β <sup>*</sup> (4モン   スス <sup>*</sup> テック(株) : φ 250 × φ 350 × 150除 <
					北勢工業㈱三重営業所
250	仕切弁用桝中部	一宮市上下水道部承認品	レジ、ソコンクリート製	φ 250×100	植平コンクリート工業㈱: φ250×φ350×300除く 日之出水道機器㈱
		JWWA K148		$250 \times 150$ $250 \times 200$	スス <sup>*</sup> テック(株)   (株) タ <sup>*</sup> イモン : φ 250 × 150 除 く
				$250 \times 300$	北勢工業㈱三重営業所: φ250×150除く
251	仕切弁用桝下部	一宮市上下水道部承認品	レジ、ンコンクリート製 φ100用	φ 250× φ 350×200	植平コンクリート工業㈱: φ250×150除く 日之出水道機器㈱:
		JWWA K148	φ 100用 φ 150~ φ 350用	$\phi 250 \times \phi 350 \times 300$ $\phi 250 \times \phi 450 \times 300$	スズ <sup>*</sup> テック(株):
			φ 50用	$\phi 250 \times 100$	(株)ダイモン:
			φ 50用 φ 50用	φ 250×200 φ 250×300	φ50用φ250×100、φ50用φ250×300除く 北勢工業㈱三重営業所:
			F = 27.0	7	φ 100用 φ 250× φ 350×200、 φ 50用 φ 250×100、 φ 50用 φ 250×300除<
					植 半コンクリート工業㈱:   φ 100用 φ 250× φ 350×200、 φ 50用 φ 250×100除く
252	仕切弁用底板	一宮市上下水道部承認品	コンクリート製 φ100用 φ150~φ350用	$\phi 250 (\phi 350) \times 60$ $\phi 250 (\phi 450) \times 60$	日之出水道機器㈱スズテック㈱
			φ 50用	500×205×60	(株)タ゛イモン
					北勢工業㈱三重営業所植平コンクリート工業㈱
253	仕切弁用調整リング	一宮市上下水道部承認品 TWWA K148		$\phi 250 \times 10$ 250 × 30	日之出水道機器㈱スズ・テック㈱
		J 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		$250 \times 50$	(株)タ <sup>*</sup> イモン
				250×10 (3%) 250×10 (5%)	北勢工業㈱三重営業所: φ250×10(3%),φ250×10(5%)除く
05:	294 1.14 294 <del>- 14-</del>	ウナーアルがかってい	冰叶士柱		植平コンクリート工業㈱:φ250×30、φ250×50のみ
254	消火栓鉄蓋	一宮市上下水道部承認品	消防車柄	$\phi$ 500×100	日之出水道機器㈱スズテック㈱
					(㈱ダイモン 北勢工業㈱三重営業所
					植平コンクリート工業㈱
255	空気弁鉄蓋	一宮市上下水道部承認品		$\phi$ 500×100	日之出水道機器㈱クロダイト工業㈱
					スズ・テック(株)   (株)タ* イモン
					北勢工業㈱三重営業所
256	仕切弁鉄蓋	一宮市上下水道部承認品		φ 500×100	植平コンクリート工業㈱ 日之出水道機器㈱
200	1上が月 5八亜	口中工「小垣中/外岭田		ψ 500 ∧ 100	クロダイト工業㈱
					スス <sup>*</sup> テック(株)   (株) タ <sup>*</sup> イモン
057	批小口外本	ウキトナルツをマショウ		/ F00 \/ 100	北勢工業㈱三重営業所
251	排水口鉄蓋	一宮市上下水道部承認品		$\phi$ 500×100	日之出水道機器㈱ クロダイト工業㈱
					スズ・テック(株) (株) ダ・イモン
		L	1		(My)2 11√

#### 材料承認一覧 鉄蓋・桝類

番号	名 称	規 格 1	規格	2	承 認 業 者 等
	応急給水栓鉄蓋	一宮市上下水道部承認品	79L TH	φ 500×100	日之出水道機器㈱
		_ , _ ,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	クロタ゛イト工業㈱
					スス゛テック(株)
					(株) <i>9</i> * イモン
	給水栓鉄蓋	一宮市上下水道部承認品		$\phi  500 \times 100$	日之出水道機器㈱
260	消火栓・空気弁用桝上部	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ソコンクリート製	$\phi$ 500×200	日之出水道機器(株)
					スス゛テック(株)   (株) ダ イモン
					北勢工業㈱三重営業所
					1. 労工業(物二里呂栗が)   植平コンクリート工業(株)
261	消火栓・空気弁用桝中部	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ンコンクリート製	φ 500×100	日之出水道機器㈱
201	16八任 主X月/17年上的	古巾工厂水垣即外配品	V V-V/) 13X	500×150	スス <sup>*</sup> テック(株): φ 500×150除く
				500×200	(株)ダイモン: o 500×150除く
				500×300	北勢工業㈱三重営業所: φ500×150除く
					植平コンクリート工業㈱: φ500×150除く
262	消火栓・空気弁用桝下部	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ソコンクリート製	φ 500×200	日之出水道機器㈱
				$500 \times 300$	スス゛テック(株)
					(株)ダ イモン
					北勢工業㈱三重営業所
000	消火栓・空気弁用桝上下部	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ンコンクリート製	φ 500×200	植平コンクリート工業㈱ 日之出水道機器㈱
	消火栓・空気弁用底板	一宮市上下水道部承認品	レジ・ソコンクリート製	$\phi 500 \times 200$ $\phi 500 \times 40$	日之出水道機器㈱
204	何久住 主风开用风极	四十二十八旦 中外 心田	V	φ 500 ∧ 40	スズ・デック(株)
					(株)タ*イモン
					北勢工業㈱三重営業所
					植平コンクリート工業㈱
265	消火栓・空気弁用調整リング	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ソコンクリート製	$\phi  500 \times 10$	日之出水道機器㈱
				500×30	スス゛テック㈱:φ500×30のみ
				500×50	㈱ダイモン:φ500×30,φ500×50のみ
				500×10 (3%)	北勢工業㈱三重営業所: \$500×10(3%), \$500×30(3%)除く
266	<u></u> 仕切弁鉄蓋	一宮市上下水道部承認品		500×30 (3%) φ 600×100	植平コンクリート工業㈱: φ500×30のみ 日之出水道機器㈱
	補水栓鉄蓋	一宮市上下水道部承認品	1	φ 600×100 φ 600×100	日之出水道機器㈱
201		口中工厂水炉即水岭田		φ 000 / 100	クロタ・ (小工業株)
268	補水栓用桝上部	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ソコンクリート製	φ 600×200	日之出水道機器㈱
	補水栓用桝中部	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ンコンクリート製	φ 600×100	日之出水道機器㈱
				600×200	
				600×300	
270	補水栓用桝下部	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ソコンクリート製	$\phi 600 \times 200$	日之出水道機器㈱
				600×200 (1/2)	
071	<b>**</b> **********************************	ウナーエル米がみおり	1.2 (2.1 (4.11 ) 集日	600×300	口 11 / 大松 四 (44)
271	補水栓用底板	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ソコンクリート製	$\phi 600 \times 40$	日之出水道機器㈱
979	補水栓用調整リング	一宮市上下水道部承認品	レシ゛ンコンクリート製	800×200×40 φ 600×50	日之出水道機器㈱
212	THIハユエバーで開発リイク	百甲上下小坦即承認由	レイ フェイケリード表	φ 600 ^ 50	日 《 口 / 八 旦 / 改 佰 / ( )
273	仕切弁用蓋 (仮給水用)	一宮市上下水道部承認品	+	φ 150	前澤化成工業㈱
210	エフィハ / 11 (水/四/17/11/		1	Ψ 100	1131+10/2-2K(f)

#### 材料承認一覧 不断水割T字管類

番号	名 称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
	仕切弁付不断水割T字管	一宮市上下水道部承認品	鋳鉄管用	$\phi$ 75 $\times$ $\phi$ 50	㈱水研:DIPφ200まで
			内面エポキシ樹脂粉体塗装 フランジ形	75× 75 100× 75	(φ75×φ50除く) 大成機工㈱:分岐φ250を除く
			φ75×φ50:外衫形	$100 \times 100$	ス
				150× 75 150×100	
				$150 \times 150$	
				200 × 75	
				200×100 200×150	
				$200 \times 200$	
				$250 \times 75$ $250 \times 100$	
				$250 \times 150$	
				$250 \times 200$ $250 \times 250$	
				300× 75	
				$300 \times 100$ $300 \times 150$	
				$300 \times 200$	
				300×250	
				$300 \times 300 \\ 350 \times 75$	
				$350 \times 100$	
				$350 \times 150 \\ 350 \times 200$	
				$350 \times 250$	
				$350 \times 300 \\ 400 \times 75$	
				$400 \times 100$	
				$400 \times 150$ $400 \times 200$	
				$400 \times 250$	
				$400 \times 300$	
				$450 \times 75$ $450 \times 100$	
				450×150	
				$450 \times 200$ $450 \times 250$	
				$450 \times 300$	
				500 × 75 500 × 100	
				$500 \times 150$	
				$500 \times 200$ $500 \times 250$	
				500×300	
				600 × 75	
				600×100 600×150	
				600×200	
				600×250 600×300	
				700× 75	
				700×100 700×150	
				$700 \times 200$	
				700×300 800× 75	
				800×100	
				800×150 800×200	
				$800 \times 300$	
			ビニル管用 内面エキ゚キン#肥料体涂妆	φ 75× φ 50	㈱水研: φ75×φ50除く
			内面エポキシ樹脂粉体塗装 フランジ形	75× 75 100× 75	大成機工㈱コスモ工機㈱
			φ75×φ50:外衫*形	100×100	
				$150 \times 75$ $150 \times 100$	
975	4.37.4.7.1.4.1.7.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2	DTC C 91	HDDE H	$150 \times 150$	
275	仕切弁付不断水割T字管 (ソフトシール仕切弁)	PTC G 31	HPPE用 内面エポキシ樹脂粉体塗装	φ 75× φ 50 φ 75× φ 75	コスモ工機(株)
			7529 形	100× 75	
276		PTC G 31	HPPE用	$100 \times 100$ $\phi 75 \times \phi 50$	コスモ工機(株)
	(簡易弁)		内面エポキシ樹脂粉体塗装	Ţ,	
			7ランジ形 外ネジ形		
277	不断水割T字管	一宮市上下水道部承認品	鋳鉄管用	φ75×φ75	大成機工㈱
			内面エポキシ樹脂粉体塗装 フランジ形	$100 \times 75$ $100 \times 100$	コスモ工機㈱: φ600まで
			//// ///	150× 75	
				$150 \times 100$	
				$150 \times 150 \\ 200 \times 75$	
				$200 \times 100$	
ıl				200×150 200×200	
		1		$250 \times 75$	
				250×100	
				$250 \times 100$ $250 \times 150$ $250 \times 200$	
				$250 \times 150$ $250 \times 200$ $250 \times 250$	
				$250 \times 150$ $250 \times 200$	

#### 材料承認一覧 不断水割T字管類

本書本書子学学   本音本上下次連串本版章   神経性的   100×201   201×201   2	(17. 11 b)	5h		LE 147 0	w/ .//b / .//.	7 37 44 47 65
お前は**や無菌的作曲装   350×250   340×30   350×30   3	番号名		規格1	規格2	形 状 寸 法	承 認 業 者 等
1772/ 車   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   300×300   40	小断水割 1 子	É.	一呂巾上「小坦部承認品			
1						- Λ. 1. 196(14) . φ 000 £ C
1				7777		
1						
1						
1					$350 \times 200$	
1						
200 × 75						
400×100						
400×150   40						
1490 × 200						
400×250   400×300   400×400   400×400   400×400   400×400   400×400   400×400   450×150   45						
400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 300   400 × 400 × 400   400 × 400 × 400   400 × 400 × 400   400 × 400 × 400   400 × 400 × 400   400 × 400 × 400   400 × 400 × 400 × 400 × 400   400 × 40						
400 × 400						
400×400   450×150   45						
190						
150×100   450×200   45						
450×1500   450×250						
450×2000   450×2050   450×2050   450×2050   450×2050   450×2050   450×2050   450×2040   450×2400   450×450   500×75   500×1000   500×2500						
150×2509   150×250						
450 × 300						
450 × 350						
450×400   45						
450 × 450   500 × 100   500 × 100   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   500 × 200   600 × 100   600 × 100   600 × 100   600 × 100   600 × 100   600 × 100   600 × 200 × 200   600 × 200 × 200   600 × 20						
1						
1			1			
1						
100			1			
1						
1						
1			1			
500×450   500×500   600×75   600×100   600×75   600×100   600×200   600×200   600×200   600×200   600×200   600×200   600×200   600×450   600×600   600×450   600×600   600×			1			
1						
600×75   600×150   600×250   600×300   600×800   600×800   600×800   600×800   600×800   600×800   600×800   700×150   700×150   700×800   700×800   700×800   700×800   700×800   700×800   700×800   700×800   800×150   800×100   800×150   800						
600×100   600×150   600×250   600						
600×150   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   600×250   700×200   700×200   700×200   700×200   700×200   700×200   700×250   700×200   700×250   75×75   75×75   75×75   700×150   75×75   75						
日本の						
PTC G 31   PPE用   内面球 や樹脂粉体塗装   PTC G 31   PPE用   内面球 や樹脂粉体塗装   PTC G 31   PPE用   内面球 や樹脂粉体塗装   PTC G 31   PPE用   内面球 や樹脂粉体塗装   PTC G 31   PPE用   内面球 や樹脂粉体塗装   PTC G 31   PPE用   内面球 や樹脂粉体塗装   PTC G 31   PPE用   内面球 や樹脂粉体塗装   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PPE用   PTC G 31   PTC						
日本						
1						
1						
PTC G 31					$600 \times 400$	
Profile					$600 \times 450$	
PTC G 31					$600 \times 500$	
100						
100   150   700   150   700   150   700   150   700   150   700   200   700   200   700   200   700   200   700   20						
PTC G 31						
PTC G 31						
PTC G 31						
PTC 6 31						
100 × 450						
PTC G 31   PPE用						
Right						
Ref						
Ref						
R			1			
RON × 300			1		$800 \times 200$	
1			1			
10						
PTC G 31						
PTC G 31						
内面エボ・キシ樹脂粉体塗装				ドール祭田	800 × 500	<b>大砂絲丁樹</b>
7ラジジ・形						
Total						-/
150×100   150×150   150×150   150×150   17スモ工機㈱   150×150   17スモ工機㈱   150×150   17スモ工機㈱   100×75   100×100   150×150   100×100   150×75   100×100   150×75   100×100   150×75   100×100   150×75   150×150						
Temper   PTC G 31						
PTC G 31   IPPE用			<u> </u>		$150 \times 150$	
7ラジン・形	278 不断水割T字	管	PTC G 31		φ75×φ75	コスモ工機(株)
大成機工㈱(分岐: φ 150まで)						
内面工** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	000 11200	ムルナル・カーナケ	5+171.W45777			1.4546 (14) / // 44
$\begin{array}{c} 100 \times 100 \\ 150 \times 75 \\ 150 \times 100 \\ 150 \times 150 \\ 200 \times 75 \\ 200 \times 100 \\ 200 \times 150 \\ 200 \times 200 \\ 250 \times 75 \\ 250 \times 100 \\ 250 \times 150 \\ 250 \times 150 \\ 250 \times 200 \\ \end{array}$	279   K 形受口仕切	开付个断水割T字管	一呂巾上卜水直部承認品			大成機上㈱(分岐: φ 150まで)
$\begin{array}{c} 150\times 75 \\ 150\times 100 \\ 150\times 150 \\ 200\times 75 \\ 200\times 100 \\ 200\times 150 \\ 200\times 200 \\ 250\times 75 \\ 250\times 100 \\ 250\times 150 \\ 250\times 150 \\ 250\times 200 \\ \end{array}$			1	四田斗 お棚脂粉体塗装		コムモ上人機(材)
$\begin{array}{c} 150 \times 100 \\ 150 \times 150 \\ 200 \times 75 \\ 200 \times 100 \\ 200 \times 150 \\ 200 \times 200 \\ 250 \times 75 \\ 250 \times 100 \\ 250 \times 150 \\ 250 \times 150 \\ 250 \times 200 \\ \end{array}$						
$\begin{array}{c} 150 \times 150 \\ 200 \times 75 \\ 200 \times 100 \\ 200 \times 150 \\ 200 \times 200 \\ 250 \times 75 \\ 250 \times 100 \\ 250 \times 150 \\ 250 \times 200 \\ \end{array}$						
$\begin{array}{c} 200\times75\\ 200\times100\\ 200\times150\\ 200\times200\\ 250\times75\\ 250\times100\\ 250\times50\\ 250\times200 \end{array}$						
$\begin{array}{c} 200\times100\\ 200\times150\\ 200\times200\\ 250\times75\\ 250\times100\\ 250\times150\\ 250\times200 \end{array}$						
$ \begin{array}{c} 200 \times 150 \\ 200 \times 200 \\ 250 \times 75 \\ 250 \times 100 \\ 250 \times 150 \\ 250 \times 200 \\ \end{array} $						
$ \begin{array}{c} 200 \times 200 \\ 250 \times 75 \\ 250 \times 100 \\ 250 \times 150 \\ 250 \times 200 \\ \end{array} $						
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$						
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$						
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$						
					$250 \times 150$	
]   300 × 75			1		$250 \times 200$	
000					300× 75	

#### 材料承認一覧 不断水割T字管類

番号	名称	規 格 1	規 格 2	形状寸法	承認業者等
ш.у	K形受口仕切弃付不断水割丁字管	一宮市上下水道部承認品	鋳鉄管用	300×100	承     認     業     者     等       大成機工㈱(分岐: φ150まで)
			内面エポキシ樹脂粉体塗装	$300 \times 150$	コスモ工機(株)
				$300 \times 200$	
				$350 \times 75$	
				350×100	
				350×150	
				350×200	
				400 × 75 400 × 100	
				400×100 400×150	
				400×130 400×200	
				450× 75	
				450×100	
				$450 \times 150$	
				$450 \times 200$	
				$500 \times 75$	
				$500 \times 100$	
				$500 \times 150$	
				500×200	
				600 × 75	
				600×100	
				$600 \times 150$ $600 \times 200$	
				700 × 75	
				700×75 700×100	
				700×100 700×150	
				700×200	
				800× 75	
				$800 \times 100$	
				$800 \times 150$	
				800×200	
			ピーニル管用	$\phi$ 75 $\times$ $\phi$ 75	
			内面エポキシ樹脂粉体塗装	100× 75	
				100×100	
				$150 \times 75$ $150 \times 100$	
				150×150	
280	耐震用仕切弁付不断水割T字管	一宮市上下水道部承認品	鋳鉄管用	φ 75× φ 75	大成機工㈱: φ300まで
200	100,00,00,00,00,00,00,00,00,00,00,00,00,	1 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	内面エポキシ樹脂粉体塗装	100× 75	コスモ工機(株)
			分岐部:K形挿し口	100×100	
			:PE挿し口(φ100まで)	$150 \times 75$	
				$150 \times 100$	
				$150 \times 150$	
				200× 75	
				200×100	
				200×150	
				$200 \times 200 \\ 250 \times 75$	
				250 × 75 250 × 100	
				$250 \times 100$ $250 \times 150$	
				250×250	
				300× 75	
				300×100	
				$300 \times 150$	
				$300 \times 300$	
				$350 \times 75$	
				350×100	
001	備日会けて附え割のウ質	- 存士 - トエル ** 神 ** *** ロ	<u> </u>	350×150	
281	簡易弁付不断水割T字管	一宮市上下水道部承認品	鋳鉄管用	400×40 400×50	大成機工㈱
			内面エポキシ樹脂粉体塗装 外ネジ形	$400 \times 50$	コスモ工機(株)
282	ウォーターバッグ用割T字管	一宮市上下水道部承認品	塩ビ管・鋳鉄管兼用	φ75	大成機工㈱
202	// / // // // // // // // // B		一 日 野水日水川	φ75 100	/\/\/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
				150	
283	エアプラグ用割T字管	一宮市上下水道部承認品	塩ビ管・鋳鉄管兼用	φ 75	コスモ工機(株)
				100	""
				150	

#### 材料承認一覧 <u>その他</u>

亚口	名称	+H +/2 1	規 格 2	11% 177 - 7.4	承認業者等
番号	名 称	規         格         1           一宮市上下水道部承認品	<u>規</u> 格 2 塩化ビニル製	形 状 寸 法 50mm×0.2mm×20m	承     認     業     者     等       ㈱共和
				30mm × 0. 2mm × 20111	サンエス護謨工業(株) ヨツキ゛(株)
285	中間明示テープ	一宮市上下水道部承認品	JIS K6772(ビニルレザークロス) と同等 シングル	150mm×50m	サンエス護謨工業㈱ 東洋平成ポリマー㈱ ミツギロン工業㈱ ヨツギ㈱
286	管探知ワイヤー	一宮市上下水道部承認品	導体: JIS C3152 (スズメッキ軟銅線) 被覆層: (感圧)導電性ゴム	標準巻長:100m	サンエス護謨工業(株) フシ゛テコム(株) ヨツキ゛(株)
287	(鋳鉄管用)	一宮市上下水道部承認品	JWWA Z108 JDPA Z2002		(㈱クボタ (㈱栗本鐵工所 日本鋳鉄管㈱
	滑剤 (塩ビ管用)	一宮市上下水道部承認品			アロン化成㈱ (㈱クボタケミックス 積水化学工業㈱
288	接着剤	一宮市上下水道部承認品	JWWA S101		プロン化成㈱ (㈱クボタクミックス 積水化学工業㈱
289	補修剤	一宮市上下水道部承認品	JWWA K139 JDPA Z2002		(株)水、
290	防食テープ	JIS Z1901			1 5 4 5 7 H ///
291	ダクタイル鋳鉄管用ポリエチレンスリーブ	JWWA K158		$\begin{array}{c} \phi \ 75 \times 5  \mathrm{m} \\ 100 \times 5 \\ 150 \times 6 \\ 200 \times 6 \\ 250 \times 6 \\ 300 \times 7 \\ 350 \times 7 \\ 400 \times 7 \\ 450 \times 7 \\ 500 \times 7, 5 \\ 600 \times 7, 5 \\ 700 \times 7, 5 \\ 800 \times 7, 5 \\ \end{array}$	
	水道配水用ポリエチレン管用溶剤浸透防護スリーブ	PTC K 20		$ \phi  50 \times 5 \text{m} \\ 75 \times 5 \\ 100 \times 5 $	
	ボリエチレンスリープ固定用コ゚ムパンド	一宮市上下水道部承認品	JWWA K158	φ 75 100 150 200 250 300 350 400 450 500 600 700 800	サンエス護謨工業㈱ ヨツギ㈱
294	仮配管用レンタルパイプ	一宮市上下水道部承認品	SUS PE	φ 50 80 100 150 200 250 300 400 φ 50	明和工業㈱
				75 100 150 200	

<sup>※</sup>配水管材料は厚生省令第15号(水道施設の技術的基準を定める省令)、給水管材料は同省令第14号(給水装置の構造及び材質の基準に関する省 令)の基準適合品とすること。

### 図面における材料の図示記号

(A)図示記号【全図面共通】

図示記号	名 称	備考
	φ50以下	
	φ75	
+	φ100	
+	φ150	
++	φ 200	
++	φ 250	
+++	φ300	
+++	φ350	以降口径拡大毎に十一追加
S	ソフトシール仕切弁	
	仕切弁	
	不断水バルブ	
$\bowtie$	青銅製仕切弁	
$\otimes$	ゲートバルブ	~S.53.7 又は 仮配管用
	充填用バルブ	エアミルク充填用
	消火栓	
A	空気弁	
<del></del>	立上がり配管	
<del></del>	斜め配管	
	閉塞工	

### (B)小口径管配水管布設基準で使用する図示記号

(B)小口往官能水官佈設基準		<u> 種</u>	/## .#x
図 示 記 号	名 称	寸 法(例)	- 備 考
既設管 <b>Ф</b>	取付工	100HPPE × 50 100DIP × 50	分水栓の場合
既設管 既設管	取付工	50HPPE × 50 50VP × 50	切り取り施工の場合
	末端取付工	50HPPE × 50 50VP × 50	※末端取付エに含まれる離脱防止継手 の表記は無し
T+ ×+	EF継手工	50 × 22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	
	離脱防止継手工	50 × 11 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> °	
	EF継手工 ・ 離脱防止継手工	50 × 90°	垂直方向の立上り配管の場合
	EF継手工 ・ 離脱防止継手工	50 × 50(チーズ)	
RIII=Jr. Adds.	EF継手工	50HPPE × 50	
	· 離脱防止継手工	50VP × 50	
	離脱防止継手工	40VP × 50 30GP × 50	新設管と既設管の管径が異なる場合 詳細図のみ記載(平面図には記載しない)
<u> </u>	バルブ設置工	50	※バルブ設置工に含まれるEF継手 の表記は無し
	バルブ設置工	50(ゲートバルブ)	
<del></del> >	閉塞工	50	
既設管 — ——	閉塞工	50VP	
	閉塞工	20(サドルキャップ)	
図面表記無し	VP不断水工	50VP • 50GP	
図面表記無し	HPPE不断水工	50HPPE	
図面表記無し	杭打工	φ6cm × 1.2m	

### (C)詳細図に記載する材料表の図示記号

管種	材料		四面表	,	
	承覧番号	図 示 記 号	名 称	寸 法(例)	- 備 考
	78	<u> </u>			
	79	$\supset$	HPPE EFソケット	100	
	93	GFの場合 RFの場合	HPPE 短管1号	100	フランジ部:FCD製
	94 • 95	GFの場合 RFの場合	HPPE 短管2号	100	94: フランジ部:FCD製 95: フランジ部:DIP製
	80	角度表記 *垂直方向に使用の場合 90° 角度表記	HPPE EF両受ベンド	100 × 22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)
	81	角度表記 *垂直方向に使用の場合 角度表記 角度表記	HPPE EF片受ベンド	100 × 22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)
	82	角度表記       *垂直方向に使用の場合 90° 角度表記	HPPE ベンド	100 × 22¹/₂°	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)
水道配・	90	高さ表記 *垂直方向に使用の場合 高さ表記 場	HPPE EF両受Sベンド	100 × 300H	「高さ表記」は 300H、450H、600H
水用ポリエ	91	高さ表記 *垂直方向に使用の場合 高さ表記	HPPE EF片受Sベンド	100 × 300H	「高さ表記」は 300H、450H、600H
チレン管	92	高さ表記 *垂直方向に使用の場合 高さ表記	HPPE Sベンド	100 × 300H	「高さ表記」は 300H、450H、600H
H P P	83	*分岐部が縮径の場合 *垂直方向に使用の場合	・ HPPE EF両受チーズ	100 × 100 • 100 × 50	
E ) E F	86	$\rightarrow \leftarrow$	HPPE EF片受レデューサ	100 × 50	受挿し片落管
継手	87	<b>-</b> -<-	HPPE レデューサ	100 × 50	両挿口片落管
	240	<u> </u>	HPPE PE挿し口S仕切弁	100	仕切弁部:DIP製
	241	<u> </u>	HPPE PE片受S仕切弁	100	仕切弁部:DIP製
	96 • 97	*平面表記の場合	HPPE PE挿し口F付T字管 (うず巻き型: ~ F付T字管(Dr))	100 × 75	7ランジ部: DIP製 うず巻き型の場合、 材料表名称に(Dr)を追記
	88		HPPE EFキャップ	100	
	89		HPPE キャップ	100	
	98	PK or	HPPE DIP用異種管継手	100DIP-K × 100	

<b>夢</b> 種	材料 承認	図 示 記 号	図面剥	長記名	備 考
管種	一覧番号	囚水化力	名 称	寸 法(例)	υπ <i>2</i> 5
	116		メカニカル継手 ソケット	100	
	117	PC or OCP	メカニカル継手 ソケット	100DIP × 100	C側:3DkN対応押輪
水道配	128	PC or OP	メカニカル継手 レデューサ	100DIP × 150	C側:3DkN対応押輪
水 用 ポ リ	118	PV or VP	メカニカル継手 ソケット	100VP × 100	
エチレ	129	PV or VP	メカニカル継手 レデューサ	75VP × 100	
管(H	119	GFの場合 RFの場合	メカニカル継手 短管1号	100	
P P E	121		メカニカル継手 チーズ	100 × 100	
メカニカ	122 • 124	*平面表記の場合	メカニカル継手 F付T字管 (うず巻き型: ~ F付T字管(Dr))	100 × 75	うず巻き型の場合、 材料表名称に(Dr)を追記
ル 継 手	126	*平面表記の場合	メカニカル継手 F付ベンド	75 × 90°	応急給水栓用
	125	角度表記 *垂直方向に使用の場合 角度表記 カード カード カード カード カード カード カード カード カード カード	メカニカル継手 ベンド	100 × 22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)
	120	D	メカニカル継手 キャップ	100	

<b>管種</b>	材料 承認	図示記号	図面剥	長記名	備 考
日任	一覧番号	囚水礼力	名 称	寸 法(例)	υπ <i>2</i> 5
	131	$\bigcirc \bigcirc$	離脱防止継手 ソケット	100	
	132	PC or CP	離脱防止継手 ソケット	100DIP × 100	C側:3DkN対応押輪
水道	143	or OP	離脱防止継手 レデューサ	150DIP × 100	C側:3DkN対応押輪
配水用ポ	133	or VP	離脱防止継手 ソケット	100VP × 100	
リエチレ	144	PV or VP	離脱防止継手 レデューサ	75VP × 100	
を管へ	134	GFの場合 RFの場合	離脱防止継手 短管1号	100	
H P P E	136		離脱防止継手 チーズ	100 × 100	
) 離 脱 防	138	角度表記 *垂直方向に使用の場合 角度表記 角度表記	離脱防止継手 ベンド	100 × 22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)
継手	139	角度表記 *垂直方向に使用の場合 角度表記 90° 角度表記	離脱防止継手 異種管用ベンド	(100DIP × 100) × 45°	図示記号の「角度表記」 は90°,45° (1°未満は記載しない)
	140	角度表記 *垂直方向に使用の場合 90° 角度表記	離脱防止継手 異種管用ベンド	(100VP × 100) × 22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> °	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)
	135	$\Phi$	離脱防止継手 キャップ	100	

M-12	材料 承認	m - *	図面表	長記名	(44-4-
管種	一覧番号	図 示 記 号	名 称	寸 法(例)	- 備 考
	6	<b>─</b> ─ <b></b>			
	59		GX形 ライナ	150	
	66	GFの場合 RFの場合	GX形 短管1号	150	
	66	GFの場合 RFの場合	GX形 短管2号	150	
	47	*平面図において 垂直方向に使用の場合 角度表記	GX形 曲管	150 × 11¹/₄°	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)
	48	*平面図において 垂直方向に使用の場合 角度表記	GX形 両受曲管	150 × 22¹/₂°	図示記号の「角度表記」 は,45°,22° (1°未満は記載しない)
	54	高さ表記	GX形 乙字管	150 × 300H	図示記号の「高さ表記」は 300H,450H
ダ	45	_ <del></del>	GX形 二受T字管	150 × 100	
クタイル	46		GX形 受挿し片落管	150 × 100	
鋳鉄管	46	<b>&gt;</b> ₫	GX形 挿し受片落管	150 × 100	
G X 形	52		GX形 継ぎ輪	150	
	53	<b>₽</b> < <b></b> ▼	GX形 両受短管	150	
	49 • 50	GFの場合 RFの場合 *平面図表記の場合	GX形 F付T字管 (うず巻き型: ~ F付T字管(Dr))	150 × 75	うず巻き型の場合、 材料表名称に(Dr)を追記
	57		GX形 G-Link	150	
	56	₽	GX形 P-Link	150	
	68	1	GX形 栓	150	直管用 異形管用
	67	<b>₽</b> ⊗-⊗- <b>₽</b> ⊗-⊗ <b></b>	GX形 受挿し伸縮可とう管 GX形 両受伸縮可とう管	150	ダブル偏心量200mm タイロッド付
	236		GX形 両受S仕切弁	150	
	237	<b>─\S</b> k <b>‡</b>	GX形 受挿しS仕切弁	150	

A4-1-	材料承認	D	図 面 表 記 名		/	
管種	番号		名 称	寸 法(例)	- 備考	
管(GX形)	60	図面表記無し	GX形 接合材料	150		
▼ ・ ル ・ ル ・ か ・ か ・ か ・ か ・ か ・ か ・ か ・ か	62	図面表記無し	GX形 切管用挿しロリング	150		
	1 • 2	——<				
	7 ~ 16	<sup>角度表記</sup> → ← ★	(例) K形 二受T字管 K形 曲管 等	(例) 150 × 100 150 × 11'/4° 等	図示記号の「角度表 記」は 90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)	
ダ ク タイ	19	*接合部の記号が黒丸の場合	K形 特殊押輪	150		
形が鋳鉄管	20	*接合部の記号が黒丸の場合	K形 全周型特殊押輪	150		
	17	*接合部に記号が無い場合	K形 押輪	150		
	220	<b>─!S</b> K	K形 受挿しS仕切弁	150		
H.	3 ~ 5					
(NS形)ダクタイル鋳鉄は	22 ~ 33	角度表記	(例) NS形 二受T字管 NS形 曲管   等	(例) 150 × 100 150 × 11'/4° 等	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)	
一形) 一番鉄管	222	DISKI	NS形 両受S仕切弁	150		
	221		NS形 受挿しS仕切弁	150		
	164 • 165					
	172	*平面図において 角度表記 垂直方向に使用の場合 <del>H</del> 角度表記	RRベンド	100 × 11¹/₄°	図示記号の「角度表記」 は 90°,45°,22°,11°,5° (1°未満は記載しない)	
   ゴ   ム   輪	171	X	RRソケット	100		
形硬	180	*平面図において 垂直方向に使用の場合 角度表記 つ# (	VP曲管	100 × 11¹/₄°	図示記号の「角度表記」 は90°,45°,22°,11° (1°未満は記載しない)	
質塩化ビニ	178	<b>≫</b> ©	VP片落管	100 × 75		
ル 管 R	176	¥6	VPT字管	100 × 75		
R	179	Ю	MF短管	100		
	177	*平面図表記の場合 <b>う<sup>工</sup> う ○ ○</b> Dr	VPF付T字管(Dr)	100 × 75	消火栓用	
	173 • 174	*接合部の記号が黒丸の場合 45°	RR離脱防止金具(V型)	100	塩ビ製継手用	

181	M 14	材料承認	-2 G	図面 君	/++ ++	
101	管種	承認 一覧 番号	記号	名 称	寸 法(例)	V#I 75
100   10		181		VSジョイント	100	
184	ニムル輪	182		VCジョイント	100DIP × 100	
183   100	( R 質 に	184	VC CV	CV片落管	100DIP × 75	
100   10	.5	183	0	VP用キャップ	100	
100   10				バッグ式止水工法	100VP	
72			*継手耐震補強 1 2	K形継手耐震補強金具	100	
		72		フランジ継手耐震補強金具	100	
277 分割型		274	一体型	仕切弁付不断水割T字管	150DIP × 100	
219   両   下形   S   大切弁   100			分割型	不断水割T字管	150DIP × 100	
お藤型				両F形 S仕切弁	100	
管口閉塞エ 100 元頃用立上げ  パルブ設置工 50 229				耐震用仕切弁付不断水割T字管	150DIP × 100	
229     不凍急排型空気弁     25 副弁付     水管橋に使用       228     急速空気弁     75     地下式に使用       227     図面表記無し     空気弁用補修弁     75       225 : 226     地下式単口消火栓 [空気弁付の場合:(空気弁付の場合:(空気弁付の場合:(空気弁付の場合:(空気弁付を追記     75 副弁付     対料表名称に(空気弁付を追記       44     図面表記無し     フランジ短管     75 × 200     ※(呼び径)×(有効量を通知を通知を通知を通知を通知を通知を通知を通知を通知を通知を通知を通知を通知を				不断水切換弁	300DIP × 100	
他     バルブ設置工     50       229     不凍急排型空気弁     25 副弁付     水管橋に使用       228     急速空気弁     75     地下式に使用       227     図面表記無し     空気弁用補修弁     75       225 ・ 226     地下式単口消火栓 [空気弁付の場合・(空気弁付)]     75 副弁付     材料表名称に (空気弁付)を追記       44     図面表記無し     フランジ短管     75 × 200     ※(呼び径)×(有効量       75 ・ 75 (RF-RF) ・ 75 (RF-GF)     ・ 75 (RF-GF)       76     図面表記無し     F継手(B. N. P共)     75 (RF-GF)       205     分水栓(洗浄用)     150DIP × 25	その			管口閉塞工	100	- 充植田立上げ
228     急速空気弁     75     地下式に使用       227     図面表記無し     空気弁用補修弁     75       225 ・ 226     地下式単口消火栓 (空気弁付の場合・(空気弁付))     75 副弁付     対料表名称に (空気弁付)を追記       44     図面表記無し     フランジ短管     75 × 200     ※(呼び径)×(有効量       75 ・ 76     図面表記無し     F継手(B. N. P共)     75(RF-RF) / 75(RF-GF)       205     分水栓(洗浄用)     150DIP × 25			)×W/	バルブ設置エ	50	九英川立工()
227     図面表記無し     空気弁用補修弁     75       225 : 226     地下式単口消火栓 [空気弁付の場合:(空気弁付)]     75 副弁付     対料表名称に (空気弁付)を追記       44     図面表記無し     ブランジ短管     75 × 200     ※(呼び径)×(有効量のでは、できる。       75 : 76     図面表記無し     F継手(B. N. P共)     75 (RF-RF) (F) (F) (RF-GF)       205 : 76 (RF-GF)     グ水栓(洗浄用)     150DIP × 25		229	$\bigcirc$	不凍急排型空気弁	25 副弁付	水管橋に使用
225     地下式単口消火栓 [空気弁付の場合:(空気弁付)]     75 副弁付     空気弁付の場合、 対料表名称に (空気弁付)を追記       44     図面表記無し     フランジ短管     75 × 200     ※(呼び径)×(有効長)       75     図面表記無し     F継手(B. N. P共)     75(RF-RF)     75(RF-GF)       205     分水栓(洗浄用)     150DIP × 25		228	<b>(b)</b>	急速空気弁	75	地下式に使用
226   ロース・アドリング (空気弁付)を追記   144   図面表記無し   フランジ短管   75 × 200   ※(呼び径)×(有効型		227	図面表記無し	空気弁用補修弁	75	
75 ・ 図面表記無し F継手(B. N. P共) 75(RF-RF) ・ 75(RF-GF)  205 分水栓(洗浄用) 150DIP × 25					75 副弁付	空気弁付の場合、 材料表名称に (空気弁付)を追記
で 76     図面表記無し     F継手(B. N. P共)       205     一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		44	図面表記無し	フランジ短管	75 × 200	※(呼び径)×(有効長)
The state of the s			図面表記無し			
206 図面書記毎  家羊ュア 05		205	<del></del>	分水栓(洗浄用)	150DIP × 25	
		206	図面表記無し	密着コア	25	

古い竣工図に記載された材料の図示記号

<del></del>	唆工図に記載された材料の図示記号	<b>T</b>	I
管種	図 示 記 号	名 称	備考
	——<	直 管	
	Ж	短管1号	
		短管2号	
	* 平面図において 垂直方向に使用の場合 用度表記	曲管	「角度表記」は90°,45°,22°,11°(1°未満は記載しない)
ダクタ		二受丁字管	
タイル鋳	$\prec$ $\prec$	受挿し片落管 挿し受片落管	
鉄管(A	X	継ぎ輪	
形 、 K	*平面図表記の場合 <b>一丁</b>	フランジ付き丁字管 (消火栓用、空気弁用)	H6.7~ うず巻式(消火栓用)
形	<del>X</del>	三受十字管	
	\ <del></del>	排水T字管	
	‡	栓	
	*接合部の記号が黒丸の場合	特殊押輪	
	*接合部に記号が無い場合	押輪	
鋳鉄管(T形)		直 管	

			,
管種	図 示 記 号	名 称	備考
硬質	<b></b>	VP直管	
塩化ビニ	*平面図において ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	VPベンド	
ル 管 ( T	×	VPチーズ	
S )		VPキャップ (TSキャップ)	
一 (RR 管 に)	<b>∂</b> €	RR曲管	鋳鉄製 RR離脱防止金具(C型)付き
R ニ ニ ル	<b>%</b>	RRT字管	鋳鉄製 RR離脱防止金具(C型)付き
接合材	管種表記	ドレッサージョイント	VP(VP × VP) VC(VP × CIP,DIP) VA(VP × ACP)
材   料 	KJ ZIt 🏻	MJジョイント (MFジョイント)	H4.7~ MFジョイント (離脱防止機能付き)
石綿	~	AP用短管1号	メカニカル形鋳鉄管の挿し口 との接続用
セメン		AP用短管2号	メカニカル形鋳鉄管の受口 との接続用
管	☐ Zば ☐	鋳鉄継手 (ギボルトジョイント)	ACP × ACP

## 水圧試験結果報告書

工事名 水第 〇 号

〇〇町〇〇〇〇 配水管改良

地内ほか 工事

試験日	令和	0	年	0	月	0	日	
試験区間	0	地点	から	0	地点	まで		
対象管路	φ	50	HPPE					

項目 時刻		水圧	備考	
試験開始	時	分	MPa	0.75MPa
再加圧	時	分	MPa	試験開始後 5分 0.75MPa
減圧	時	分	MPa	0.50MPa
1時間後	時	分	MPa	0.40MPa以上で合格

*	各項目の写真または記録用紙を添付。別添でも構わない。

## 水圧試験結果報告書

工事名 水第 〇 号

〇〇町〇〇〇〇 配水管改良

地内ほか 工事

試験日	令和	0	年	0	月	0	日	
試験区間	0	地点	から	0	地点	まで		
対象管路	φ	100	DIP-GX					

項目	時刻		水圧	備考	
試験開始	時	分	MPa	0.50MPa	
10分後	時	分	MPa	0.40MPa以上で合格	

*	各項目の写真または記録用紙を添付。別添でも構わない。

## 水圧試験結果報告書

工事名 水第 〇 号

〇〇町〇〇〇

地内ほか

配水管改良

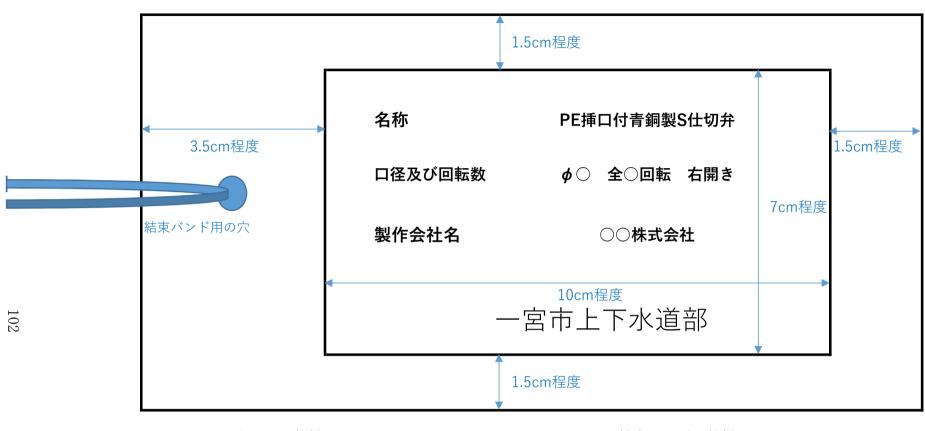
工事

試験日	令和	0	年	0 .	月	ОВ
試験区間	0	地点				
対象管路	φ	150	×	100		不断水割丁字管

項目	時刻		水圧	備考
試験開始	時	分	MPa	0.75MPa
5分後	時	分	MPa	水圧の低下がなければ合格

*	各項目の写真または記録用紙を添付。別添でも構わない。

### ラミネート製表示プレート標準図



□ラミネートの仕様

サイズ 15cm×10cm 程度 余白 上下 1.5cm程度

左右 1.5cm、3.5cm程度

3.5cm余白の真ん中 1箇所

□印刷紙の仕様

サイズ 10cm×7cm 程度

文字サイズ 特になし(見やすいサイズ)

文字書体 特になし

文字色

□結束バンドの仕様

長さ 蓋に結える長さ

□名 称(参考)

- ・PE挿口付青銅製S仕切弁 締過ぎ防止機能付
- ・PE挿口付ソフトシール仕切弁
- ・○○形ソフトシール仕切弁
- ・○○形両受ソフトシール仕切弁
- ・○○形受挿しソフトシール仕切弁 等